平成30年度

事業実績報告書

社会福祉法人 尚生会

〈本　部〉
〒309－1611
茨城県笠間市笠間1635-2
TEL 0296－73－5562
FAX 0296－73－5563
URL http://www.shoseikai.com

目　次

社会福祉法人 尚生会

1　社会福祉法人 尚生会

かさまグリーンハウス

7　特別養護老人ホーム
かさまグリーンハウス

12　認知症対応型通所介護センター
かさまグリーンハウス

15　認知症高齢者グループホーム
（共用型認知症対応型通所介護センター）
かさまグリーンハウス

グリーンハウスみと

19　特別養護老人ホーム グリーンハウスみと

24　通所介護センター グリーンハウスみと

27　居宅介護支援事業所 グリーンハウスみと

30　訪問看護ステーション グリーンハウスみと

33　水戸市常澄高齢者支援センター

グリーンハウスひたちなか

39　特別養護老人ホーム
グリーンハウスひたちなか

46　認知症対応型通所介護センター
グリーンハウスひたちなか

49　健康維持通所型サービス
グリーンハウスひたちなか

51　訪問看護ステーション
グリーンハウスひたちなか

ケアハウスかさま

54　軽費老人ホーム ケアハウスかさま

58　訪問介護センターかさま

61　通所介護センターかさま

64　認知症高齢者グループホームかさま

67　居宅介護支援センター
かさまグリーンハウス

グリーンハウスとちぎ

73　訪問入浴介護センター
グリーンハウスとちぎ

74　訪問介護センター グリーンハウスとちぎ

77　認知症高齢者グループホーム
（共用型認知症対応型通所介護センター）
グリーンハウスとちぎ

81　小規模多機能型居宅介護
グリーンハウスやまうち

グリーンハウスともべ

84　通所介護センター グリーンハウスともべ

ケアセンターいずみ

88　サービス付き高齢者向け住宅
ケアセンターいずみ

90　通所介護 ケアセンターいずみ

グリーンハウス陣屋

93　認知症対応型通所介護センター
グリーンハウス陣屋

96　小規模多機能型居宅介護
グリーンハウス陣屋

99　認知症高齢者グループホーム
グリーンハウス陣屋

102　居宅介護支援センター
グリーンハウス陣屋

グリーンハウスおおつか

105　多機能型重症児デイサービス
グリーンハウスおおつか

社会福祉法人 尚生会　事業所一覧

事　業　所		開始年月日
法　人　本　部		平成24年 4月 1日
かさまグリーンハウス	特別養護老人ホーム	昭和63年 4月14日
	認知症対応型通所介護センター	平成21年 7月 1日
	認知症高齢者グループホーム	平成12年 4月 1日
	共用型認知症対応型通所介護センター	平成26年 4月 1日
グリーンハウスみと	特別養護老人ホーム	平成15年 7月 1日
	通所介護センター	平成15年 7月 1日
	居宅介護支援事業所	平成16年 5月 1日
	訪問看護ステーション	平成21年 4月15日
	水戸市常澄高齢者支援センター	平成27年 4月 1日
グリーンハウスひたちなか	特別養護老人ホーム	平成26年 4月 1日
	認知症対応型通所介護センター	平成26年 4月 1日
	健康維持通所型サービス	平成28年 6月 1日
	訪問看護ステーション	平成27年 5月 1日
ケアハウスかさま	軽費老人ホーム	平成10年 6月 2日
	訪問介護センター	平成11年 4月 1日
	通所介護センター	平成29年 4月 1日
	認知症高齢者グループホーム	平成29年 4月 1日
	居宅介護支援センター	平成11年10月 1日
グリーンハウスとちぎ	訪問入浴介護センター	平成12年 7月 1日
	訪問介護センター	平成13年12月 1日
	認知症高齢者グループホーム	平成15年12月 1日
	共用型認知症対応型通所介護センター	平成26年 4月 1日
	小規模多機能型居宅介護センター	平成19年 4月 1日
グリーンハウスともべ	通所介護センター	平成17年 5月 1日
ケアセンターいずみ	サービス付き高齢者向け住宅	平成27年10月 1日
	通所介護ケアセンター	平成27年10月 1日
グリーンハウス陣屋	認知症対応型通所介護センター	平成29年 4月 1日
	小規模多機能型居宅介護センター	平成29年 4月 1日
	認知症高齢者グループホーム	平成29年 4月 1日
	居宅介護支援センター	平成30年 4月 1日
グリーンハウスおおつか	多機能型重症児デイサービス	平成30年 9月 1日

社会福祉法人　尚生会

評議員会・理事会開催録

区分	回数	日時	出席者	内容
理事会	127	H30.5.24 pm6:30～	理　事　6名 監　事　2名	・平成29年度　社会福祉法人尚生会　各会計決算について ・多機能型重症児デイサービス　グリーンハウスかさはら（仮称）の事業計画（案）について ・グリーンハウスみと「本館照明器具交換工事」に係る一般競争入札の実施（案）について ・「通所介護センターかさま」事業変更（案）について ・平成30年度　社会福祉法人尚生会　第1次補正予算（案）について ・定款の一部改正（案）について ・就業規則の一部改正（案）について（理事会） ・給与規程の一部改正（案）について（理事会） ・経理規程の一部改正（案）について（理事会） ・役員等に対する報酬及び旅費規程の一部改正（案）について ・評議員会（第70回）の招集（案）について（理事会） ・理事長専決事項について（理事会） ・監督官庁が実施した検査又は調査の結果 ・その他報告が必要と認められる事項
評議員会	70	H30.6.14 pm6:30～	評議員　7名 監　事　2名	
理事会	128	H30.6.22 am10:30～	理　事　4名 監　事　1名	・グリーンハウスみと「本館照明器具交換工事」に係る業者決定（案）について
理事会	129	書面理事会		・役員等の損害賠償保険契約（案）について
理事会	130	H30.11.29 pm6:00～	理　事　5名 監　事　2名	・平成30年度　社会福祉法人尚生会　第2次収支補正予算書（案）について ・給与規程の一部改正（案）について（理事会） ・経理規程の一部改正（案）について（理事会） ・評議員会（第71回）の招集（案）について（理事会） ・理事長専決事項について（理事会） ・グリーンハウスみと「本館照明器具交換工事」に係る業者決定について（評議員会） ・役員等の損害賠償保険契約決定について（評議員会） ・監督官庁が実施した検査又は調査の結果及び改正状況について ・その他報告が必要と認められる事項 ・「介護の日」表彰について
評議員会	71	H30.12.14 pm6:00～	評議員　5名 監　事　2名	

区分	回数	日時	出席者	内容
理事会	131	H31.2.21 pm5:30～	理　事　6名 監　事　1名	・社会福祉法人尚生会　役員の退任及び候補者の選任・再任の推薦（案）について（理事会） ・社会福祉法人尚生会　役員の退任及び候補者の選任・再任（案）について（評議員会） ・平成30年度　社会福祉法人尚生会　第3次補正予算（案）について ・就業規則の一部改正（案）について（理事会） ・給与規程の一部改正（案）について（理事会） ・経理規程の一部改正（案）について（理事会） ・グリーンハウスみと「本館改修工事」に係る一般競争入札の実施（案）について（理事会） ・グリーンハウスみと電気供給契約の変更（案）について（理事会） ・グリーンハウスひたちなか給食委託契約の更新（案）について（理事会） ・平成31年度　社会福祉法人尚生会　事業計画（案）について ・平成31年度　社会福祉法人尚生会　予算（案）について ・評議員会（第72回）の招集（案）について（理事会） ・理事長専決事項について ・監督官庁が実施した検査又は調査の結果及び改正状況について ・その他報告が必要と認められる事項
評議員会	72	H31.3.8 pm5:30～	評議員　7名 監　事　1名	
理事会	132	H31.3.25 am10:30～	理　事　4名 監　事　1名	・グリーンハウスみと「本館改修工事」に係る業者決定（案）について ・就業規則の一部改正（案）について

尚生会連絡会議

年月日	回数	出席人数	場所	内容
H30．4.24	104	40	法人本部（多目的ホール）	事業進行管理・相談員会議報告
H30．7.18	105	40	法人本部（多目的ホール）	事業進行管理・相談員会議報告
H30.10.22	106	32	法人本部（多目的ホール）	事業進行管理・相談員会議報告
H31．1.28	107	32	法人本部（多目的ホール）	事業進行管理・相談員会議報告

職員全体研修

年月日	場所	内容
H30．6.20	尚生会本部	（新卒採用職員対象）・4月の振り返りとこれからの目標設定 ・認知症ケアについて
H30．7．8	グリーンハウス ひたちなか	（新卒採用職員対象）・利用者と介護者を守る移乗介助 ・リハビリテーションについて
H30．9.19	尚生会本部	（採用1年職員対象）・交通安全について
H30.11.21	尚生会本部	（採用2年職員対象）・認知症介護の基本
H30.12．5	尚生会本部	（管理職対象）・尚生会リーダー研修
H31．2.20	尚生会本部	（採用3年職員対象） ・コミュニケーションスキルアップ研修・仕事をいきいき行う方法
H31．3．7	茨城県総合福祉会館	（全職員対象）・講演「誰にもできない専門職の専門性」

苦情解決状況（意見要望を含む）

月日	件数	事業所	苦情内容	再発防止対策

※平成30年度なし

有資格者数

事業所		社会福祉士	介護支援専門員	介護福祉士	社会福祉主事	看護師	訪問介護員（初任者研修修了者含）	PT OT
かさま	本部	2	4	4	5	0	5	0
	介護老人福祉施設	0	3	11	2	5	12	0
	通所介護センター	0	3	4	2	1	3	0
	居宅介護支援センター	0	6	5	2	0	4	0
	グループホーム	0	1	5	1	0	5	0
	ケアハウス	0	1	3	1	0	2	0
	介護センター	1	2	5	1	0	6	0
	ケア通所	0	1	5	1	2	3	0
	ケアGH	0	1	6	0	0	10	0
	サービス付き高齢者住宅(いずみ)	0	1	1	0	0	1	0
	通所介護センター(いずみ)	0	1	3	0	1	3	0
とちぎ	グループホーム	0	2	9	1	1	11	0
	介護センター	0	2	3	0	0	5	0
	訪問入浴	0	0	2	0	0	2	0
ひたちなか	介護老人福祉施設	0	7	22	2	5	24	0
	通所介護センター	0	4	7	1	0	2	0
	訪問看護ステーション	0	1	1	1	5	0	5
みと	介護老人福祉施設	1	4	23	4	5	35	1
	通所介護センター	0	1	5	0	2	3	1
	居宅介護センター	1	3	3	0	0	0	0
	高齢者支援センター	0	2	1	2	0	0	0
	訪問看護ステーション	0	0	0	0	0	0	0
ともべ	通所介護センター	0	0	9	1	3	5	0
やまうち	小規模多機能型居宅介護	0	2	5	2	1	6	0
陣屋	GH	0	3	8	0	1	10	0
	小規模多機能型居宅介護	0	1	6	1	1	10	0
	通所	0	1	3	2	1	2	0
おおつか	児童発達支援	0	0	0	0	3	1	0
合計		5	57	159	32	37	170	7

ボランティアポイント獲得状況

ポイント数 / 施設	1～5	6～10	11～15	16～20	21～25	26～30	30以上
かさまグリーンハウス	24	11	3	2	0	0	0
グリーンハウスみと	14	0	0	34	24	0	0
グリーンハウスひたちなか	7	0	0	0	0	1	0
ケアハウス 居宅・介護・通所・GH	6	43	15	0	0	29	0
グリーンハウスとちぎ	39	0	0	0	0	0	0
グリーンハウスともべ	4	0	0	0	0	0	0
グリーンハウスやまうち	16	0	0	0	0	0	0
ケアセンターいずみ	0	5	2	0	0	0	0
グリーンハウス陣屋	2	0	1	0	0	0	0
合計	112	59	21	36	24	30	0

※ボランティアポイント制度
【基本方針】　ボランティア精神を尊重し、地域と施設の連携を図る
【目　　的】　ボランティア活動による入居者サービスの向上
【期　　間】　毎年4月1日～翌年3月31日の1年間
【活動内容】　ボランティア活動、1時間につき1ポイントとして、年間上限50ポイント
　　年間獲得ポイントに応じて粗品を贈呈致します。

障害者雇用状況

事業所	人数	内容
かさまグリーンハウス	1名	H20.6.2採用（10年9ヶ月）
ケアハウスかさま	1名	H23.4.1採用（8年）
グリーンハウスみと	3名	H24.4.1採用（7年）
		H26.4.1採用（5年）
		H30.4.16採用（11ヶ月）
グリーンハウスひたちなか	2名	H5.4.1採用（24年）
		H30.4.1採用（1年）
グリーンハウス陣屋	1名	H29.4.1採用（2年）
合計	8名	

実習生受入れ状況

施設 / 学校名		かさま	みと	ひたちなか	ケアハウス	陣屋	訪看みと
茨城県立中央看護専門学校	延べ人数	42					
	実 人 数	7					
茨城県社会福祉協議会	延べ人数		3	19			
	実 人 数		3	5			
介護労働安定センター	延べ人数		1				
	実 人 数		1				

学校名＼施設		かさま	みと	ひたちなか	ケアハウス	陣屋	訪看みと
茨城キリスト教大学	延べ人数			10			
	実 人 数			2			
つくば栄養医療調理製菓専門学校	延べ人数			16			
	実 人 数			2			
学校法人リリー文化学園	延べ人数				4		
	実 人 数				4		
茨城県立笠間高等学校	延べ人数				9		
	実 人 数				3		
茨城県立協和特別支援学校	延べ人数					40	
	実 人 数					8	
筑西市立協和中学校	延べ人数					1	
	実 人 数					1	
茨城県介護福祉士会	延べ人数						6
	実 人 数						3
合計	延べ人数	42	4	45	13	41	6
	実 人 数	7	4	9	7	9	3

処遇改善加算金

支給日	支給対象事業所	支給延人数	合計支給額
H30. 5.15 H30. 6.15 H30. 7.15 H30. 8.15 H30. 9.18 H30.10.15 H30.11.15 H30.12.15 H31. 1.15 H31. 2.15 H31. 3.15	か　さ　ま：介護老人福祉施設､通所介護センター､グループホーム、訪問介護 ケアハウス：訪問介護、通所介護、グループホーム と　ち　ぎ：グループホーム、介護センター、訪問入浴 み　　と：介護老人福祉施設、通所介護センター と　も　べ：通所介護センター や ま う ち：小規模多機能型居宅介護 ひたちなか：介護老人福祉施設、通所介護センター い　ず　み：通所介護センター 陣　　屋：グループホーム、小規模多機能型居宅介護、通所介護センター お お つ か：児童発達支援	2,928	108,985,119

本部地域貢献活動（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

内容	実施回数	参加人数	実施内容
健康プラン21	12	107	フィットネスダンス
多目的ホール活用	63	1,251	エアロビクス・ステップ・ピラティス・ヨガ等
ボランティア	5	29	笠間市内ゴミ拾い マラソン大会運営スタッフ
合計	80回	1,387人	

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
各施設・事業所が効率よく円滑な業務を推進するため、定期的に訪問する。 【訪問回数…S：5件・A：4件・B：3件・C：2件・D：1件】	B	S	S	S	A
定期的に各自業務の内容や進行状況を話し合い業務の見える化を行い、 共有できるものを提案し、効率化を図る。 【効率化できた件数…S：5件・A：4件・B：3件・C：2件・D：1件】	B	A	S	S	A
データや情報の提供をし、法人全体で経費削減を徹底する。 【削減・提供出来た件数…S：5件・A：4件・B3件・C：2件・D：1件】	S	S	S	S	S
各施設、事業所へ財務状況を周知、理解を促し具体的対応策による指導を行うことで黒字化を図る。 【黒字事業所割合…S：100％・A：80％以上・B：60％以上・C：40％以上・D：40％未満】	A	A	A	B	A
ワークライフバランス・女性活躍推進に関する情報を発信し、研修等を 行い働き方改革を推進する。 【3ヵ月情報発信数…S：7回以上・A：5回以上・B：3回以上・C：1回以上・D：0回】	A	A	B	B	B
ハローワーク求人票を毎月1日（土日祝日の場合は翌日）最新版に更新実施する。 【求人業務の遅延…S：遅延なし・A：遅延1日・B：遅延2日・C：遅延3日・D：遅延4日以上】	S	B	A	S	A

総括

【総務課】

働き方改革を念頭におき、業務を行いました。各自の業務･期日管理を「見える化」することにより、業務の共有や帳票類を整理することで効率性が上がりました。又、内･外部への情報発信として、ホームページの見直しを行い、アクセス数を増やす事が出来ました。

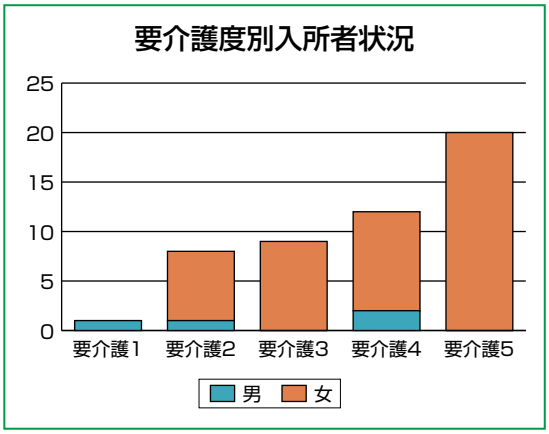
【企画課】

人材確保は、企業にとって事業継続のための大きな課題です。尚生会としても今年度は8名の新卒者を採用する事が出来ましたが、同時に外国人介護人材の受入れとして「外国人技能実習生」の受入れ準備をし、2019年度はベトナムから4名の技能実習生が来日し尚生会に勤務します。法人として日本語の勉強会や地域での生活支援、住環境整備をサポートしたいと思います。

特別養護老人ホーム　かさまグリーンハウス

要介護度別入所者状況

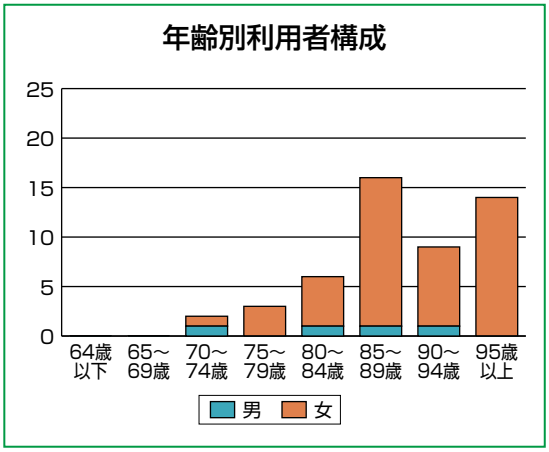
要介護 / 性別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	1	1	0	2	0	4
女	0	7	9	10	20	46
計	1	8	9	12	20	50
平均介護度	3.8					



年齢別利用者構成

年齢別 / 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	0	1	0	1	1	1	0	4
女	0	0	1	3	5	15	8	14	46
計	0	0	2	3	6	16	9	14	50

年齢 / 性別	最高	最低	平均
男	90	74	83.0
女	103	74	89.2
全体	103	74	88.7



市町村別利用者状況

市町村 / 性別	笠間市	桜川市	筑西市	城里町	合計
男	3	1	0	0	4
女	41	1	1	3	46
計	44	2	1	3	50

障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）状況

自立度	障害無	生活自立		準寝たきり		寝たきり				合計
		J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	
男	0	0	0	1	0	2	1	0	0	4
女	0	0	0	1	4	15	10	1	15	46
計	0	0	0	2	4	17	11	1	15	50

認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	認知症無	Ⅰ	Ⅱａ	Ⅱｂ	Ⅲａ	Ⅲｂ	Ⅳ	Ｍ	合計
男	0	1	0	1	1	0	1	0	4
女	0	0	0	6	9	5	26	0	46
計	0	1	0	7	10	5	27	0	50

余暇活動状況

内容	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
書道クラブ	12	81	書道の先生にご指導いただきながら、季節の言葉を書いていただきました。
生花クラブ	21	158	生花の先生にご指導いただきながら、季節の花や植物を生けていただきました。
茶道クラブ	12	69	茶道の先生にご指導いただきながら、作法の練習を行いました。
音楽クラブ	6	95	季節の歌や童謡などを歌ったり、楽器を演奏しました。また、入所者様の誕生会を行いました。
料理クラブ	5	23	職員と一緒に季節のお菓子を作りました。
レクリエーションクラブ	5	77	ボールや風船を使用して、体や頭を使ったレクリェーションを行いました。

ボランティア受入状況

月	延人数	内容
4	16	書道、生花、茶道、レク、音楽
5	9	書道、生花、茶道、レク
6	23	書道、生花、茶道、レク、音楽
7	14	書道、生花、茶道、レク
8	10	書道、生花、茶道、レク
9	10	生花、茶道、音楽

月	延人数	内容
10	14	書道、生花、茶道、レク
11	14	書道、生花、茶道
12	9	書道、生花、茶道、レク、清掃、そば打ち
1	11	書道、生花、茶道、レク、音楽
2	8	書道、生花、茶道
3	19	書道、生花、茶道、レク

会議・委員会

	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
職員会議	7	114	ケース検討、行事検討、サービス向上、勉強会
主任会議	6	41	入所検討委員会、身体拘束廃止、感染症対策、他職種間連絡事項
サービス担当者会議	12	110	介護サービス計画の作成・評価、安全対策
給食会議	12	74	入所者の喫食状況、献立・調理内容の確認、調理員会議

研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H30. 5.17	塙　千尋	茨城県総合福祉会館	チームビルディング研修
H30. 5.18			
H30. 6. 8	長谷川　崇	県民文化センター	平成30年度介護サービス施設･事業所管理者等研修会
H30. 6.19	鈴木　陽子	茨城県総合福祉会館	リスクマネジメント研修
H30. 6.27	長谷川　崇	笠間市地域福祉センターともべ	笠間市福祉施設協働事業連絡協議会　第17回総会
H30. 6.30	鬼澤　美穂 小島　和希 丸瀬　和輝 佐藤　銀治	笠間公民館	認知症と介護の未来を学ぶ 映画『ケアニン～あなたでよかった～』
H30. 7.12	長谷川　崇	茨城県総合福祉会館	平成30年度　第2回県央ケアマネ相談員研究会
H30. 7.18	鬼澤　美穂 小島　和希	笠間市友部公民館	高齢者・障害者福祉施設従事者のための虐待の理解と対応の研修会
H30. 8.21	志田　華琳	茨城県総合福祉会館	社会福祉施設等中堅職員研修
H30. 9.12	根矢　千秋	水戸医療センター	看護公開講座『標準予防策・感染経路予防策』
H30. 9.26	横山　とし子	水戸医療センター	災害医療・災害看護
H30. 9.28	横山　とし子	県立中央病院	精神科患者への対応の基本
H30.10. 1	小薬　猛	茨城県総合福祉会館	施設長・管理者研修会
H30.10.15	昼岡　純	茨城県総合福祉会館	相談援助業務担当者研修
H30.10.16			
H30.10.17	岡野　望	茨城県総合福祉会館	接遇・コミュニケーション技術向上
H30.10.24	菅谷　ひとみ 鈴木　陽子 鈴木　美由紀 横山　とし子	地域医療センターかさま	看取りについて
H30.10.25	佐野　幸子	茨城県総合福祉会館	生活対応力向上研修
H30.10.26	堀田　明生	笠間市地域交流センターともべ	介護に活かす医療の知識
H30.11. 9	米川　明美	茨城県総合福祉会館	個別ケアとケアプラン
H30.11.11	岩崎　さやか 岡野　望	茨城県総合福祉会館	いばらき介護フェス2018
H30.11.16	長谷川　崇	茨城県総合福祉会館	平成30年度　第4回県央ケアマネ相談員研究会
H30.12.16	根矢　千秋	つくば国際会議場	日本褥瘡学会セミナー
H31. 1.17	秋山　美奈子	茨城県青少年会館	県栄養士会福祉専門研究会　第2回研修会
H31. 1.24	鈴木　宏和	茨城県開発公社ビル	企業の業績をグングン伸ばす次世代リーダー養成講座
H31. 2. 4	岩崎　さやか	茨城県総合福祉会館	ファシリテーション研修
H31. 2. 5			
H31. 2.19	長谷川　崇	茨城県総合福祉会館	平成30年度　第5回県央ケアマネ相談員研究会
H31. 2.18	鈴木　美由紀	茨城県総合福祉会館	メンタルタフネス講座『ハラスメントの心理』
H31. 3. 8	長谷川　崇	笠間公民館	市民が活躍できるまちづくり

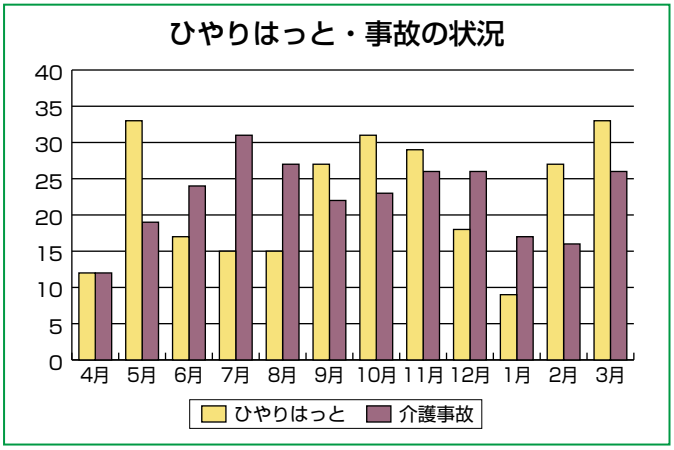
地域貢献事業

年月日	参加人数	内容
H30．4.21	2	笠間地区（本部周辺）ゴミ拾い
H30．6．3	4	福田地区（かさまグリーンハウス周辺）ゴミ拾い
H30．6.21	2	笠間小学校第4学年児童　121名　車椅子体験
H30.10．6	2	友部地区（グリーンハウスともべ周辺）ゴミ拾い
H30.12.16	2	笠間市ハーフマラソン
H31．2.23	4	笠間地区（ケアハウスかさま周辺）ゴミ拾い

ひやりはっと・事故の状況

月／項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	12	33	17	15	15	27
介護事故	12	19	24	31	27	22

月／項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	31	29	18	9	27	33
介護事故	23	26	26	17	16	26



職員勉強会

年月日	人数	内容
H30．4．9	9	高齢者の尊厳を守る①
H30．5.14	18	高齢者の尊厳を守る②
H30．6.11	18	褥瘡予防とスキンケアについて
H30．8．6	14	救急法
H30．9.10	15	高齢者の尊厳を守る③（認知症）

年月日	人数	内容
H30.11.12	10	口腔ケアについて
H30.12.13	12	リスクマネジメント
H31．1.11	12	事例検討
H31．2．8	10	高齢者の尊厳を守る④（排泄）
H31．3.11	13	高齢者の尊厳を守る⑤（排泄）

年間サービス実施目標

目標		6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
(1) 管理	①予算の執行状況 【3か月平均稼働率…S：93％以上・A：92％台・B：91％台・C：91％未満】	B	S	A	S	A
(2) 介護	①権利擁護に対する理解 【理解度…S：90％以上・A：80％台・B：70％台・C：70％未満】	A	A	A	A	A
	②有給休暇取得率 【取得率…S：40％以上・A：30％以上・B：20％以上・C：20％未満】	S	S	S	S	S
	③事故の削減 【職員が関わった事による事故の削減率…S：10％以上・A：5～10％・B：0～5％・C：事故件数増加】	A	C	S	S	A

目標		6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
(3) 看護	①入院の削減 【入院者率…S:7%以下・A:7～8%・B:8～9%台・C:10%以上】	S	S	S	S	S
(4) 栄養・調理	①中リスク者の栄養管理 【高リスク移行割合…S:0%・A:1～3%・B:4～6%・C:7%以上】	B	B	A	B	B

短期入所生活介護利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
目標	279	288	279	288	288	279
平均	9.3	9.3	9.3	9.3	9.3	9.3
実績	224	224	267	303	276	262
平均	7.5	7.2	8.9	9.8	8.9	8.7

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
目標	288	279	288	288	260	288	3,392
平均	9.3	9.3	9.3	9.3	9.3	9.3	9.30
実績	270	254	287	325	303	319	3,314
平均	8.7	8.5	9.3	10.5	10.8	10.3	9.09

総括

入所について、平成30年度は『高齢者の尊厳』について勉強会やグループワーク、事例検討を行ない、日々のケアやサービス向上に努めてまいりました。また、リスクマネジメントに関する勉強会や安全対策会議にて事故の分析等を行ない、職員の関わる事故件数の削減に努めることができました。引き続き事故の分析を継続し、事故件数の削減に努力いたします。

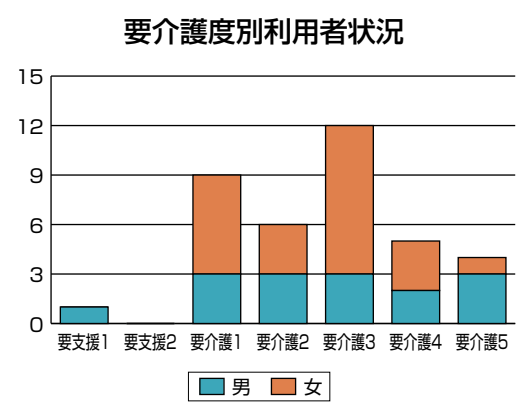
入所者状況については、平均介護度3.84と入所者の重度化が進行しております。日々の身体状況の観察、異常の早期発見に努め、長期入院とならないよう関係医療機関との連携を図りながら援助してまいります。

短期について、平成30年度は病院からのロングショート受け入れや緊急的な受け入れ等、入院者の空きベッドを活用しながら柔軟な受け入れを行なうことができましたが、稼動率に関しては目標を下回る結果となりました。ロングショートからの入所による空きやキャンセル時の空き状況について居宅支援事業所等へ情報提供を行なってまいります。

認知症対応型通所介護センター　かさまグリーンハウス

要介護度別利用者状況

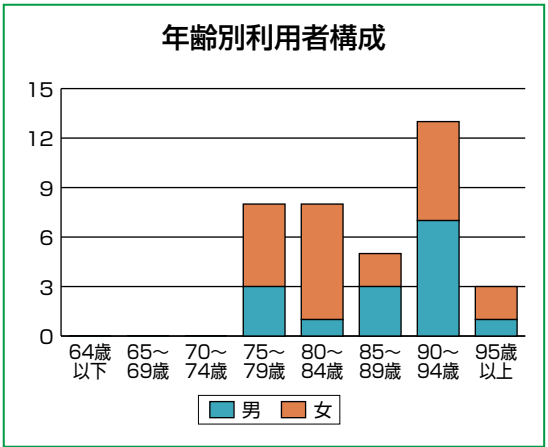
要介護 / 性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	1	0	3	3	3	2	3	15
女	0	0	6	3	9	3	1	22
計	1	0	9	6	12	5	4	37
平均介護度	2.6							



年齢別利用者構成

年齢別 / 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	0	0	3	1	3	7	1	15
女	0	0	0	5	7	2	6	2	22
計	0	0	0	8	8	5	13	3	37

年齢 / 性別	最高	最低	平均
男	98	77	78.6
女	98	75	76.5
全体	98	75	76.5



認知症認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	合計
男	0	3	0	9	1	1	1	15
女	0	6	0	14	2	0	0	22
計	0	9	0	23	3	1	1	37

会議

内容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
職員会議	12	78	安全対策、個別ケア、業務連絡、伝達事項等

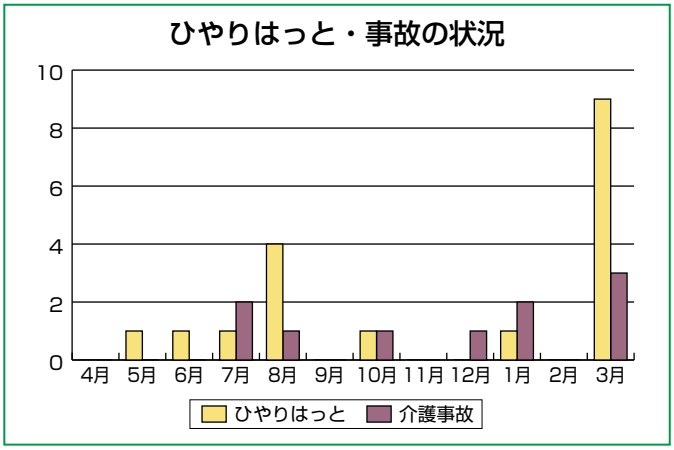
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H30．7.21	松本　智美	小山商工会議所	認知症ケア専門士　事例検討会
H30．9.20	大津　富三弘	茨城県立文化センター	安全管理者研修
H31．1.25	成田　留美子	茨城県総合福祉会館	レクエクササイズ講座
H31．2．9	松本　智美	茨城県立青少年会館	認知症ケア専門士　事例検討会

ひやりはっと・事故の状況

月／項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	0	1	1	1	4	0
介護事故	0	0	0	2	1	0

月／項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	1	0	0	1	0	9
介護事故	1	0	1	2	0	3



職員勉強会

年月日	人数	内容
H30．4.12	5	ユマニチュードについて(振り返り)
H30．5.10	4	ピック病について
H30．6.18	5	利用者対応時、職員の困りごと
H30．7.11	5	緊急時対応について
H30．8．9	5	認知症　事例検討
H30．9.10	5	認知症について（BS法）

年月日	人数	内容
H30.10.16	5	行事及びイベント実施時の注意点について
H30.11．9	5	感染症予防について
H30.12.14	4	ユマニチュード方法について
H31．1.18	5	入浴後の処置について
H31．2.15	5	意識消失時の対応
H31．3.11	5	感染症予防とオムツのあて方

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
予算の執行状況 【3か月平均稼働率…S：90％以上・A：88％以上・B：86％以上・C：86％未満】	B	A	B	C	B
権利擁護に対する理解 【理解度…S：90％以上・A：80％台・B：70％台・C：70％未満】	A	A	A	A	A
認知症高齢者のさらなる認知機能低下を予防する。評価について認知症簡易検査(長谷川式)を実施し3ヶ月で評価を行なう。 【登録者の維持・軽減率…S：20％以上・A：15％以上・B：10％以上・C：10％未満】	S	S	S	S	S

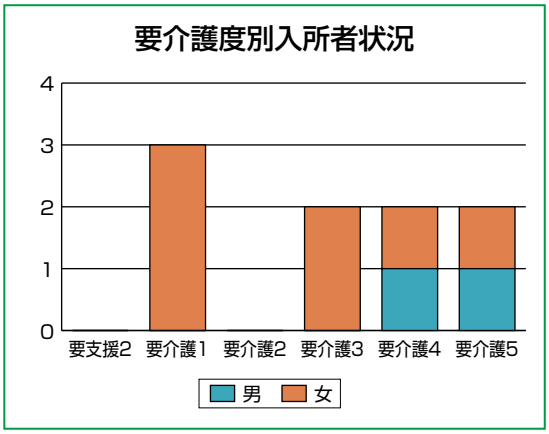
総括

今年度の全体的な総評といたしまして、昨年度と比較して身体的に重度化してきており車イス介助や入浴介助など介助を要する利用者が増えてきております。重度化に対応できるよう職員間で容易な介助方法を話し合い共有しております。また権利擁護に対する理解を深めるために認知症に対する接し方をユマニチュードを通して職員間で理解を深めております。重度化に伴い、外出行事が以前より減少傾向にありますが少しでも利用者様に喜んでいただけるよう四季折々の行事を実施させて頂きました。今後も、ご利用者様の要望に沿った支援はもちろんの事、少しでも認知症介護をしているご家族様の負担を軽減できるよう努めてまいります。

認知症高齢者グループホーム（共用型認知症対応型通所介護センター）
かさまグリーンハウス

要介護度別入所者状況

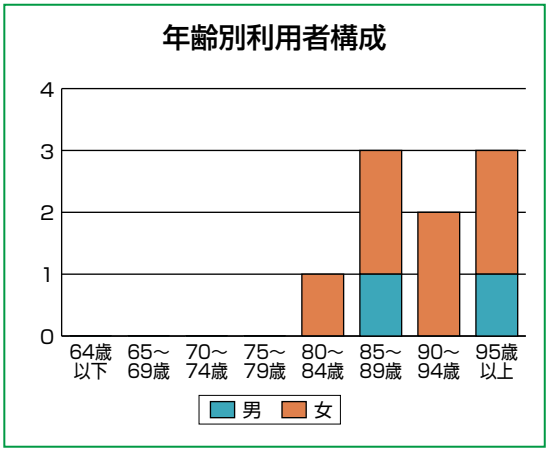
要介護 / 性別	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	0	0	0	1	1	2
女	0	3	0	2	1	1	7
計	0	3	0	2	2	2	9
平均介護度	3.0						



年齢別利用者構成

年齢別 / 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	0	0	0	0	1	0	1	2
女	0	0	0	0	1	2	2	2	7
計	0	0	0	0	1	3	2	3	9

年齢 / 性別	最高	最低	平均
男	96	85	90.5
女	98	83	90.5
全体	98	83	90.5



障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）状況

自立度	障害無	生活自立		準寝たきり		寝たきり				合計
		J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	
男	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
女	0	0	0	0	4	0	3	0	0	7
計	0	0	0	0	4	0	5	0	0	9

認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	認知症無	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	合計
男	0	0	0	0	0	0	2	0	2
女	0	0	0	2	2	1	2	0	7
計	0	0	0	2	2	1	4	0	9

会議

内容	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
職員会議	11回	69	個別ケア、連絡事項、行事検討他
サービス担当者会議	11回	69	サービス計画の見直しと評価、検討
運営推進会議	6回	70	入所者状況報告、事業計画、事業実績

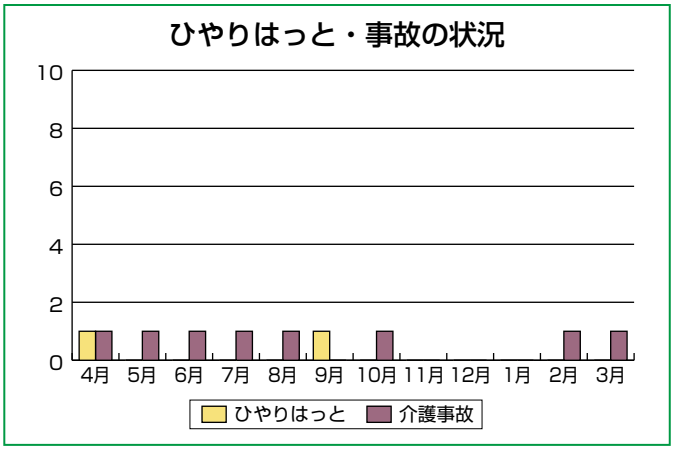
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H30. 4.18	友常　春美	茨城県総合福祉会館	管理者研修
H30. 6.12	杉田　遥奈	茨城県総合福祉会館	接遇マナー研修
H30. 8.24	友常　春美	茨城県総合福祉会館	介護支援専門員研修
H30.12. 5	友常　春美	ケアハウスかさま	リーダー研修

ひやりはっと・事故の状況

月 項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	1	0	0	0	0	1
介護事故	1	1	1	1	1	0

月 項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	0	0	0	0	0	0
介護事故	1	0	0	0	1	1



職員勉強会

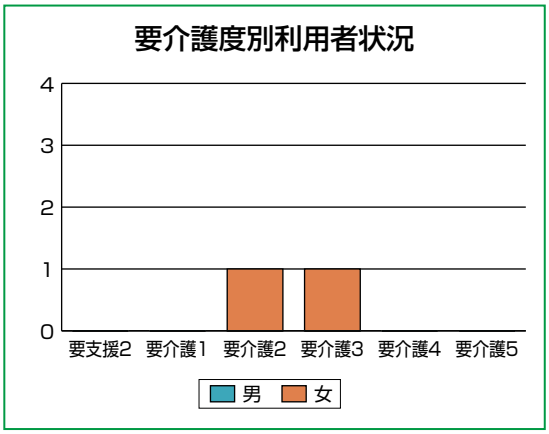
年月日	人数	内容
H30. 4.23	6	身体拘束について
H30. 5.30	5	身体拘束（事例検討）
H30. 6.25	5	権利擁護について
H30. 8.27	6	内部監査指摘検討
H30. 9.26	4	緊急時対応について
H30.10.25	6	感染症対策について

年月日	人数	内容
H30.11.21	6	人権を守るとは
H30.12.24	6	高齢者に多い病気について
H31. 1.24	6	緊急時対応見直し
H31. 2.25	5	災害対策について
H31. 3.28	5	次年度事業計画について

共用型認知症対応型通所介護センター

要介護度別入所者状況

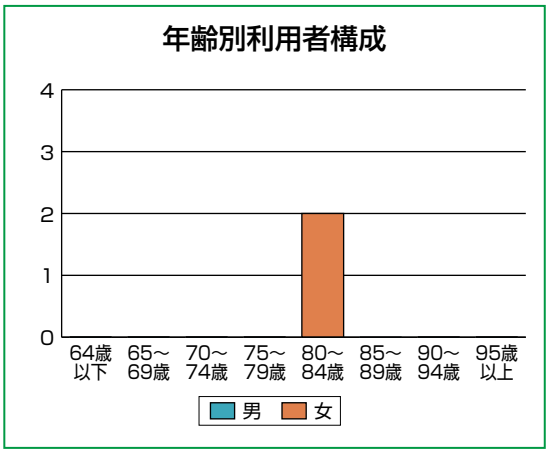
要介護 / 性別	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	1	1	0	0	2
計	0	0	1	1	0	0	2
平均介護度	2.5						



年齢別利用者構成

年齢別 / 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0		0	2		0		2
計	0	0	0	0	2	0	0	0	2

年齢 / 性別	最高	最低	平均
男	—	—	—
女	84	80	82.0
全体	84	80	82.0



認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	認知症無	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	合計
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	1	0	0	1	0	0	2
計	0	0	1	0	0	1	0	0	2

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
予算の執行状況（グループホーム） 【3か月平均稼働率…S：98％以上・A：96％以上・B：94％以上・C：94％以下】	S	A	C	C	B
予算の執行状況（共用通所） 【3か月平均稼働率…S：85％以上・A：83％以上・B：81％以上・C：80％以下】	S	A	S	C	A
利用者の尊厳や自立支援を保つ為、職員の言葉使いや態度について確認、指導をしていく。（月1回アンケート実施） 【15点満点中…S：13点以上・A：11点以上・B：8点以上・C：6点以下】	B	A	A	A	A
サービスを受けられる方に、満足していただけるサービス を提供出来るように内、外の研修に参加する。 【3ヶ月間で…S：4回以上・A：3回・B：2回・C：1回以下】	A	B	B	A	B
家庭的な雰囲気作りに努め、1人ひとりが役割りを持つ事により生きがいを見出し、日常生活を送れるように援助する。 【1日平均…S：6名以上参加・A：5名以上参加・B：4名以上参加・C：3名以上参加・D：参加せず】	A	S	S	S	A

共用型認知通所実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
目標	33	30	35	32	33	35
実績	34	33	39	33	35	32

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	30	33	35	30	30	37	393
実績	30	28	34	18	16	20	352

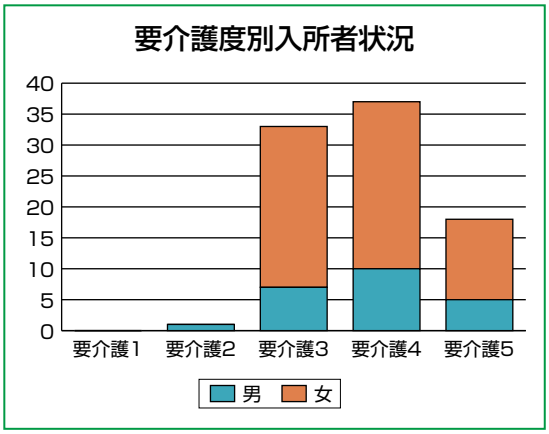
総括

利用者様の高齢化、歩行困難、認知の進行等低下している部分が見える中でも出来る限り自立支援を優先とし、毎日笑い声が聞こえるようにそして安心して生活出来るように見守りをしてきました。全職員が事故に対する意識を高め、事故防止に努めてきました。共用型認知通所では、入院による利用中止や死亡が相次ぎ、目標達成にはなりませんでした。全員での外出行事が困難な状況ですので、新たなボランティアの受け入れや家族交流会等を通して地域との交流を行ないました。今後も地域との交流を大切にし、良い関係を深めていきたいと思います。

特別養護老人ホーム　グリーンハウスみと

要介護度別入所者状況

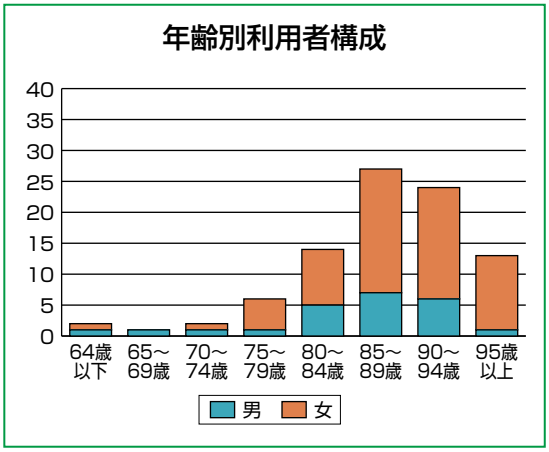
要介護 / 性別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	1	7	10	5	23
女	0	0	26	27	13	66
計	0	1	33	37	18	89
平均介護度	3.8					



年齢別利用者構成

年齢別 / 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	1	1	1	1	5	7	6	1	23
女	1	0	1	5	9	20	18	12	66
計	2	1	2	6	14	27	24	13	89

年齢 / 性別	最高	最低	平均
男	94	60	84.3
女	99	61	87.7
全体	99	61	86.4



市町村別利用者状況

市町村 / 性別	ひたちなか市	東海村	大洗町	水戸市	茨城町	鉾田市	城里町	岐阜県高山市	合計
男	3	0	2	22	0	0	0	0	27
女	7	1	10	39	1	2	1	1	62
計	10	1	12	61	1	2	1	1	89

障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）状況

自立度	障害無	生活自立		準寝たきり		寝たきり				合計
		J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	
男	0	1	3	4	1	4	5	1	3	22
女	0	3	5	13	15	13	10	1	7	67
計	0	4	8	17	16	17	15	2	10	89

認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	認知症無	Ⅰ	Ⅱａ	Ⅱｂ	Ⅲａ	Ⅲｂ	Ⅳ	M	合計
男	4	1	2	2	12	0	2	0	23
女	8	4	4	16	23	6	5	0	66
計	12	5	6	18	35	6	7	0	89

余暇活動状況

内容	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
生花	10	57	生け花を体験しながら、利用者同士がコミュニケーションを図り、和気あいあいとした楽しい雰囲気の中で行うことができました。
フラワーアレンジメント	12	82	先生にお手伝いをいただき、花の美しさをより引き出すアレンジの方法などを教えていただきました。

ボランティア受入状況

月	延人数	内容
4	15	生花、フラワーアレンジメント、 歌謡ショー
5	2	生花、フラワーアレンジメント
6	2	生花、フラワーアレンジメント
7	2	生花、フラワーアレンジメント
8	2	生花、フラワーアレンジメント
9	2	生花、フラワーアレンジメント

月	延人数	内容
10	2	生花、フラワーアレンジメント
11	9	フラワーアレンジメント、演劇
12	2	生花、フラワーアレンジメント
1	1	フラワーアレンジメント
2	2	生花、フラワーアレンジメント
3	2	生花、フラワーアレンジメント

会議・委員会

	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
リーダー会議	14回	178	委員会活動報告、業務改善、その他連絡事項等
ユニット会議	12回	383	ケース検討会、リーダー会議からの伝達、事故報告、業務改善等
安全対策会議	24回	107	事故分析について、事例による再発防止検討会
給食委員会	12回	72	食事についての要望や問題点及び改善点
入所検討委員会	4回	28	入所順位と新入所者検討
身体拘束適正化委員会	12回	101	身体拘束の見直し及び解除検討、権利擁護
感染症対策委員会	11回	163	感染症の知識について、標準予防策

研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H30．4.10	安　一義	ケアステーション梅寿園	水戸市老人福祉施設長会議
H30.5.17 ～5.18	友部　誠	茨城県総合福祉会館	チームビルディング研修
H30．5.23	安　一義	茨城県総合福祉会館	茨城県老人福祉施設協議会総会
H30．6．7	菊田　美空	茨城県総合福祉会館	接遇マナー研修
H30．6.18	安　一義	水戸市福祉ボランティア会館	水戸地区社会福祉法人連絡会総会
H30．6.19	安　一義	茨城県総合福祉会館	茨城県介護政治連盟総会
H30．6.19	石島　秀紀	茨城県総合福祉会館	茨城県介護政治連盟総会
H30．6.19	磯　ゆかり	茨城県総合福祉会館	リスクマネジメント研修
H30．6.20	安　一義	レイクビュー水戸	水戸市老人福祉施設長会議
H30．6.25 ～ 6.26	林　義之	茨城県総合福祉会館	キャリアパス対応生涯研修課程
H30．7.13	石島　秀紀	水戸市福祉ボランティア会館	水戸地区障害者就業・生活支援センター運営連絡会議
H30．7.17	羽富　栄子	茨城県立青少年会館	医療・福祉における環境サービスセミナー
H30．8．1	平塚真樹子	茨城県総合福祉会館	メンタルタフネス入門講座
H30．8.21	安　一義	ケアステーション梅寿園	水戸市老人福祉施設長会議
H30．8.21	飯村　竜也	茨城県総合福祉会館	社会福祉施設等中堅職員研修
H30．9．5	塙　史恵	茨城県総合福祉会館	リスクマネジメント研修
H30．9.18	麓　真弓 他4名	茨城県総合福祉会館	看取りケア研修会
H30.10．1	安　一義	茨城県総合福祉会館	施設長・管理者研修会
H30.10．9	安　一義	ケアステーション梅寿園	水戸市老人福祉施設長会議
H30.10.9 ～10.10	雨谷　隼平	茨城県総合福祉会館	職場内研修担当者養成研修
H30.10.11	片倉　克彦 他4名	東京ビッグサイト	国際福祉機器展
H30.10.17	寺坂　郁哉	茨城県総合福祉会館	接遇・コミュニケーション技術向上研修会
H30.10.31	田中せい子	茨城県総合福祉会館	社会福祉施設等看護職員研修
H30.11.15 ･11.28	大津　美香	茨城県看護協会研修センター	看護実務者研修
H30.12.11	安　一義	ケアステーション梅寿園	水戸市老人福祉施設長会議
H30.12.21	羽富　栄子	茨城県市町村会館	看護師特定行為研修に関する説明会
H31．1.12	塚田　綾子	茨城県総合福祉会館	介護・医療・福祉の実践事例発表会
H31．1.21	中村　有佑	茨城県総合福祉会館	アンガーマネジメント研修
H31．1.24	西野　浩子	茨城県総合福祉会館	介護施設の［評価システム構築］および［チーム作り］研修
H30.11.22 ～H31.2.7	山口　諭	茨城県総合福祉会館	茨城県高齢者権利擁護推進研修
H31．2.12	安　一義	ケアステーション梅寿園	水戸市老人福祉施設長会議
H31．3．7	石島　秀紀	茨城県総合福祉会館	福祉人材確保に関する勉強会
H31．3.27	安　一義	茨城県総合福祉会館	茨城県介護政治連盟講演会

年月日	参加者	場所	内容
H31．3.27	石島　秀紀	茨城県総合福祉会館	茨城県介護政治連盟講演会
H31．3.27	安　一義	茨城県総合福祉会館	茨城県老人福祉施設協議会総会

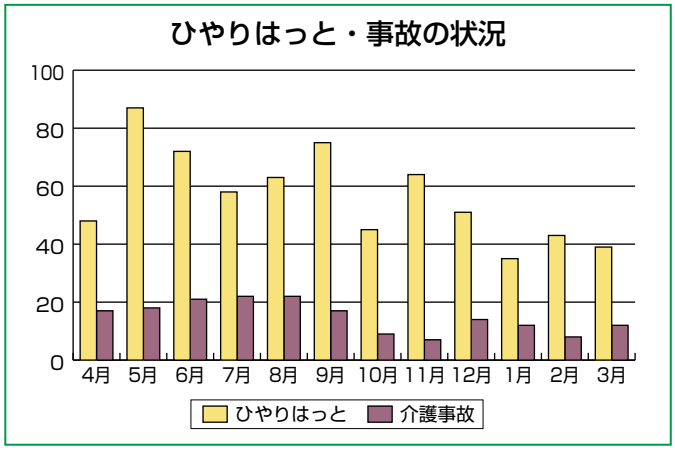
地域貢献事業

年月日	参加人数	内容
H31．4.12	1名	常澄圏域地域ケア会議
H31．5．8	9名	常澄駅周辺のゴミ拾い
H31．7.12	2名	常澄圏域地域ケア会議
H31．7.13	10名	常澄駅周辺のゴミ拾い
H31．9.19	9名	常澄駅周辺のゴミ拾い
H31.10.18	1名	常澄圏域地域ケア会議

ひやりはっと・事故の状況

月／項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	48	87	72	58	63	75
介護事故	17	18	21	22	22	17

月／項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	45	64	51	35	43	39
介護事故	9	7	14	12	8	12



職員勉強会

年月日	人数	内容
H30．4.18	15	権利擁護について
H30．5.16	16	接遇・マナーについて
H30．6.20	16	チームビルディングについて
H30．7.13	15	褥瘡予防について
H30．8.10	14	認知症ケアについて
H30．9.19	15	排泄介助について

年月日	人数	内容
H30.10.17	14	24Hシートについて
H30.11.21	12	感染症予防について
H30.12.19	15	誤嚥予防について
H31．1.16	13	ユニットリーダー研修について
H31．2.13	14	リスクマネジメントについて
H31．3.20	15	看取りについて

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
予算の執行状況 【3か月平均稼働率…S :95％以上・A :93％以上・B :90％台・C :90％以下】	S	S	S	A	A
権利擁護に対する理解 【理解度…S :90％以上・A :80％台・B :70％台・C :70％以下】	A	A	S	S	A
有給休暇取得率 【取得率…S :40％以上・C :40％未満】	S	S	S	S	S
各委員会の活動促進 【業務改善件数…S :4件以上・A :3件・B :2件・C :1件・D :0件】	S	S	S	S	S
入院の削減 【入院者率…S :5％台以下・A :7％以下・B :9％以下・C :10％以上】	S	S	S	S	S
低リスク者の体重維持管理 【中リスク移行割合…S :0％・A :1～3％・B :4～6％・C :7％以上】	A	A	A	A	A

短期入所生活介護利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
目標	273	309	302	300	319	318
平均	9.10	9.97	10.07	9.68	10.29	10.60
実績	291	265	280	327	354	301
平均	9.70	8.55	9.33	10.55	11.42	10.03

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
目標	303	295	229	276	291	248	3,463
平均	9.77	9.83	7.39	8.90	10.03	8.00	9.47
実績	307	314	315	322	269	334	3,679
平均	9.90	10.47	10.16	10.39	9.61	10.77	10.07

総括

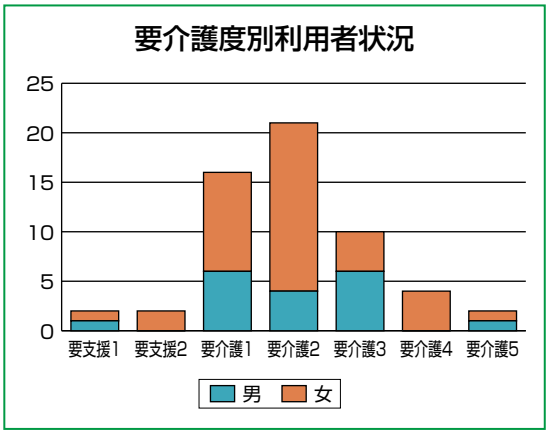
・権利擁護の理解を重点目標に掲げ、研修や勉強会を計画的に実施し、ストレスをため込むことや認知症の知識不足が虐待の引き金になることを学んだことで、不適切なケアに対し早い段階で気付く意識を持つことが出来ました。

・特養については、市内の病院や老健との連携を強化し情報共有することで、入所待機者が増えてきております。また、短期については、特養への入所や医療機関への入院などキャンセルが多くみられましたが、各居宅へ空床の情報提供を行い、早期受入れを実施した結果、利用率の増加に繋がりました。

通所介護センター　グリーンハウスみと

要介護度別入所者状況

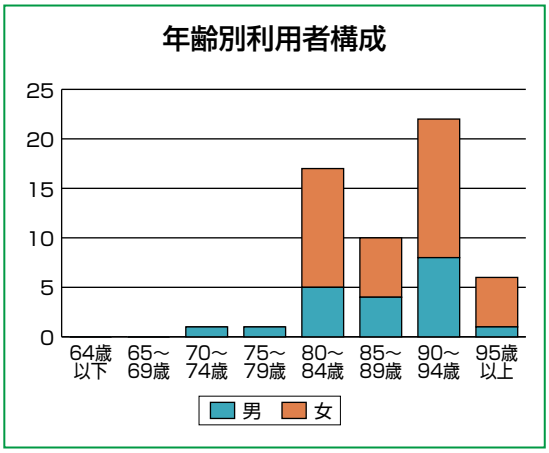
要介護 / 性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	1	0	6	4	6	0	1	18
女	1	2	10	17	4	4	1	39
計	2	2	16	21	10	4	2	57
平均介護度	2.1							



年齢別利用者構成

年齢別 / 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	0	1	1	5	4	8	1	20
女	0	0	0	0	12	6	14	5	37
計	0	0	1	1	17	10	22	6	57

年齢 / 性別	最高	最低	平均
男	100	70	85.0
女	99	81	90.0
全体	100	76	88.0



会議

内容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
スタッフ会議	12回	89	業務内容の見直し、その他連絡事項
安全対策会議	12回	89	事故の分析、再防止検討など

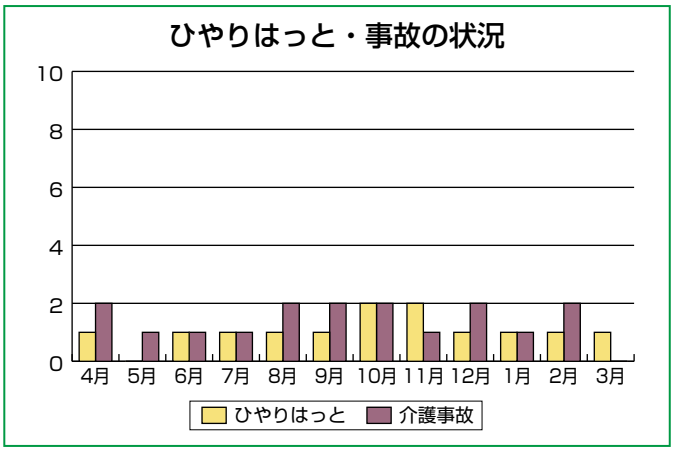
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H30.10.31	片岡　美智子	みと文化交流プラザ	感染症の知識と対策

ひやりはっと・事故の状況

項目＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	1	0	1	1	1	1
介護事故	2	1	1	1	2	2

項目＼月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	2	2	1	1	1	1
介護事故	2	1	2	1	2	0



職員勉強会

年月日	人数	内容
H30. 4.25	9	事業計画書
H30. 5.31	8	権利擁護
H30. 6.21	8	高齢者の事故事例
H30. 7.26	7	熱中症、脱水症状
H30. 8.23	9	食中毒
H30. 9.27	8	クレーム対応

年月日	人数	内容
H30.10.24	7	個別機能訓練計画書
H30.11.21	6	インフルエンザ予防と対策
H30.12.27	7	運転時の事故事例
H31. 1.24	6	緊急時マニュアル
H31. 2.21	6	救命救急
H31. 3.20	8	新年度に向けての取り組み

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
予算の執行状況 【3か月平均稼働率…S：95％以上・A：93％以上・B：90％台・C：90％以下】	A	S	S	S	A
権利擁護に対する理解 【理解度…S：90％以上・A：80％台・B：70％台・C：70％以下】	A	A	A	A	A
利用者の身体機能の維持向上に努め満足度につなげる。 【3ヶ月満足度…S：90％以上・A：80％以上90％未満・B：70％以上80％未満・C：70％未満】	A	A	A	A	A
事故及び車輌事故防止の為、安全対策会議を開催する。 【3ヶ月の開催件数…S：4回以上・A：3回・B：2回・C：1回】	A	A	A	A	A

通所介護利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
目標	567	567	567	567	567	567
実績	500	541	549	559	547	529

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	567	567	567	567	567	567	6,804
実績	580	518	581	534	547	600	6,585

総括

今年度は、安心、安全な介護サービスの提供を職員一同心掛けました。毎月、行事などの開催をし、利用者の皆さまに喜んで頂くことができました。

また、柔軟な受け入れを行った事により、新規確保にもつながりました。今後も認知症予防、進行予防のサービスの向上に努め、利用者の皆さまの心身機能の向上、家族の負担軽減を支援してまいります。

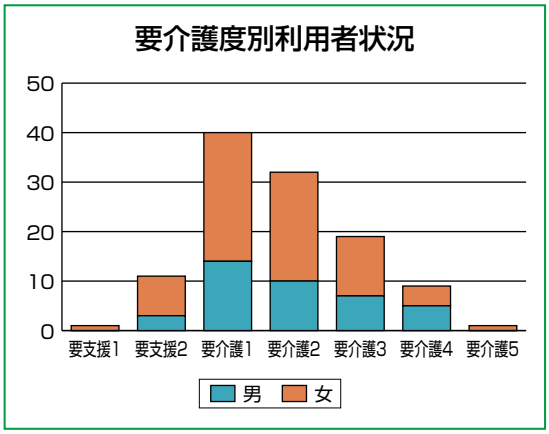
居宅介護支援事業所　グリーンハウスみと

居宅介護支援・介護予防支援利用者

地区＼月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延人数
市町村	水戸市	67	69	79	89	87	90	90	90	90	90	90	90	1,021
	大洗町	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	3	57
	ひたちなか市	6	6	6	7	7	7	7	7	6	6	6	6	77
	練馬区	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	東海村	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	8
	北茨城市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	支援（水戸）	5	6	7	7	9	8	10	11	13	13	13	12	114
合計		86	89	99	109	109	111	114	115	116	116	115	113	1,292

要介護度別利用者状況

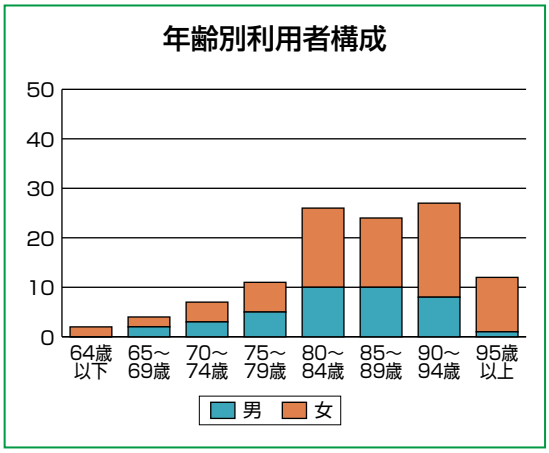
性別＼要介護	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	3	14	10	7	5	0	39
女	1	8	26	22	12	4	1	74
計	1	11	40	32	19	9	1	113
平均介護度	1.8							



年齢別利用者構成

性別＼年齢別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	2	3	5	10	10	8	1	39
女	2	2	4	6	16	14	19	11	74
計	2	4	7	11	26	24	27	12	113

性別＼年齢	最高	最低	平均
男	95	66	80.5
女	101	46	73.5
全体	101	46	73.5



会議等参加状況

年月日	参加者	場所	会議名	内容
H30．4.12	大木	グリーンハウスみと	常澄圏域地域ケア会議	水戸市からの連絡事項
H30．5.22	大木、永田	グリーンハウスみと	常澄圏域地域ケア会議	水戸市からの連絡事項
H30．6.14	片桐	グリーンハウスみと	常澄圏域地域ケア会議	買物弱者に関する地域課題について
H30．7.12	片桐	グリーンハウスみと	常澄圏域地域ケア会議	常澄地区高齢者作品展について
H30．8．6	大木	グリーンハウスみと	常澄圏域地域ケア会議	地域密着型サービスの運営推進会議について
H30．9.11	大木、片桐、永田	グリーンハウスみと	常澄圏域地域ケア会議	見える検討会議
H30.10.18	大木、永田	グリーンハウスみと	常澄圏域地域ケア会議	認知症介護者のつどいについて
H30.11.15	大木、片桐、永田	グリーンハウスみと	常澄圏域地域ケア会議	見える検討会議
H30.12.11	大木	グリーンハウスみと	常澄圏域地域ケア会議	水戸市外医療機関連絡先について
H31．1.24	大木、片桐、永田	稲荷市民センター	常澄圏域地域ケア会議	見える検討会議
H31．2.14	大木、片桐、永田	稲荷市民センター	常澄圏域地域ケア会議	高齢者虐待対応マニュアルについて
H31．3.14	大木、片桐、永田	稲荷市民センター	常澄圏域地域ケア会議	見える検討会議

研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H30．5.18	大木	茨城県立健康プラザ	情報提供研修会
H30．8．9	片桐	水戸市福祉ボランティア会館	成年後見人に関する研修
H30．9．3	大木、片桐、永田	茨城県市町村会館	ケアマネ技術向上セミナーⅣ
H30．8.16	大木	茨城県立健康プラザ	主任介護支援専門員研修
H30．8.17	大木	茨城県立健康プラザ	高齢者の生活支援サービスの関する研修
H30．9.25	大木	水戸市保健センター	主任介護支援専門員研修
H30.10．2	片桐	茨城県市町村会館	退院調整に関する研修
H30.10.11	大木	東京ビックサイト	国際福祉機器展見学
H30.12.18	大木、永田	水戸協同病院	見える事例検討会
H30.12.17	大木	茨城県総合福祉会館	特定事業所研修
H31．2．5	永田	水戸市福祉ボランティア会館	高齢者虐待防止に関する研修
H31．2.18	大木	茨城県開発公社	最新の在宅褥瘡ケアを学ぶ
H31．2.20	大木	県民文化センター	水戸市居宅介護支援事業所管理者研修
H31．3．7	片桐、永田	志村病院	神経難病の疾病理解と事例紹介

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
予算の執行状況 【3か月平均達成率…S :100％以上・A :94％以上・B :93％台・C :92％台・D :91％以下】	S	S	S	S	S
居宅サービス計画の作成状況及びサービス担当者会議開催状況を確認し、利用者情報の共有と職員間の連携を図る。 【3ヶ月ごとの達成率…S :5回以上・A :4回・B :3回・C :2回・D :1回】	A	A	A	A	A
質の高いケアマネジメントが提供できるよう、各担当利用者のアセスメントからモニタリングの流れを検証確認する機会を設けることでケアプランとニーズの整合性を図る。 【3ヶ月での参加の回数…S :4回以上・A :3回・B :2回・C :1回・D :0回】	S	S	S	S	S
内・外部研修への参加等による自己研鑽を怠ることなく、専門職としての資質向上に努める。 【3ヶ月での参加、実施回数…S :4回以上・A :3回・B :2回・C :1回・D :0回】	A	A	A	A	A

総括

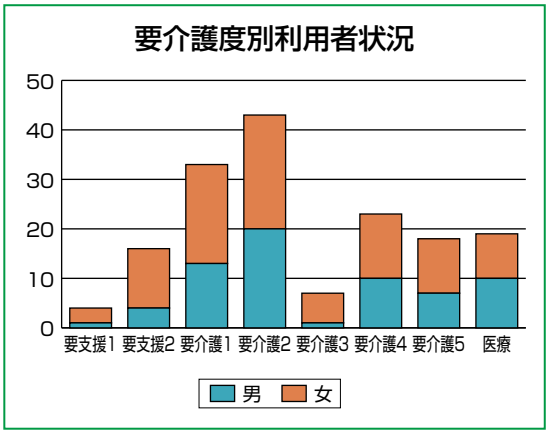
今年度は３人体制で、高齢者支援センターや近隣の病院、他事業所より紹介を頂き、目標利用者を獲得することができました。また、特定事業所加算を取得したことを踏まえ、法令遵守に心掛けながらケアマネジメントプロセスに沿って､アセスメントやモニタリング等の整合性を図りました｡さらに、内部・外部の研修会にも積極的に参加し、知識の向上に努めました。

今後も高齢者支援センター等と連携し、地域サロンでの相談業務等を行い、要介護または要支援となった地域の皆様が可能な限り居宅において自立した日常生活を営むことができるよう取組んでまいります。

訪問看護ステーション　グリーンハウスみと

要介護度別利用者状況

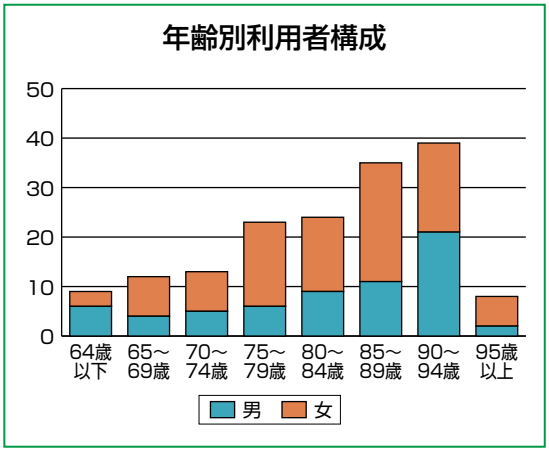
要介護 / 性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	医療	合計
男	1	4	13	20	1	10	7	10	66
女	3	12	20	23	6	13	11	9	97
計	4	16	33	43	7	23	18	19	163
平均介護度	2.9								



年齢別利用者構成

年齢別 / 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	6	4	5	6	9	11	21	2	64
女	3	8	8	17	15	24	18	6	99
計	9	12	13	23	24	35	39	8	163

年齢 / 性別	最高	最低	平均
男	94	47	83.4
女	100	65	79.4
全体	100	47	81.4



市町村別利用者状況

市町村 / 性別	水戸市	茨城町	大洗町	ひたちなか市	那珂市	笠間市	その他	合計
男	39	2	20	0	0	5	0	66
女	62	5	26	1	2	1	0	97
計	101	7	46	1	2	6	0	163

会議

内容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
看護カンファレンス	39	156	ケース検討、症例検討、情報共有、連絡事項
リハカンファレンス	39	234	ケース検討、症例検討、情報共有、連絡事項

研修報告

年月日	参加人数	内容
H30．9.16	舩橋健太	茨城ボバース勉強会

職員勉強会

年月日	参加人数	内容
H30．4.18	10	コミュニケーション・接遇について
H30．6.20	9	リスクマネジメントについて
H30．8.22	10	スキンケアの病態とケア方法
H30.10.17	10	冬の多発疾患について

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
予算の執行状況 【3ヶ月平均稼働率…S：100％以上・A：94％以上・B：93％台・C：92％台・D：91％以下】	A	A	D		
利用者主体のサービスに取り組むことで、苦情件数を減少する。 【3ヶ月での発生回数…S：0回・A：1回・B：2回・C：3回・D：4回以上】	S	S	S		
利用者主体のサービスを提供するために、利用者のアセスメントに基づく看護計画の作成と見直しを定期的に実施し、満足したサービスの提供や、質の向上を図る。 【3ヶ月での見直し件数…S：50件以上・A：30～40件・B：20件～30件・C：10件～20件・D：10件以下】	S	S	S		
居宅介護支援事業所や病院連携室に対し定期的な営業を行い、安定した新規利用者の確保につなげる。 【3ヶ月での契約人数…S：10名以上・A：9～6名・B：5～3名・C：2～1名・D：0名】	B	A	D		
多職種、多機関との適切な協働・連携を図り訪問看護の機能を強化する。 【3ヶ月での実施回数…S：10回以上・A：9～6回・B：5～3回・C：2～1回・D：0回】	A	A	D		

利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
目標	860	870	870	860	860	870
実績	821	916	850	895	883	792

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	870	860	860				7,780
実績	876	783	601				7,417

総括

・利用実績に関しては、平成31年1月から訪問看護の事業休止に伴い、年間目標7,780件に対して△363件の計7,417件であった。
理由としては看護業務の縮小であり、利用者に関しては他事業所へ移行していただいた。

○30年12月までに関して
・苦情なく、職員一人ひとりが利用者主体のサービスを実施することができた。
・カンファレンスへの積極的な参加ができ、他機関への報告・連絡・相談を密に行うことができた。
・事業所内では、効果的なアセスメントが実施されサービスの質の向上に繋がった。

水戸市常澄高齢者支援センター

相談者調（実態把握調査含）

項目＼月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
地区	稲荷第一	2	1	2	2	1	1	2	0	4	4	0	3	22
	稲荷第二	1	0	1	3	3	2	1	5	2	2	2	0	22
	下大野	1	6	4	5	2	4	3	4	4	2	0	1	36
	大場	1	5	2	1	4	0	7	1	1	2	1	3	28
	圏域外	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
合計		5	12	9	11	11	7	13	10	12	10	3	7	110

年齢別利用者構成

年齢別＼性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	2	2	6	13	9	10	6	1	49
女	2	3	8	12	17	8	9	2	61
計	4	5	14	25	26	18	15	3	110

年齢＼性別	最高	最低	平均
男	95	44	79.7
女	97	61	80.8
全体	97	44	80.3

相談内容内訳

相談内容＼月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総合相談支援	ひとり暮らし	0	6	16	31	38	14	43	24	36	33	17	22	280
	高齢世帯	0	3	9	12	16	14	25	35	16	22	28	18	198
	介護予防	0	3	0	1	0	1	1	0	0	0	0	2	8
	施設入所	3	6	2	7	5	0	6	2	0	0	3	9	43
	介護方法	0	4	3	5	1	0	0	0	0	0	1	0	14
	認知症	1	3	2	6	2	3	2	6	1	7	2	8	43
	精神疾患	1	0	0	0	2	0	0	0	2	0	7	0	12
	福祉・保健サービス	105	61	84	51	82	43	58	33	34	46	38	33	668
	医療	7	24	21	8	14	5	13	8	2	1	12	7	122
	住まい・住宅改修	0	1	7	10	8	5	12	0	0	1	0	2	46

相談内容＼月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総合相談支援	経済状態	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	3
	家族状況	1	1	2	0	1	3	2	1	2	7	10	1	31
	生活関連	6	8	2	8	7	3	6	1	2	9	9	7	68
2次予防事業		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
権利擁護	虐待関連	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	虐待の届出・通報	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	虐待応協議、立入、保護	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	日常生活自立支援事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	成年後見制度	0	1	7	0	0	0	6	4	4	1	0	0	23
	消費者トラブル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ケアマネ相談		0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	0	0	17
地域ケア個別会議		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
合計		124	121	155	148	177	91	174	114	99	144	128	111	1,586

会議等参加状況

年月日	会議名	参加者	内容
H30. 4.11	常澄民生委員協議会定例会	山本・岩下	センターPR、ケース相談
H30. 4.12	地域ケア連絡会議	山本・岩下	実績報告、連絡事項、協議事項
H30. 4.17	地域包括支援センター連絡会議	山本・岩下	実績報告、連絡事項、協議事項
H30. 4.17	認知症地域支援推進員会議	山本・岩下	認知症地域支援推進員活動内容検討
H30. 5.15	地域包括支援センター連絡会議	山本・岩下	実績報告、連絡事項、協議事項
H30. 5.15	認知症地域支援推進員会議	山本・岩下	認知症地域支援推進員活動内容検討
H30. 5.22	地域ケア連絡会議	山本・岩下	地域課題検討、移動スーパー見学
H30. 5.23	在宅介護支援 研修委員会	岩下	地域包括・在支センター連絡協議会
H30. 5.25	ぐるんぱの杜運営推進会議	岩下	実績報告、連絡事項、協議事項
H30. 5.28	包括支援センター運営協議会	岩下	事業評価、協議
H30. 6. 8	常澄民生委員協議会定例会	岩下	センターPR、ケース相談
H30. 6.12	あすなろ運営推進会議	岩下	実績報告、連絡事項、協議事項
H30. 6.14	地域ケア連絡会議	山本・岩下	実績報告、連絡事項、協議事項
H30. 6.19	地域包括支援センター連絡会議	山本・岩下	実績報告、連絡事項、協議事項
H30. 6.19	認知症地域支援推進員会議	岩下	認知症地域支援推進員活動内容検討
H30. 7. 9	DS百合が丘運営推進会議	山本	実績報告、連絡事項、協議事項
H30. 7.12	地域ケア連絡会議	山本・岩下	実績報告、連絡事項、協議事項
H30. 7.13	常澄民生委員協議会定例会	山本・岩下	センターPR、ケース相談
H30. 7.17	地域包括支援センター連絡会議	山本・岩下	実績報告、連絡事項、協議事項
H30. 7.17	認知症地域支援推進員会議	岩下	認知症地域支援推進員活動内容検討

年月日	会議名	参加者	内容
H30. 7.26	認知症疾患医療連携協議会	山本・岩下	水戸市保健医療圏の連携
H30. 8. 6	地域ケア連絡会議	山本・岩下	実績報告、連絡事項、協議事項
H30. 8.10	つねずみ接骨院運営推進会議	岩下	実績報告、連絡事項、協議事項
H30. 8.21	地域包括支援センター連絡会議	山本・岩下	実績報告、連絡事項、協議事項
H30. 8.21	認知症地域支援推進員会議	山本	認知症地域支援推進員活動内容検討
H30. 9.11	地域ケア個別会議	山本・岩下	個別事例検討
H30. 9.12	常澄民生委員協議会定例会	山本	センターPR、ケース相談
H30. 9.12	ピースフルウッズ東前運営推進会議	岩下	実績報告、連絡事項、協議事項
H30. 9.18	地域包括支援センター連絡会議	山本・岩下	実績報告、連絡事項、協議事項
H30. 9.18	認知症地域支援推進員会議	岩下	認知症地域支援推進員活動内容検討
H30. 9.25	圏域高齢者支援意見交換会	岩下	社会福祉士等意見交換会
H30. 9.25	高齢者支援を考える会議	岩下	高齢者の生活支援サービスを考える
H30. 9.27	在宅医療事例検討会	山本	在宅医療事例検討会
H30.10.16	メロン運営推進会議	岩下	実績報告、連絡事項、協議事項
H30.10.17	地域包括支援センター連絡会議	山本・岩下	実績報告、連絡事項、協議事項
H30.10.17	認知症地域支援推進員会議	岩下	認知症地域支援推進員活動内容検討
H30.10.18	地域ケア連絡会議	山本・岩下	実績報告、連絡事項、協議事項
H30.10.31	包括支援センター運営協議会	岩下	事業評価、協議
H30.11. 2	水戸市社協支部交流会打合せ	山本・岩下	支部交流会打合せと演習
H30.11. 8	常澄民生委員協議会定例会	山本	センターPR、ケース相談
H30.11.15	地域ケア個別会議	山本・岩下	個別事例検討
H30.11.16	ぐるんぱの杜運営推進会議	岩下	実績報告、連絡事項、協議事項
H30.11.21	地域包括支援センター連絡会議	岩下	実績報告、連絡事項、協議事項
H30.11.21	認知症地域支援推進員会議	岩下	認知症地域支援推進員活動内容検討
H30.12.10	DS百合が丘運営推進会議	岩下	実績報告、連絡事項、協議事項
H30.12.11	地域ケア連絡会議	山本・岩下	実績報告、連絡事項、協議事項
H30.12.12	常澄民生委員協議会定例会	山本	センターPR、ケース相談
H30.12.18	地域包括支援センター連絡会議	山本	実績報告、連絡事項、協議事項
H30.12.18	認知症地域支援推進員会議	山本	認知症地域支援推進員活動内容検討
H30.12.25	メロン運営推進会議	岩下	実績報告、連絡事項、協議事項
H31. 1. 9	常澄民生委員協議会定例会	山本・岩下	センターPR、ケース相談
H31. 1.15	つねずみ接骨院運営推進会議	岩下	実績報告、連絡事項、協議事項
H31. 1.16	地域包括支援センター連絡会議	山本	実績報告、連絡事項、協議事項
H31. 1.24	地域ケア個別会議	山本・岩下	個別事例検討
H31. 1.25	認知症疾患医療連携協議会	山本・岩下	認知症に関する水戸市内の連携強化
H31. 2.14	地域ケア連絡会議	山本・岩下	実績報告、連絡事項、協議事項
H31. 2.20	地域包括支援センター連絡会議	山本・岩下	実績報告、連絡事項、協議事項
H31. 2.20	認知症地域支援推進員会議	岩下	認知症地域支援推進員活動内容検討
H31. 2.22	包括支援センター運営協議会	山本	事業評価、協議

年月日	会議名	参加者	内容
H31. 2.27	南部第一圏域ねっとわーく会議	山本	地域課題検討
H31. 3.14	地域ケア個別会議	山本・岩下	個別事例検討
H31. 3.15	グループホーム合同運営推進会議	山本	実績報告、連絡事項、協議事項
H31. 3.20	地域包括支援センター連絡会議	山本	実績報告、連絡事項、協議事項
H31. 3.20	認知症地域支援推進員会議	山本	認知症地域支援推進員活動内容検討

研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H30. 4. 6	山本・岩下	東部高齢者支援C	会計士研修会「家族信託」
H30. 5.18	岩下	県トラック総合会館	主任介護支援専門員研修「管理者業務について」
H30. 5.18	山本・岩下	健康プラザ	水戸市介護支援専門員支援事業「情報提供研修会」
H30. 5.24	岩下	県トラック総合会館	主任介護支援専門員研修「ケアマネジメントの基本」
H30. 5.30	岩下	健康プラザ	地域包括支援センター職員研修
H30. 6.11	岩下	県トラック総合会館	主任介護支援専門員研修「スーパービジョン」
H30. 7. 2	山本・岩下	県総合福祉会館	水戸市地域密着型サービス事業所等研修会
H30. 7. 9	岩下	県トラック総合会館	主任介護支援専門員研修「医療との連携」
H30. 7.19	山本	市町村会館	認知症地域支援推進員フォローアップ研修
H30. 7.20 ～ 7.21	岩下	日赤茨城支部	高齢者虐待対応現任者標準研修
H30. 7.28	岩下	日赤茨城支部	高齢者虐待対応現任者標準研修
H30. 8.16 ～ 8.17	山本	健康プラザ	主任介護支援専門員研修「スーパービジョン」
H30. 8.24	山本	つくば国際会議場	介護支援専門員更新研修
H30. 9.13	岩下	市町村会館	認知症介護アドバイザー養成研修
H30. 9.19 ～ 9.20	岩下	ガーデンシティ品川	認知症地域支援推進員新任者研修
H30.10. 2	山本･岩下	市町村会館	ケアマネジメントと退院調整のプロセス
H30.10.30 ～10.31	山本	県総合福祉会館	介護支援専門員更新研修
H30.11. 5 ～11. 6	山本	県総合福祉会館	介護支援専門員更新研修
H30.11.21	山本	県総合福祉会館	介護支援専門員更新研修
H30.11.27	岩下	県総合福祉会館	主任介護支援専門員更新研修
H30.11.27	山本	水戸市保健センター	見える事例検討会勉強会
H30.12.13 ～12.14	山本	御茶ノ水ソラシティ	認知症地域支援推進員現任者研修
H30.12.18	岩下	県総合福祉会館	主任介護支援専門員更新研修
H30.12.18	山本	水戸協同病院	在宅医療事例検討会 in 水戸協同病院
H30.12.20	岩下	県総合福祉会館	主任介護支援専門員更新研修
H31. 1.16	岩下	県総合福祉会館	主任介護支援専門員更新研修
H31. 1.17	岩下	県総合福祉会館	主任介護支援専門員更新研修

年月日	参加者	場所	内容
H31. 1.27	山本	認知症東京センター	自然観察を認知症の人と楽しむための基礎講座
H31. 2. 5	岩下	ミオス	高齢者虐待防止に関する研修会
H31. 2.23	岩下	県総合福祉会館	主任介護支援専門員更新研修
H31. 2.27	岩下	県総合福祉会館	主任介護支援専門員更新研修
H31. 2.28	岩下	県総合福祉会館	主任介護支援専門員更新研修
H31. 3.15	岩下	市町村会館	成年後見申立て実務に関する研修会

企画講座、交流会

年月日	名称	場所	内容	参加者
H30. 4.21	ニコニコサロン	グリーンハウスみと	認知症カフェ	11名
H30. 5.19	ニコニコサロン	グリーンハウスみと	認知症カフェ	18名
H30. 5.28	脳若交流会	常澄老人福祉センター	地域交流会	15名
H30. 6.16	ニコニコサロン	グリーンハウスみと	認知症カフェ	16名
H30. 6.22	健康教室	常澄老人福祉センター	リハビリ教室	20名
H30. 6.26	脳若交流会	常澄老人福祉センター	地域交流会	20名
H30. 7. 8	認知症チェックセミナー	あかつきホール	認知症チェックセミナー	50名
H30. 7.21	ニコニコサロン	グリーンハウスみと	認知症カフェ	10名
H30. 8.18	ニコニコサロン	グリーンハウスみと	認知症カフェ	12名
H30. 9. 4	高齢者施設見学ツアー	常澄圏域事業所	施設見学ツアー	16名
H30. 9.10	高齢者施設見学ツアー	常澄圏域事業所	施設見学ツアー	8名
H30. 9.20	脳若交流会	常澄老人福祉センター	地域交流会	15名
H30. 9.22	認知症を知る月間キャンペーン	イオン水戸内原	認知症啓蒙活動	500名
H30.10.15	高齢者虐待防止研修会	グリーンハウスみと	虐待防止講義	50名
H30.10.19	皆で守ろう認知症高齢者	双葉ひだまり館	虐待防止講義	30名
H30.10.20	ニコニコサロン	グリーンハウスみと	認知症カフェ	10名
H30.10.23	脳若交流会	常澄老人福祉センター	地域交流会	15名
H30.10.25 ～10.27	常澄地区高齢者作品展	稲荷第一市民センター	高齢者作品展	171名
H30.11.17	ニコニコサロン	グリーンハウスみと	認知症カフェ	9名
H30.11.19	水戸市社協支部交流会	南部ふれしあ	支部社協交流会	40名
H30.11.23	認知症チェックセミナー	上大野市民センター	認知症チェックセミナー	40名
H30.11.29	脳若交流会	常澄老人福祉センター	地域交流会	15名
H30.12. 4	脳若料理教室	稲荷第一市民センター	料理教室	3名
H30.12. 5	認知症当事者ミーティング	水戸メディカルカレッジ	認知症啓蒙活動	200名
H30.12. 6	ケアファミリーミーティング	稲荷第一市民センター	認知症の家族支援	4名
H30.12.15	ニコニコサロン	グリーンハウスみと	認知症カフェ	16名
H31. 1.20	常澄地区認知症チェックセミナー	稲荷第一市民センター	認知症チェックセミナー	41名

年月日	名称	場所	内容	参加者
H31．2.16	ニコニコサロン	グリーンハウスみと	認知症カフェ	12名
H31．2.19	脳若交流会	常澄老人福祉センター	地域交流会	15名
H31．3．4	認知症予防とエンディングノート講話	稲荷第一市民センター	認知症予防講話等	25名
H31．3．9	認知症と介護の保険セミナー	稲荷第一市民センター	民間保険のセミナー	20名
H31．3.16	ニコニコサロン	グリーンハウスみと	認知症カフェ	12名
H31．3.19	地域で見守り声かけ訓練	南部第一圏域	徘徊声かけ訓練	40名
H31．3.28	脳若交流会	常澄老人福祉センター	地域交流会	20名

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
定期的な認知症カフェまたは関連企画等を開催し、認知症の人及びその家族が孤立することがないよう地域で支援し、認知症の人の家族の介護負担を軽減できるよう支援する。 【3ヶ月で実施できた回数…S :4回以上・A :3回・B :2回・C :1回・D：未実施】	A	S	S	S	A
地域課題の把握と共有、支援困難事例の多職種による検討のため「地域ケア（個別）会議」を開催し、圏域内の連携を図る。 【3ヶ月間で実施できた回数…S :4回以上・A :3回・B :2回・C :1回・D：未実施】	A	A	A	A	A
地域との連携のため各種会議（民協連絡会など）、催し（地域祭り）へ参加し、高齢者支援センターの普及啓発を行う。 【3ヶ月間で参加できた回数…S :4回以上・A :3回・B :2回・C :1回・D：不参加】	S	S	S	S	S

総括

「認知症疾患医療センター汐ヶ崎病院」との協働による「脳若交流会」の定期的開催や、家族支援を目的とした「ケアファミリーミーティング」を共催するなど、医療機関との連携に努めてまいりました。また、「常澄地区民生委員協議会定例会」へも定期的に参加させていただくようになり、地域との連携もより強まってきていると感じております。

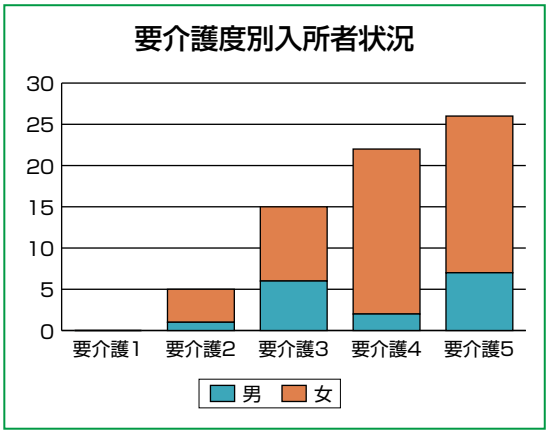
「高齢者作品展」は規模を拡大して開催。出展数は過去最大であり、観覧される方の居心地の良さにも配慮しながら取り組んだことで、より多くの方々に楽しんでいただけたものと思います。

相談対応件数についても昨年比で約6割増しの結果となり、徐々に当センターの認知度が上がってきているものと考えます。多方面に渡って存在する地域の高齢者問題に関して、今後も地域の皆様方と対話しながら支援を進めてまいります。

特別養護老人ホーム　グリーンハウスひたちなか

要介護度別入所者状況

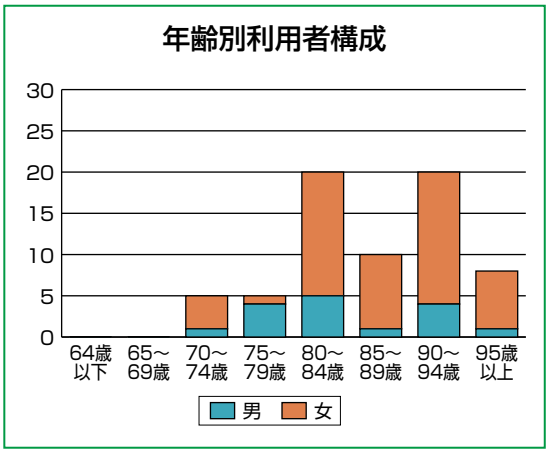
要介護 / 性別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	1	6	2	7	16
女	0	4	9	20	19	52
計	0	5	15	22	26	68
平均介護度	4.0					



年齢別利用者構成

年齢別 / 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	0	1	4	5	1	4	1	16
女	0	0	4	1	15	9	16	7	52
計	0	0	5	5	20	10	20	8	68

年齢 / 性別	最高	最低	平均
男	97	71	86.4
女	102	72	87.3
全体	102	71	86.0



市町村別利用者状況

市町村 / 性別	ひたちなか市	東海村	那珂市	日立市	水戸市	笠間市	常陸太田市	いわき市	武蔵村山市	さいたま市	合計
男	13	0	0	0	0	0	0	1	1	1	16
女	42	2	2	1	2	1	2	0	0	0	52
計	55	2	2	1	2	1	2	1	1	1	68

障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）状況

自立度	障害無	生活自立		準寝たきり		寝たきり				合計
		J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	
男	0	0	0	1	2	4	5	1	2	15
女	0	0	0	3	12	14	15	3	6	53
計	0	0	0	4	14	18	20	4	8	68

認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	認知症無	Ⅰ	Ⅱａ	Ⅱｂ	Ⅲａ	Ⅲｂ	Ⅳ	M	合計
男	0	0	2	2	7	6	3	1	21
女	0	0	8	7	17	6	5	4	47
計	0	0	10	9	24	12	8	5	68

余暇活動状況

内容	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
書道クラブ	1	11	書道
料理クラブ	2	23	スイーツ作り
カラオケクラブ	12	162	カラオケ
お散歩クラブ	4	56	重度者対象の施設周りの散策
創作クラブ	1	14	スポンジハンコの作成

ボランティア受入状況

月	延人数	内容
4	14	リハビリ体操・音楽療法・傾聴
5	16	リハビリ体操・音楽療法・傾聴・ マジック
6	9	リハビリ体操・音楽療法・傾聴
7	36	リハビリ体操・傾聴
8	7	リハビリ体操・傾聴
9	7	リハビリ体操・傾聴

月	延人数	内容
10	11	リハビリ体操・傾聴・茶道
11	8	リハビリ体操・傾聴
12	8	リハビリ体操・傾聴
1	5	リハビリ体操・音楽療法
2	5	リハビリ体操・音楽療法・傾聴
3	10	リハビリ体操・音楽療法・傾聴

会議・委員会

	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
リーダー会議	12	144	業務改善について、委員会活動報告、目標達成状況報告
ユニット会議	12	384	ケース検討、リーダー会議からの伝達、委員会活動報告
安全対策会議	12	72	事故分析、事故予防策について
食事委員会	12	91	食事についての要望や問題点及び改善策について
入所検討委員会	4	20	待機者状況報告と入所順位決定
身体拘束排除委員会	18	201	身体拘束の見直し及び解除検討
安全衛生委員会	12	72	感染症対策について、労働環境について
排泄委員会	12	72	尿路感染症予防と排泄状況の把握について
褥瘡委員会	12	72	予防と対策の検討について
ユニットケア推進委員会	12	72	個別ケア及び標準化したケアの展開検討について

研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H30．4.19	山﨑　徹	茨城県職業人材育成センター	施設経営改善セミナー
H30．4.20	杉山　義典 磯　和利	土浦市亀城プラザ	介護報酬改定対応　施設経営セミナー
H30．4.25	川前　貴史	茨城県開発公社ビル	自ら考え行動する「若手リーダー」養成セミナー
H30．5.17	山﨑　徹	ひたちなか市金上ふれあいセンター	平成30年度　総会及び講演会
H30．5.18	権瓶　崇	茨城県開発公社ビル	営業の基本マナーと営業知識の基礎講座
H30．6．2	飛田　怜奈	茨城県看護協会	高齢者の身体の見方，情報の整理，伝え方
H30．6．6	秋山　理沙	茨城県総合福祉会館	基礎から学ぶ感染症予防と対策　食中毒編
H30．6．8	山﨑　徹	茨城県立県民文化センター	平成30年度　介護サービス施設・事業管理者等研修会
H30．6.12	飯尾　卓也	東京八重洲ホール	改善セミナー　実施編
H30．6.15	鈴木　英樹	茨城県総合福祉会館	介護技術講座「移乗介助と寝返りの介助」
H30．6.21	高信　晴美 上金　由依	ひたちなか総合病院	口腔ケアと食事介助　技術編
H30．6.21	川前　貴史 黒羽　悠	茨城県精神保健福祉センター	平成30年度第1回茨城県認知症介護基礎研修
H30．6.22	田口　ひろみ	大久保病院	摂食嚥下障害とケアの3本柱
H30．6.29	永井　まみ	茨城県総合福祉会館	もっと詳しく！筋骨格系疾患
H30．7．5	清水　孝一	常陽つくばビル	プレイングマネージャーとしての役割と仕事術
H30．7．6	小林　桃香	茨城県総合福祉会館	ワンランク上の接遇　おもてなしのこころ
H30．7.10	田川　加奈子	茨城県総合福祉会館	口腔リハビリテーションと口腔ケア
H30．7.13	田口ひろみ 他1名	大久保病院	認知症と摂食嚥下障害看護・事例検討 (私ならこう考える)
H30．7.13	秋山　理沙	ワークヒル土浦	介護職員における「食べる口」を作る日々の口腔ケア
H30．7.20	尾亦　理恵	茨城県総合福祉会館	認知症の基礎知識　疾患別の症状とケアのポイント
H30．7.30	平松　香代子 小林　桃香	ひたちなか総合病院	これだけは知っておきたい感染症対策の基本 介護施設・在宅編
H30．8．3	昆　えりか	茨城県総合福祉会館	薬の知識と服薬管理
H30．8.21	小林　桃香	茨城県総合福祉会館	こころの病を理解しよう
H30．9．1	飛田　怜奈	茨城県看護協会	高齢者の急変時の対応
H30．9．7	小林　文華	茨城県総合福祉会館	認知症の方の気持ちに寄り添うケア
H30．9.12	清水　優子	茨城県総合福祉会館	介護職のためのスーパービジョン
H30．9.14	飛田　怜奈	茨城県総合福祉会館	もっと詳しく！呼吸器疾患
H30．9.19	飯尾　卓也	茨城県総合福祉会館	見直そう！排泄ケア
H30．9.21	川前　貴史	茨城県総合福祉会館	リーダーに学んで欲しい部下のやる気をあげるテク
H30．9.22	杉山　義典	高山市民文化会館	外国人介護人材受入支援セミナー
H30．9.22	平松　香代子	特養桜の郷元気	施設見学
H30．9.26	清水　優子	茨城県総合福祉会館	シナプソロジーインフォメーションセミナー

年月日	参加者	場所	内容
H30. 9.26 ～27	田口　ひろみ	茨城県立健康プラザ	平成30年度集団給食施設研修会
H30. 9.26 ～27	沼田　由美子	茨城県総合福祉会館	平成30年度相談員・施設介護支援専門員研修会
H30.10. 1	杉山　義典 磯　和利	茨城県総合福祉会館	施設長・管理者研修会
H30.10. 2	田口　ひろみ	茨城県総合福祉会館	見直ししよう！姿勢と座位
H30.10. 2	磯　和利	ひたちなか市文化会館	安全運転管理者講習
H30.10. 3	黒羽　杏樹	水戸医療センター	褥瘡ケアのポイントを知ろう
H30.10.12	飛田　怜奈 永井　まみ 尾亦　理恵	ひたちなか総合病院	看取りのケア
H30.10.12	田口　ひろみ	茨城県立健康プラザ	平成30年度集団給食施設研修会
H30.10.16	黒羽　悠	茨城県総合福祉会館	もっと詳しく！脳疾患
H30.10.17	清水　優子	水戸医療センター	認知症者と生活するご家族を支えるために
H30.10.19	藤澤　理恵子	茨城県総合福祉会館	高次脳機能障害の知識とケア
H30.10.20	大橋　千秋	茨城県看護協会	認知症ケア　基礎編
H30.10.23	大橋　千秋	茨城県総合福祉会館	急変時のサインと急変時対応
H30.10.25	平松　香代子	ワークプラザ勝田	ノロウイルス予防体感セミナー
H30.10.30	大橋　千秋	茨城県総合福祉会館	介護現場での看取り
H30.10.31	田口　ひろみ	茨城県総合福祉会館	平成30年度給食研究会6ブロック合同研修会
H30.11. 7	清水　優子	常陽産業研究所	人を育てる為の7つの鉄則
H30.11. 8	大内　一生	茨城県総合福祉会館	基礎から学ぶ感染症予防と対策　インフルエンザ・ノロウイルス編
H30.11.20	藤澤　理恵子	茨城県総合福祉会館	もっと詳しく！心疾患
H30.11.21	田口　ひろみ	ホシザキ北関東株式会社	県央地区老人施設給食担当者研究会
H30.11.26	黒羽　悠	茨城県看護協会	自信をもって寄り添う看取り期のケア
H30.11.27	昆　えりか	茨城県総合福祉会館	身体拘束廃止取組職員向け研修会
H30.11.28	杉山　義典 山崎　徹	ひたちなか商工会議所会館	取引契約の仕方と少額訴訟制度の活用
H30.11.28	黒羽　悠	水戸医療センター	摂食嚥下のメカニズムと食事形態
H30.12.10	上金　由依	茨城県総合福祉会館	リスクマネジメント
H31. 1.17	福田　美恵子	ひたちなか総合病院	ストーマケア
H31. 1.25	黒羽　悠	茨城県総合福祉会館	集団レク・エクササイズの質を変えよう
H31. 2. 5	山田　美知代 神原　祥和	茨城県市町村会館	平成30年度茨城県ユニットケアフォローアップ研修
H31. 2. 8	高崎　友里	茨城県総合福祉会館	認知症の方とのコミュニケーション
H31. 2.12	上金　由依	水戸市ボランティア会館	「食べる口」を作る日々の口腔ケア
H31. 2.15	根本　南絵 大橋　千秋	茨城県総合福祉会館	平成30年度茨城県老施協主催認知症介護基礎研修
H31. 2.25	藤澤　理恵子	茨城県人材育成センター	介護技術研修　ケアプランの活用によるチームアプローチの推進
H31. 2.26	山崎　徹	小美玉市小川文化文化センター	福祉サービス　苦情解決研修会

年月日	参加者	場所	内容
H31．2.27 ～28	大橋　千秋 根本　真希	いばらき中央福祉専門学校	平成30年度茨城県福祉人材確保・定着バックアップ事業 キャリアアップ支援研修
H31．3．1	神原　祥和	M－Work	平成30年度茨城県福祉人材確保定着バックアップ事業キャリア アップ支援研修 「介護職員への性教育　高齢者の性の悩み」
H31．3.13	川前　貴史 山田　美知代	茨城県立県民文化センター	排泄ケアセミナー　IN　北関東　特別編
H31．3.25	大内　一生	茨城県職業人材育成センター	リーダーシップパワーアップセミナー

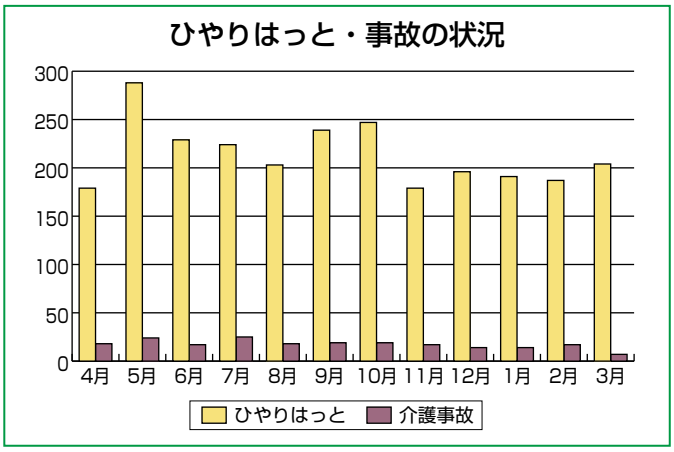
地域貢献事業

年月日	参加人数	内容
H30．5.20	3	地域内清掃（ゴミ拾い）
H30．7.22	5	地域内清掃（ゴミ拾い）
H30．8．5	22	多世代交流サロン
H30．9.16	5	地域内清掃（ゴミ拾い）
H30.11.18	4	地域内清掃（ゴミ拾い）
H31．1.20	3	地域内清掃（ゴミ拾い）
H31．3.17	3	地域内清掃（ゴミ拾い）

ひやりはっと・事故の状況

月／項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	179	288	229	224	203	239
介護事故	18	24	17	25	18	19

月／項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	247	179	196	191	187	204
介護事故	19	17	14	14	17	7



職員勉強会

年月日	人数	内容
H30．5.17	6	食事について
H30．5.31	13	発達・精神障害者しごとサポーター
H30．6.13	14	発達・精神障害者しごとサポーター
H30．6.21	14	口腔ケアについて
H30．6.24	9	身体拘束について
H30．6.29	5	高齢者の身体機能とバイタルサイン
H30．7.20	15	夏の適度な水分補給について

年月日	人数	内容
H30．8．7～21	38	権利擁護について
H30．8．7～21	21	ストレスについて
H30.10.19	9	感染症予防について
H30.11.30	21	腰痛について
H30.12．6	51	権利擁護について
H31．1.31	22	アロマについて
H31．2.22	8	認知症ケアについて

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
予算の執行状況 【3か月平均稼働率…S：95％以上・A：93％以上・B：90％台・C：90％以下】	S	S	A	S	A
権利擁護に対する理解 【理解度…S：90％以上・A：80％台・B：70％台・C：70％以下】	A	S	S	A	A
有給休暇取得 【取得率…S：40％以上・C：40％未満】	C	C	S	S	B
個別ケアの充実 【3ヶ月間のプラン見直し率…S：100％・A：70％以上・B：50％以上・C：50％以下】	A	A	A	A	A
入院の削減 【入院者率…S：1％台・A：2～4％台・B：5～9％台・C：10％以上】	A	A	B	A	A
低リスク者の低栄養による中リスク移行を予防する。 【中リスク移行割合…S：0％・A：1～3％・B：4～6％・C：7％以上】	A	S	A	S	A

短期入所生活介護利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
目標	300	310	300	310	310	300
平均	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
実績	344	296	293	341	405	328
平均	11.47	9.55	9.77	11.00	13.06	10.93

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
目標	310	300	310	310	280	310	3,650
平均	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
実績	371	331	316	341	335	357	4,058
平均	11.97	11.03	10.19	11.00	11.55	11.52	11.09

総括

【介老】

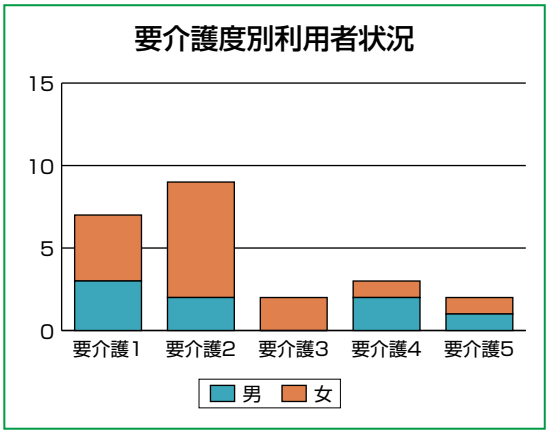
今年度も新規入所者の7割以上が介護４以上で年度末時点での平均介護度は４と重度化が進んでおります。昨年同様加齢に伴う体調の変化や基礎疾患・持病等で入院する方は全体の3.9％（年間延べ日数1,016日）と横ばいとなりました。また、5年目を迎え入所者の重度化に伴い経管栄養へと移行になる方が増加傾向にありました。加齢に伴う嚥下機能の低下や認知症の進行など予防に努めていくことが今後の課題となります。

平成30年度重点目標の権利擁護については、内部研修等を通じて意識改革を行ったことにより理解度は80％超えました。次年度も同様ご利用者の権利擁護・尊厳の保持を重点目標としご利用者にとって満足のいくサービスを提供できるように努めて参りたいと思います。

認知症対応型通所介護センター　グリーンハウスひたちなか

要介護度別利用者状況

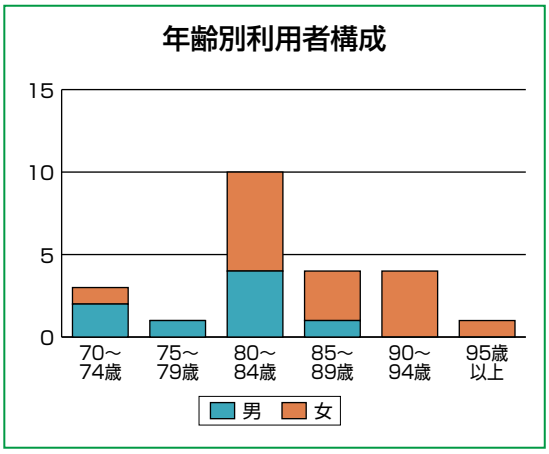
要介護 / 性別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	3	2	0	2	1	8
女	4	7	2	1	1	15
計	7	9	2	3	2	23
平均介護度	2.4					



年齢別利用者構成

年齢別 / 性別	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	2	1	4	1	0	0	8
女	1	0	6	3	4	1	15
計	3	1	10	4	4	1	23

年齢 / 性別	最高	最低	平均
男	88	74	81.0
女	96	74	89.0
全体	96	74	87.0



認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	合計
男	0	3	2	1	1	1	8
女	0	5	4	3	1	2	15
計	0	8	6	4	2	3	23

認知症簡易検査（30年度）

対象者数	23名
最高点数	25点
最低点数	0点
平均点数	17点

軽度認知症	10名
中度認知症	9名
やや高度認知症	2名
高度認知症	2名
計	23名

会議

内容	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
通所職員会議	12	60	業務申し合せ、行事検討、ケース検討
総合支援事業会議	12	60	プログラム内容申し合わせ

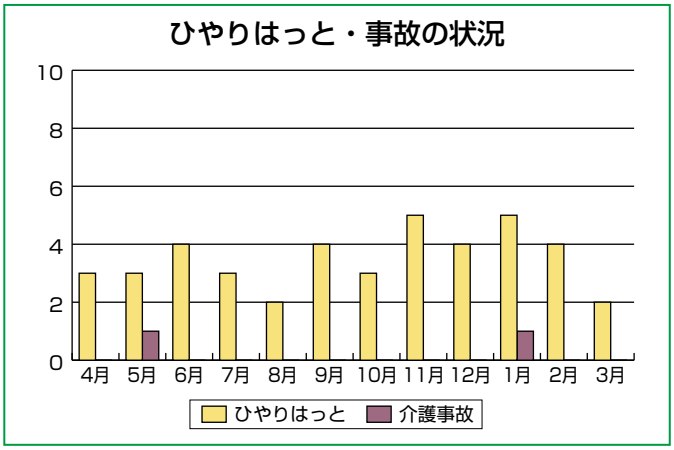
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H30．4．5 ～ 5.21	清水　孝一	茨城県総合福祉会館	平成30年度茨城県認知症介護実践リーダー研修
H30．4.21	枝川　庄五	茨城県職業人材育成センター	介護報酬改定対応施設経営改善セミナー
H30．7．5	清水　孝一	常陽つくばビル	プレイングマネージャーとしての役割と仕事術
H30．9.13	清水　孝一	茨城県市町村会館	平成30年度第1回茨城県認知症介護アドバイザー養成研修
H30.10.23	清水　孝一	水戸中央ビル	シナプソロジー集合研修
H31．2.20	清水　孝一	ワークプラザ勝田	平成30年度介護サービス事業者説明会

ひやりはっと・事故の状況

月 項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	3	3	4	3	2	4
介護事故	0	1	0	0	0	0

月 項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	3	5	4	5	4	2
介護事故	0	0	0	1	0	0



職員勉強会

月	人数	内容
4月	7	平成30年度事業計画について
5月	7	認知症ケアについて
6月	7	権利擁護について
7月	7	家族支援について
8月	7	リスクマネジメントについて
9月	7	チームケアについて
10月	7	運営推進会議結果について

月	人数	内容
11月	7	感染症予防について
12月	7	地域包括ケアについて
1月	7	介護予防について
2月	7	緊急時対応について (心肺蘇生法)
3月	7	運営推進会議結果、 新年度について

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
予算の執行状況 【3か月平均稼働率…S :95％以上・A :93％以上・B :90％台・C :90％以下】	S	B	S	B	A
権利擁護に対する理解 【理解度…S :90％以上・A :80％台・B :70％台・C :70％以下】	A	A	A	A	A
認知症高齢者のさらなる認知機能低下を予防する。 評価について認知症簡易検査（長谷川式）を実施し3ヶ月で評価を行う。 【登録者…S :20％以上維持･軽減・A :15％以上・B :10％以上・C :10％以下】	S	A	A	S	A
市の事業である「認知症総合支援事業」に基づき、在宅生活継続の為の相談・支援・取組みなどの助言等を利用者及びその家族、担当居宅に定期的に実施する。 【3ケ月の件数…S :10件以上・A :8～10件・B :5～8件・C :5件以下】	A	B	A	A	A

通所介護利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
目標	265	271	275	280	285	285
実績	264	295	264	266	254	248

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	285	280	285	271	271	285	3,338
実績	298	273	257	246	243	284	3,192

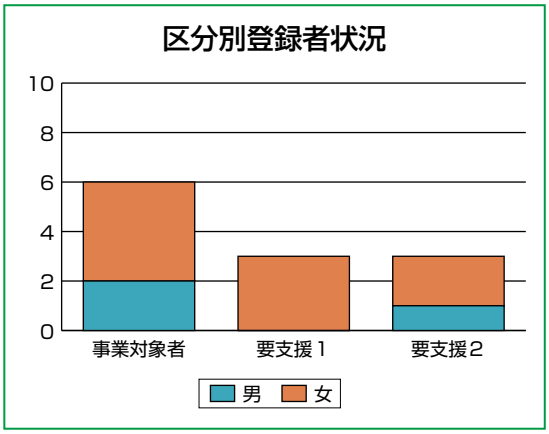
総括

3月時点で登録者23名。昨年度の登録者28名。今年度においては、体調不良にて長期入院や突発的な休み及び終了者が多く見られ実績になかなか繋げられない年度でもあった。30年度は「職員と利用者の関わる時間を増す」事に重点をおき、曜日毎に各利用者に合うプログラムを提供する事、運動機能向上においては総合支援事業で実施している体操を取り入れ、利用者からは「1日が充実している」との声も聴く事ができた。31年度は、利用者及び家族に寄り添った支援を行い、専門的な認知症ケアを推進していきたいと思う。

健康維持通所型サービス　グリーンハウスひたちなか

区分別登録者状況

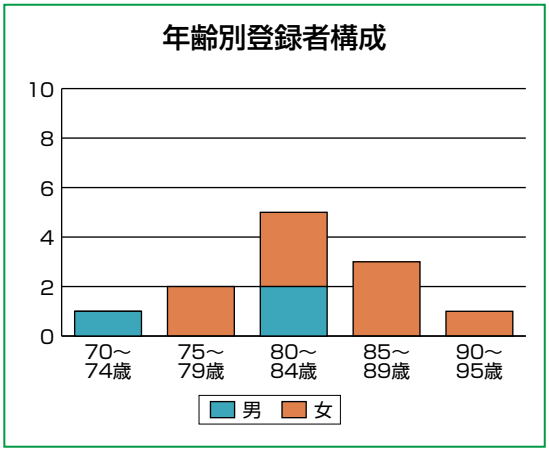
区分／性別	事業対象者	要支援1	要支援2	合計
男	2	0	1	3
女	4	3	2	9
計	6	3	3	12



年齢別登録者構成

年齢別／性別	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	合計
男	1	0	2	0	0	3
女	0	2	3	3	1	9
計	1	2	5	3	1	12

年齢／性別	最高	最低	平均
男	82	74	78.0
女	90	76	83.0
全体	90	74	82.0



会議

内容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
総合支援事業会議･勉強会	12	60	プログラム内容申し合わせ

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
予算の執行状況 【3か月平均稼働率…S :95％以上・A :93％以上・B :90％台・C :90％以下】	S	B	A	C	B
権利擁護に対する理解。 【理解度…S :90％以上・A :80％台・B :70％台・C :70％以下】	A	A	A	A	A
運動機能低下及び認知症の予防に努める。評価について認知症簡易検査(長谷川式)及び簡易的な運動機能評価を実施し3ヶ月で評価を行なう。 【登録者…S :40％以上維持・向上・A :30％以上・B :20％台・C :20％以下】	S	S	S	S	S
通所型計画の作成･評価･及び見直しを定期的に実施し、各利用者に合わせたサービスの提供に努める。スタッフはケアの改善を図り質の向上に努める。 【3ケ月の評価･見直し件数…S :8件上・A :5～8件・B :3～5件・C :3件以下】	A	A	A	S	A

通所介護利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
目標	60	50	50	60	50	50
実績	59	58	57	54	42	49

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	60	50	50	60	50	50	640
実績	57	55	40	41	41	44	597

総括

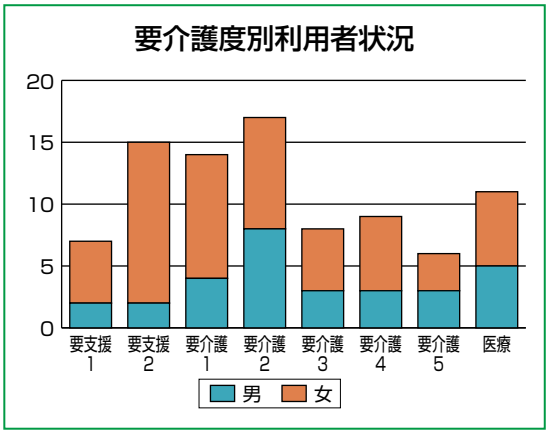
事業開始から約2年が経過し、現在の利用登録者13名。前年度と比較すると終了者が多数見られ登録者の減少傾向にあった。利用者様のニーズに応えられる体操及び活動の工夫を今後推進していかなくてはならない現状である。

活動内容においては、各種体操、個々の誕生会、屋外活動、学習助言（脳トレ）等を多く行い、普段とは違い楽しみのある活動が出来たと思われる。また包括支援センターと連携を図り次年度以降の新規利用者の獲得が出来た。利用者自らの目標を作成・評価の仕組みを作り、個々に合せた専門的な対応を心掛け、在宅生活を継続していけるよう支援していく。

訪問看護ステーション　グリーンハウスひたちなか

要介護度別利用者状況

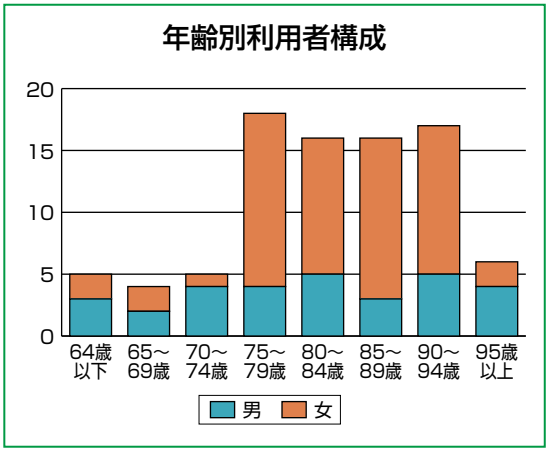
要介護 / 性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	医療	合計
男	2	2	4	8	3	3	3	5	30
女	5	13	10	9	5	6	3	6	57
計	7	15	14	17	8	9	6	11	87
平均介護度	1.6								



年齢別利用者構成

年齢別 / 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	3	2	4	4	5	3	5	4	30
女	2	2	1	14	11	13	12	2	57
計	5	4	5	18	16	16	17	6	87

年齢 / 性別	最高	最低	平均
男	100	47	79.9
女	102	19	83.0
全体	102	19	81.4



市町村別利用者状況

市町村 / 性別	水戸市	ひたちなか市	那珂市	東海村	大洗町	合計
男	2	24	1	0	3	30
女	3	37	2	7	8	57
計	5	61	3	7	11	87

会議

内容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
事業内カンファレンス	30	202	事業内申し送り、ケース検討

研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H30．6．6	菊池　聖子	茨城県看護協会	訪問看護師養成研修 訪問看護技術　療養生活の支援
H30．7．3	菊池　聖子	茨城県看護協会	認知症の看護
H30．6.27	坂本　はるみ	茨城県看護協会	訪問看護師養成研修 終末期看護
H30．9.14	坂場　紀子	東京大田区	高齢心不全患者の訪問看護とリハビリ
H30．9.20	坂場　紀子 菊池　聖子	ヘルスケアセンター	在宅医療に係る研修会 訪問看護との連携と活用方法
H30.10.19	島田　孝寿	サンライズ湊	誰でもできるフィジカルアセスメント基本編
H30．5.31 ～ 8.28	金田　理沙	茨城県看護協会	皮膚排泄ケア（5日間）
H31．1.24	磯崎　雄一郎 本多　弘志 鈴木　泰代	ワークプラザ勝田	電子連絡帳を活用した事例検討／多職種交流会
H31．3．6	坂場　紀子	茨城県看護協会	訪問看護ステーション機能強化事業に係る成果報告会
H31．3.13	坂場　紀子	茨城県立中央病院	オピオイドを適正に使って行くために事例検討を通して学ぶ

職員勉強会

年月日	参加人数	内容
H30．8.22	6	移乗方法について
H30.10.10	6	呼吸リハビリ　排痰法
H30.12．5	6	訪問看護関連制度について
H31．3.13	5	フットケア（巻き爪の管理）
H31．3.27	9	フリーウォータープロトコルについて

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
予算の執行状況 【3ヶ月平均稼働率…S：100％以上・A：94％以上・B：93％台・C：92％台・D：91％以下】	S	A	S	A	A
利用者主体のサービスに取り組むことで、苦情件数を減少する。 【3ヶ月での発生回数…S：0回・A：1回・B：2回・C：3回・D：4回以上】	S	S	S	S	S
利用者主体のサービスを提供するために、利用者のアセスメントに基づく看護計画の作成と見直しを定期的に実施し、満足したサービスの提供や、質の向上を図る。 【3ヶ月での見直し件数…S：50件以上・A：30～40件・B：20件～30件・C：10件～20件・D：10件以下】	S	S	S	S	S
延べ利用件数に占める医療保険の割合を増加する。 【3ヶ月での延べ利用者に占める医療利用者の割合…S：15％以上・A：12～15％未満・B：10～12％未満・C：8～10％未満・D：8％以下】	S	S	A	A	A
居宅介護支援事業所や病院連携室に対し定期的な営業を行い、安定した新規利用者の確保につなげる。 【3ヶ月での契約人数…S：10名以上・A：9～6名・B：5～3名・C：2～1名・D：0名】	A	S	S	S	A

利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
目標	450	460	470	480	480	480
実績	436	497	450	465	477	457

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	480	480	480	540	580	620	6,000
実績	528	475	447	543	576	574	5,925

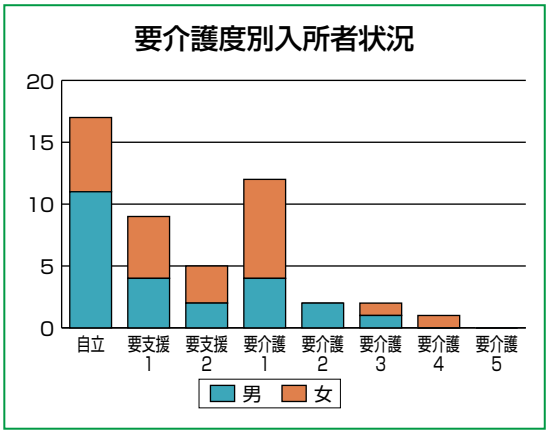
総括

・平成30年度は看護職員を1名増加し、体制の強化を図ったことで、周辺医療機関からの依頼も増加し、看取りなどの実績が増加したことで利用者の増加につながった。
・また、訪看みとの休止に伴い、職員の異動が生じたため、職員が増加し、さらなる利用者の確保につながった。
・収支状況においても年間を通して黒字化することができた。

軽費老人ホーム　ケアハウスかさま

要介護度別入所者状況

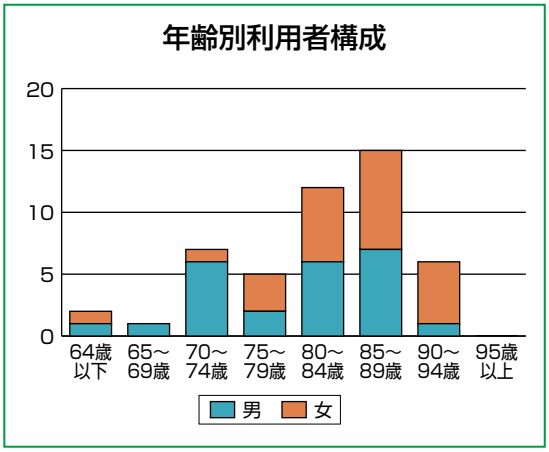
要介護 / 性別	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	11	4	2	4	2	1	0	0	24
女	6	5	3	8	0	1	1	0	24
計	17	9	5	12	2	2	1	0	48
介護認定率	64.5%								



年齢別利用者構成

年齢別 / 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	1	1	6	2	6	7	1	0	24
女	1	0	1	3	6	8	5	0	24
計	2	1	7	5	12	15	6	0	48

年齢 / 性別	最高	最低	平均
男	94	62	79.4
女	94	71	84.4
全体	94	62	81.9



都道府県別利用者状況

市町村 / 性別	茨城県	東京都	千葉県	埼玉県	神奈川県	栃木県	大阪府	愛知県	北海道	合計
男	16	4	1	0	1	1	0	0	1	24
女	18	3	0	1	0	0	0	1	1	24
計	34	7	1	1	1	1	0	1	2	48

余暇活動状況

内容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
シルバーリハビリ体操	20	143	いきいきヘルス体操
3B体操	11	81	ボール・ベル・ベルダ―体操
ハーモニー	5	63	大画面テレビで歌詞を見ながら、思い出の曲を楽しむ。
歌謡ショー	6	53	ボランティアさんとともに、歌を歌い楽しむ。
コーラス	2	31	歌を通じて楽しく交流する。

ボランティア受入状況

月	延人数	内容
4	4	シルバー、
5	10	ハーモニー、シルバー
6	57	保育所交流、ハワイアン、シルバー、コーラス
7	18	ハーモニー、シルバー、コーラス
8	5	歌謡ショー、シルバー
9	16	ハーモニー、シルバー
10	5	歌謡ショー、シルバー
11	27	ハーモニー、シルバー、歌謡ショー
12	3	歌謡ショー、シルバー
2	7	歌謡ショー、シルバー
3	16	ハーモニー、シルバー

会議・委員会

	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
職員会議	12	79	入所者について・行事確認・施設長より
厨房会議	12	36	メニュー・調理法の確認、その他の確認
懇談会（職員・入所者）	12	96	行事予定・施設内生活について、感染症予防・対策について、食事メニューについて

研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H30．5.23	畑岡　武	県総合福祉会館	第1回茨城県老人福祉施設協議会総会
H30．6.13	秋山　美奈子	県学校給食会研修室	茨城県栄養士会福祉専門研究会・研修会
H30．6.19	大畠　律子	県総合福祉会館	リスクマネージメント研修
H30．6.27	飯島　厚美	笠間市地域福祉センター	笠間市福祉施設協働事業連絡協議会
H30．7.12	畑岡　武	県民文化センター	安全運転管理者研修
H30．7.27	秋山　美奈子	県総合福祉会館	クックチルに関する勉強会
H30．8.30	飯島　厚美	笠間市市役所会議室	笠間市災害時支援協定連絡会
H30．9.11	飯島　厚美	県総合福祉会館	大人の支援編（発達障害研修）
H30．9.26	飯島　厚美	県総合福祉会館	相談員・施設介護支援専門員研修会
H30.10.11	畑岡　武	茨城県人材育成センター	暴力団員による不当な行為の防止に関する講習
H31．3．7	畑岡　武	県総合福祉会館	茨城県老人福祉施設協議会会議
H31．3.27	畑岡　武	県総合福祉会館	第2回茨城県老人福祉施設協議会総会
H31．3.30 ～31	飯島　厚美	笠間市地域福祉センター	福祉有償輸送運転者研修

地域貢献事業

年月日	人数	内容
H30. 4.16	14	オレンジカフェ
H30. 4.26	30	子ども食堂
H30. 5.21	14	オレンジカフェ
H30. 5.24	34	子ども食堂
H30. 6.18	11	オレンジカフェ
H30. 6.28	40	子ども食堂
H30. 7.16	18	オレンジカフェ
H30. 7.26	33	子ども食堂
H30. 8.18	13	オレンジカフェ
H30. 8.23	20	子ども食堂
H30. 9.17	8	オレンジカフェ
H30. 9.27	33	子ども食堂
H30. 9.29	30	RUNとも

年月日	人数	内容
H30.10.15	12	オレンジカフェ
H30.10.25	36	子ども食堂
H30.11.19	16	オレンジカフェ
H30.11.22	25	子ども食堂
H30.12.17	12	オレンジカフェ
H30.12.27	25	子ども食堂
H31. 1.21	12	オレンジカフェ
H31. 1.24	26	子ども食堂
H31. 2.18	13	オレンジカフェ
H31. 2.23	18	ケアハウス周辺ゴミ拾い
H31. 2.28	35	子ども食堂
H31. 3.18	19	オレンジカフェ
H31. 3.28	27	子ども食堂

職員勉強会

年月日	人数	内容
H30. 4.20	6	リスクマネージメントについて
H30. 5.18	6	食中毒について
H30. 6. 8	6	熱中症について
H30. 7.20	8	高齢者の脱水について
H30. 8.17	7	権利擁護について
H30. 9.14	6	防災について

年月日	人数	内容
H30.10.19	7	インフルエンザについて
H30.11.16	7	ノロウィルス講義・実践について
H30.12.21	8	気道異物除去について
H31. 1.18	6	高齢者の交通事故予防について
H31. 2.15	6	認知症について
H31. 3.16	6	高齢者の転倒事故対応について

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
予算の執行状況 【3ヶ月の稼働率…S:100%以上・A:98%以上・B:96%以上・C:94%以上・D:92%以下】	A	A	A	S	A
権利擁護…入所者がその人らしく、また安心・安全に過ごせる様、入所者の心身の機能低下による日常生活状況を見極め、相談援助を行い各関係機関との連携を図りながら、各種サービスの利用を勧め継続した入所生活が出来る環境を整える。 【実施率…S:90%・A:80%・B:70%・C:60%・D:60%未満】	A	S	S	S	A
各種教室を開催し、入所者の心身の健康管理及び栄養指導、機能訓練等を行いQOL・ADLの維持、向上に務め健康増進を図る。 【3ヶ月の実施回数…S:15回以上・A:10回以上・B:6回以上・C:3回以上・D:2回以下】	S	S	S	S	S

総括

【施設】

前年度に引続き入所者の高齢化、心身の機能低下が顕著にみられております。要介護者認定者も年々増加傾向にあり、同敷地内に併設する福祉サービス（通所介護、訪問介護）などを利用しながら生活を送っております。又、利用者の外出する機会が減ってきている中で、バイキング・ご当地グルメなどのメニュー展開やケアハウス拠点で行われた夏祭りは大変喜ばれました。健康維持のため各種教室を継続し、入居者のAED・QOL維持に繋げていき、安全・安心な生活が長く送れるようにしていきたいと思います。

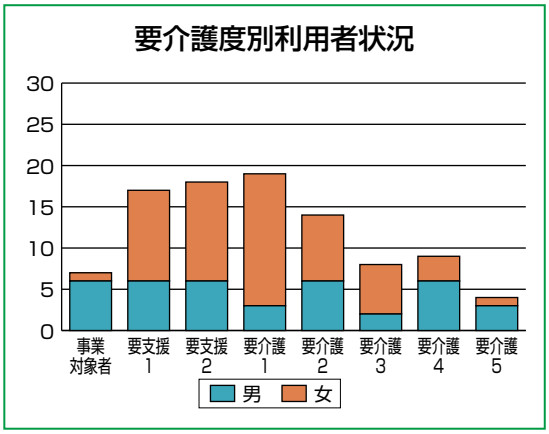
【地域】

地域の交流の場の設置。コミニティーサロン型（こども食堂）グリーン食堂が開設いたしました。来客者は平均30名と定着してきております。又、食材等を応援していただける方も増えてきております。オレンジカフェ（認知症カフェ）は前年度より継続事業で定着してきております。地域にそったニーズを検討し継続事業に繋げて行きたいと思っております。

訪問介護センターかさま

要介護度別利用者状況

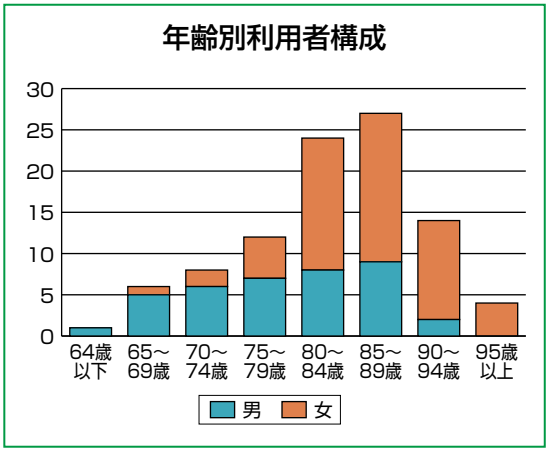
要介護 / 性別	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	6	6	6	3	6	2	6	3	38
女	1	11	12	16	8	6	3	1	58
計	7	17	18	19	14	8	9	4	96
平均介護度	1.8								



年齢別利用者構成

年齢別 / 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	1	5	6	7	8	9	2	0	38
女	0	1	2	5	16	18	12	4	58
計	1	6	8	12	24	27	14	4	96

年齢 / 性別	最高	最低	平均
男	93	62	78.9
女	98	65	86.0
全体	98	62	83.2



訪問介護利用者状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計(件)
身体介助	401	427	422	409	397	434	460	449	468	441	416	465	5,189
生活援助	322	338	304	309	294	291	323	315	247	224	209	207	3,383
訪問型独自	263	270	254	265	277	265	277	256	269	249	262	263	3,170
障害者	10	11	10	9	11	9	8	4	5	4	4	9	94
移送サービス	40	33	30	34	30	32	22	23	31	20	15	38	348
自費（身体）	3	4	8	4	7	5	5	4	19	7	5	14	85
自費（生活）	26	23	37	49	29	26	25	24	28	18	22	28	335
計	1,065	1,106	1,065	1,079	1,045	1,062	1,120	1,075	1,067	963	933	1,024	12,604

地域別登録者

地域 / 性別	施設（ケアハウス）	笠間市街	石井箱田	福原稲田	池野辺大橋	下市毛加賀田	平町	友部	岩間	施設（いずみ）	合計
計	21	29	6	16	2	5	1	10	1	5	96

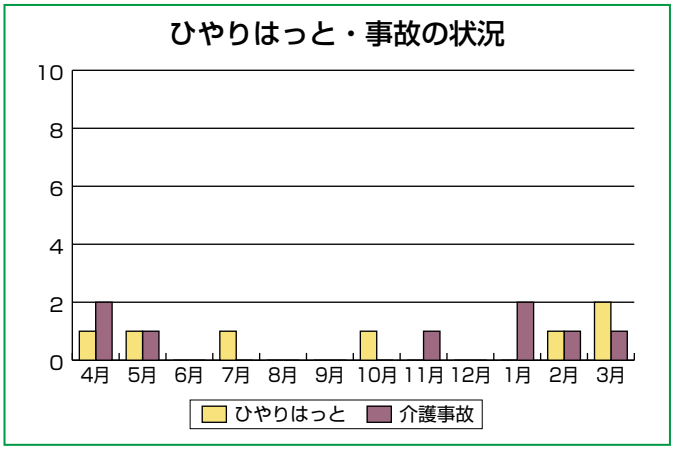
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H30.11. 6	八源寺　史千	茨城県総合福祉会館	サービス提供責任者研修
H30.11.26			
H31. 1.20	軽部　史千 柳町　美加	㈱ゆりかご	福祉有償輸送運転者研修

ひやりはっと・事故の状況

月／項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	1	1	0	1	0	0
介護事故	2	1	0	0	0	0

月／項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	1	0	0	0	1	2
介護事故	0	1	0	2	1	1



職員勉強会

年月日	人数	内容
H30. 4.27	12	平成30年度事業計画について
H30. 5.25	8	食中毒について
H30. 6.22	5	熱中症・脱水症予防について
H30. 7.20	10	苦情・接遇について
H30. 8.17	6	ひやりはっとと事故報告について
H30. 9.28	6	統一したサービス提供について

年月日	人数	内容
H30.10.26	6	インフルエンザについて
H30.11.23	8	ノロウイルスについて
H30.12. 6	10	自立支援について
H31. 1.25	7	緊急時の対応
H31. 2.22	7	訪問介護員の禁止事項
H31. 3.22	8	調理実習（出汁を効かせた薄味調理）

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
予算の執行状況（訪問介護） 【3か月平均件数率…S：100点・A：75点以上・B：55点以上・C：55点未満】	S	S	S	A	A
予算の執行状況（訪問介護自費サービス） 【3か月平均件数率…S：100点・A：75点以上・B：55点以上・C：55点未満】	S	S	S	S	S
職員間の情報共有及び、勉強会、研修会への参加を積極的に行う。 【3ヶ月間…S：3回以上・A：2回・B：1回・C：0回】	S	S	S	S	S
利用者の生活維持、向上に努める。評価については3ヶ月に一度アンケートを実施する。 【3ヶ月に一度アンケート実施…S：5点・A：平均4点・B：平均3点・C：平均2点以下】	A	A	A	A	A

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
居宅介護支援事業所、地域包括支援センターと情報交換を行い空き情報などの伝え目標達成に繋げる。 【情報提供評価…S：95％以上・A：90％以上・B：85％以上・C：75％以下】	S	S	S	S	S

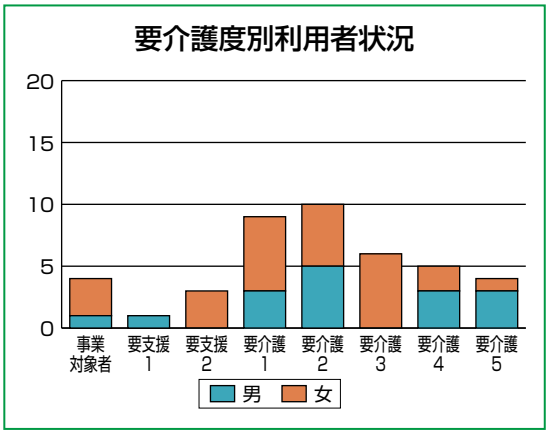
総括

平成30年度最終利用者数96名。前年度に比べ、登録者数は横ばいだが、延利用件数増加。特に後期は身体介護獲得に力を入れ、第4四半期は身体介護率3ヵ月平均48.3％と前年度同時期比7.6％アップ。急な依頼にも対応する等、積極的なサービス提供を行うことができた。今後も身体介護率アップを目標に、ケアマネージャー等関係機関との連絡調整に努めたい。効率の良い訪問調整ができるように業務改善を図っていくとともに、支援内容や手順を見直し、統一された安全なサービスが提供できるよう努力していく。

通所介護センターかさま

要介護度別利用者状況

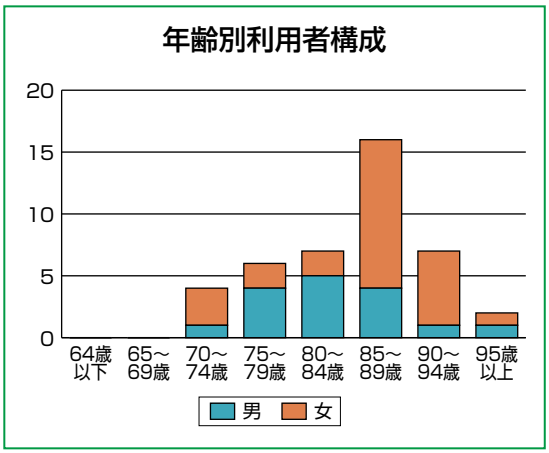
要介護 / 性別	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	1	1	0	3	5	0	3	3	16
女	3	0	3	6	5	6	2	1	26
計	4	1	3	9	10	6	5	4	42
平均介護度	2.5								



年齢別利用者構成

年齢別 / 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	0	1	4	5	4	1	1	16
女	0	0	3	2	2	12	6	1	26
計	0	0	4	6	7	16	7	2	42

年齢 / 性別	最高	最低	平均
男	96	70	82.8
女	95	71	86.1
全体	96	70	84.8



会議

内容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
スタッフ会議	12	67	業務連絡、個別ケア、伝達事項等
安全対策会議	0	0	事故対策

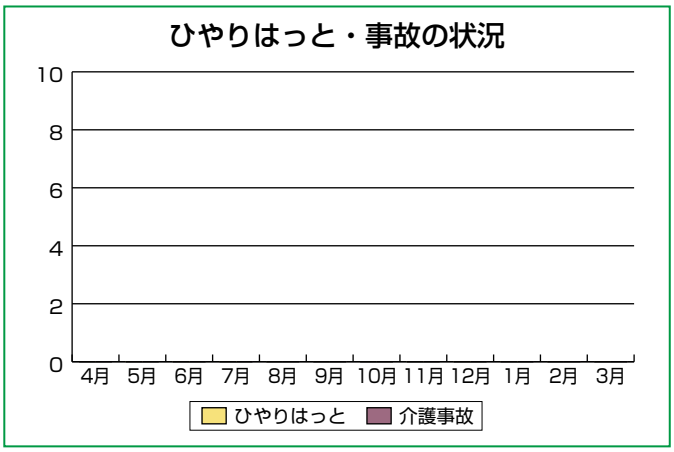
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H31．3.30～31	田中　博之	笠間市地域福祉センター	福祉有償輸送運転者研修

ひやりはっと・事故の状況

項目＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	0	0	0	0	0	0
介護事故	0	0	0	0	0	0

項目＼月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	0	0	0	0	0	0
介護事故	0	0	0	0	0	0



職員勉強会

年月日	人数	内容
H30. 4.23	6	平成30年度事業計画について
H30. 5.28	4	認知症ケアについて
H30. 6.26	4	権利擁護について
H30. 7.23	4	熱中症、脱水症状について
H30. 8.20	5	リスクマネジメントについて
H30. 9.22	5	チームケアについて
H30.10.22	5	運転時の事故例について

年月日	人数	内容
H30.11.26	5	感染症予防について
H30.12.17	8	地域包括ケアについて
H31. 1.28	8	介護予防について
H31. 2.25	7	緊急時対応について
H31. 3.25	6	新年度に向けての取り組みについて

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
予算の執行状況（目標人数415人） 【3か月平均稼働率…S：95％以上・A：93％以上・B：90％台・C：90％以下】	C	C	C	C	C
権利擁護に対する理解 評価については、勉強会を行いアンケートにて評価する。 【アンケート実施…S：13点以上・A：11点以上・B：8点以上・C：6点以下】	A	A	A	S	A
利用者の、身体機能の維持向上に努め満足度に繋げる。評価については、個別機能計画書・生活行為関心チェックシートにて満足度の評価を行う。 【3ヶ月満足度…S・90%以上・A：80%以上90%未満・B：70%以上80%未満・C：60%以下】	S	A	A	S	A
利用者のニーズを把握し、反映していき、現状に合わせたサービスを提供し満足度に繋げる。 【3ヶ月満足度…S・90%以上・A：80%以上90%未満・B：70%以上80%未満・C：60%以下】	A	A	A	A	A

通所介護利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
目標	415	415	415	415	415	415
実績	343	360	347	373	390	343

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	415	415	415	415	415	415	4,980
実績	368	365	328	302	328	364	4,211

総括

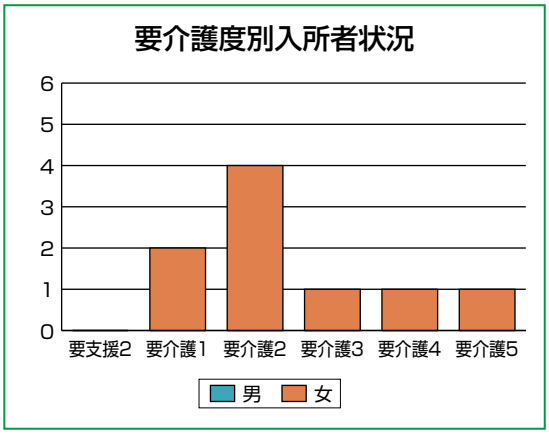
今年度から、通常規模のデイサービスから地域密着型通所介護として活動を行ってきました。

利用者の定員が25名から18名となり、より個人に合わせたサービスを実施できるよう努力し、事故もなく利用者様、職員ともに安全・安心な1年間を過ごすことが出来ました。今後もサービスの質の向上に努めていきたいと思います。

認知症高齢者グループホームかさま

要介護度別入所者状況

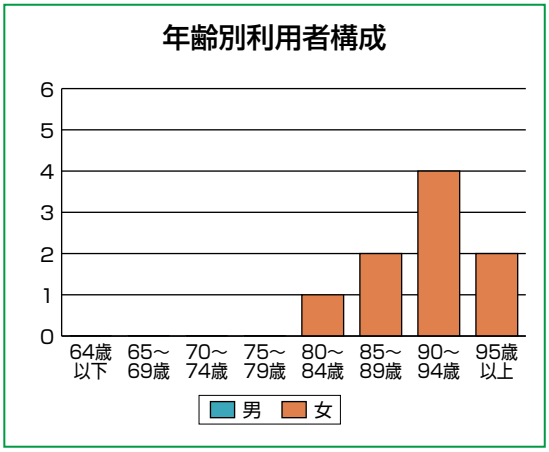
要介護 / 性別	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	0	0	0	0	0	0
女	0	2	4	1	1	1	9
計	0	2	4	1	1	1	9
平均介護度	2.4						



年齢別利用者構成

年齢別 / 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	0	0	1	2	4	2	9
計	0	0	0	0	1	2	4	2	9

年齢 / 性別	最高	最低	平均
男	0	0	0
女	99	84	91.5
全体	99	84	91.5



障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）状況

自立度	障害無	生活自立		準寝たきり		寝たきり				合計
		J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	1	2	1	4	0	1	0	0	9
計	0	1	2	1	4	0	1	0	0	9

認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	認知症無	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	合計
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	1	4	0	2	2	0	9
計	0	0	1	4	0	2	2	0	9

会議

内容	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
職員会議	12	50	行事検討、安全対策、連絡事項他
カンファ会議	12	50	認知症ケアの検討、見直し他
運営推進会議	6	54	入居者状況・行事報告、事故ヒヤリ報告他

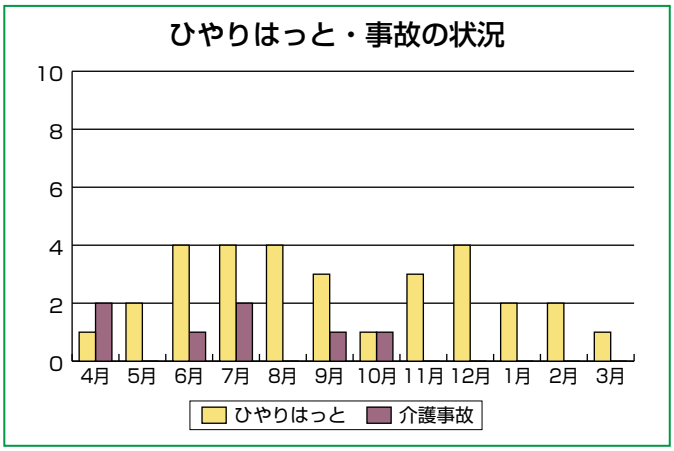
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H30. 7. 6	鈴木　規子	ケアハウス	更生保護における協力・社会貢献活動
H30. 7.18	齊藤　明美	笠間市公民館	高齢者・障害者施設従業者・虐待対応研修会
H30.10.24	齊藤　明美	地域医療センター	看取りについて
H30.11. 5	鈴木　規子	地域医療センター	認知症対策事業について
H31. 2.20	仁平　忍	法人多目的ホール	仕事をいきいき行う方法

ひやりはっと・事故の状況

月 項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	1	2	4	4	4	3
介護事故	2	0	1	2	0	1

月 項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	1	3	4	2	2	1
介護事故	1	0	0	0	0	0



職員勉強会

年月日	人数	内容
H30. 4.22	5	身体拘束について
H30. 5.20	5	尊厳について
H30. 6.17	5	看取り介護・指針について
H30. 7.22	4	熱中症対策について
H30. 8.28	4	接遇マナーについて
H30. 9.28	4	介護記録とリスクマネジメント

年月日	人数	内容
H30.10.28	5	虐待防止について
H30.11.16	5	誤嚥性肺炎について
H30.12.16	5	感染症について
H31. 1.20	5	食中毒について
H31. 2.28	5	認知症ケアについて
H31. 3.23	5	事業計画について

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
予算の執行状況 【3か月平均稼働率…S :98％以上・A :96％以上・B :94％以上・C :94％以下】	S	S	S	C	A
高齢化の中で、体調管理に努め適切な介助支援の実施短期の入院で稼働率の安定に努める。 【3か月平均稼働率…S :98％以上・A :96％以上・B :94％以上・C :94％以下】	S	S	S	C	A
接遇・虐待防止など利用者の権利擁護についての勉強会を実施。認知症の理解を自己評価を通じて再認識する機会に努める。 【アンケート実施…S :13点以上・A :11点以上・B :8点以上・C :6点以下】	A	A	A	A	A
毎月利用者へのかかわりを身近にとらえ勉強会を実施。看取り、虐待について伝達研修を実施 【3か月で…S :4回以上・A :3回・B :2回・C :1回以下】	S	B	B	S	A
介護計画での取り組み、外出行事の実施。地域へ出かけて季節を体感していただけるよう支援に努めた。 【サービス実施（3ヶ月で）…S：毎日実施・A :85日以上・B :80日以上・C :80日以下】	S	S	S	S	S

総括

入居者の看取りを通して、医療と介護の連携及び支援の方法を再認識し、家族の思いがそれぞれにあり実現に向けて、利用者一人一人に合わせた支援が必要になっている。認知症があっても笑いの絶えない環境作りを行い、思いを一つに家族を巻き込んで最後まで暮らしていける体制になっている。

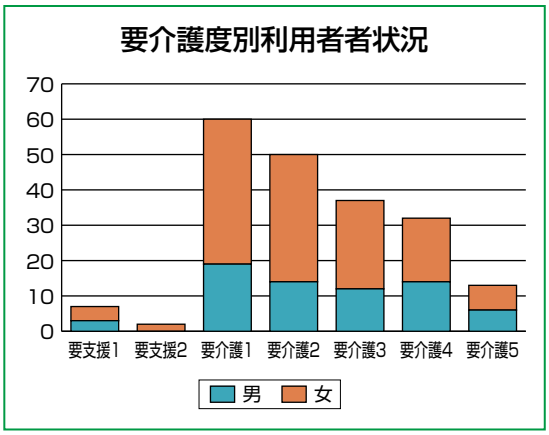
居宅介護支援センター　かさまグリーンハウス

居宅介護支援・介護予防支援利用者

地区＼月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延人数
市町村	笠間市	149	150	147	152	156	154	154	149	147	140	138	138	1,774
	城里町	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	25
	水戸市	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	26
	日立市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	桜川市	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	15
	ひたちなか市	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	5
	筑西市	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	4
	鉾田市	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	栃木県	44	44	46	45	46	46	44	48	50	49	45	46	553
	東京都	5	5	5	5	5	5	6	6	5	4	4	4	59
	その他県外	4	4	4	4	3	3	3	3	4	4	4	4	44
合計		210	210	209	212	216	214	213	213	215	205	200	201	2,518

要介護度別利用者者状況

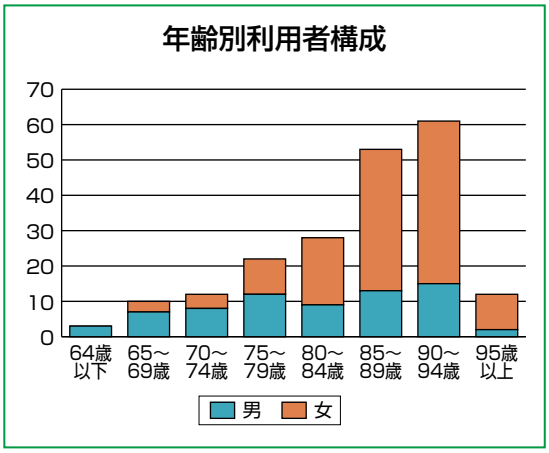
要介護＼性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	3	0	19	14	12	14	6	68
女	4	2	41	36	25	18	7	133
計	7	2	60	50	37	32	13	201
平均介護度	2.3							



年齢別利用者構成

年齢別＼性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	3	7	8	12	9	13	15	2	69
女	0	3	4	10	19	40	46	10	132
計	3	10	12	22	28	53	61	12	201

年齢＼性別	最高	最低	平均
男	94	61	81.5
女	101	61	86.9
全体	101	61	84.2



会議等参加状況

年月日	参加者	場所	会議名	内容
H30．4.12	塙　友美子 松岡　淳子	友部公民館	笠間市第1回地域包括ケア会議	高齢福祉計画・介護保険事業計画・障害者福祉計画について
H30．4.17	和田　智恵 斉藤　敦子	笠間陽だまり館	第1回かさまケアマネ会運営委員会	平成30年度運営委員について・総会と第1回研修会について・ケアマネ会運営体制について
H30．5.10	和田　智恵 斉藤　敦子	笠間公民館	笠間市第2回地域包括ケア会議	「在宅看取りについて」「余命が長くない利用者の最期まで自宅で過ごしたいという思いに専門職ができること」
H30．5.21	和田　智恵 斉藤　敦子	笠間陽だまり館	第2回かさまケアマネ会運営委員会	総会と第1回研修会について・ケアカフェについて
H30．5.23	和田　智恵	笠間市役所	ケアプラン点検委員会	平成30年度ケアプラン点検について
H30．6.14	山口　良子 松岡　淳子	地域交流センター　あたご	笠間市第3回地域包括ケア会議	「歯科医師からの在宅ケア」について
H30．6.19	和田　智恵	笠間市役所	ケアプラン点検委員会	ケアプラン点検実施
H30．6.19	和田　智恵 斉藤　敦子	笠間陽だまり館	第3回かさまケアマネ会運営委員会	総会・研修会とケアカフェの振り返りについて 8月ケアバーと9月研修会について、運営体制について
H30．7.12	和田　智恵 斉藤　敦子	笠間公民館	笠間市第4回地域包括ケア会議	「成年後見制度について」「成年後見人がいるが身上監護に苦慮しているケース」
H30．7.23	和田　智恵 斉藤　敦子	笠間陽だまり館	第4回かさまケアマネ会運営委員会	8月ケアバーについて、9月研修会について、運営体制について
H30．8.28	和田　智恵 斉藤　敦子	笠間陽だまり館	第5回かさまケアマネ会運営委員会	8月ケアバー報告、9月研修会について、2月研修会について、運営体制について
H30．9.13	山口　良子 松岡　淳子	地域交流センター　あたご	笠間市第6回地域包括ケア会議	言語聴覚士講話 「リハビリ専門職からの在宅ケア」
H30．9.18	和田　智恵 斉藤　敦子	笠間陽だまり館	第6回かさまケアマネ会運営委員会	9月研修会の振り返りについて、11月の研修について 2月の研修について、運営体制について
H30．9.26	和田　智恵	笠間市役所	ケアプラン点検委員会	ケアプラン点検実施
H30.10.11	松岡　淳子 斉藤　敦子	友部公民館	笠間市第7回地域包括ケア会議	「包括ケア会議の目的について」「地域課題の検討」
H30.10.17	和田　智恵 山口　良子	笠間市役所	ケアプラン点検委員会	ケアプラン点検実施
H30.10.18	和田　智恵 斉藤　敦子	笠間陽だまり館	第7回かさまケアマネ会運営委員会	10月ケアカフェについて、11月研修の役割分担について 2月の研修について、運営体制について
H30.10.18	菊地めぐみ	真岡市公民館	芳賀郡市管内介護支援専門員連絡会理事会	第2回研修会の反省について、次回の研修について
H30.11．8	和田　智恵 塙　友美子	笠間公民館	笠間市第8回地域包括ケア会議	「救急キットの活用、延命措置などについて」
H30.11.14	菊地めぐみ	真岡市公民館	芳賀郡市管内介護支援専門員連絡会理事会	次回の研修について
H30.11.16	和田　智恵 斉藤　敦子	地域医療センターかさま	第8回かさまケアマネ会運営委員会	来年度からのかさまケアマネ会運営体制について

年月日	参加者	場所	会議名	内容
H30.12.10	和田　智恵 斉藤　敦子	笠間陽だまり館	第9回かさまケアマネ会運営委員会	10月ケアカフェ・11月研修会の報告、2月の研修会について 運営体制について、広報誌について
H30.12.13	山口　良子 塙　友美子	地域交流センター　あたご	笠間市第9回地域包括ケア会議	「訪問看護からの在宅看取り」
H30.12.13	菊地めぐみ	真岡市公民館	芳賀郡市管内介護支援専門員連絡会理事会	次回の研修について・役員改選について
H30.12.19	和田　智恵	笠間市役所	ケアプラン点検委員会	ケアプラン点検実施
H31. 1.10	和田　智恵 塙　友美子	地域医療センターかさま	笠間市第10回地域包括ケア会議	「地域包括ケアにおいて医師に期待すること」
H31. 1.17	菊地めぐみ	JAはが野福祉センター	芳賀郡市管内介護支援専門員連絡会理事会	次回研修について、新年度理事役割担当の確認
H31. 1.24	和田　智恵 斉藤　敦子	笠間陽だまり館	第10回かさまケアマネ会運営委員会	2月の研修会について、運営体制について、広報誌について
H31. 1.29	和田　智恵	グループホームかさま	グループホームかさま運営推進会議	入所者状況、行事報告、行事予定について
H31. 2. 7	塙　友美子	地域医療センターかさま	認知症サポーター講座	認知症についての普及活動（講話、寸劇）
H31. 2.12	和田　智恵 斉藤　敦子	笠間陽だまり館	第11回かさまケアマネ会運営委員会	2月の研修会の役割分担、運営体制について、広報誌について
H31. 2.14	松岡　淳子 斉藤　敦子	笠間公民館	笠間市第11回地域包括ケア会議	「今までの事例から地域課題の検討」
H31. 2.21	菊地めぐみ	真岡市公民館	芳賀郡市管内介護支援専門員連絡会理事会	今回の研修の反省、総会の研修準備について
H31. 3.13	和田　智恵 斉藤　敦子	笠間陽だまり館	第11回かさまケアマネ会運営委員会	2月研修会実施報告、運営体制について、広報誌構成報告
H31. 3.14	菊地めぐみ	JAはが野福祉センター	芳賀郡市管内介護支援専門員連絡会理事会	総会の研修準備について
H31. 3.14	和田　智恵 塙　友美子	地域交流センター　あたご	笠間市第12回地域包括ケア会議	在宅医療と介護の連携について
H31. 3.22	和田　智恵	笠間市役所	ケアプラン点検委員会	ケアプラン点検実施

研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H30. 4. 7	和田　智恵 斉藤　敦子	常陸太田市障害学習センター	茨城県ケアマネジャー協会那珂・太田地区研修会 「住み慣れた地域で人生の最期まで過ごせる社会を」
H30. 4.26	松岡　淳子	茨城県市町村会館	平成30年度認定調査員新規研修
H30. 5.18	和田　智恵 山口　良子 菊地　めぐみ	茨城県トラック協会	平成30年度主任介護支援専門員研修 「管理者業務について」
H30. 5.24	和田　智恵 山口　良子 菊地　めぐみ	茨城県トラック協会	平成30年度主任介護支援専門員研修 「指導事例の分析とケアマネジメントの基本について」
H30. 5.25	松岡　淳子	茨城県市町村会館	平成30年度認定調査員新規研修
H30. 5.25	塙　友美子 松岡　淳子	笠間市地域交流センターともべTomoa	ケアカフェかさま「サービスからの卒業」
H30. 6. 2	和田　智恵	茨城県総合福祉会館	ケアマネジャー協会研修 「自立支援型ケアマネジメントの先進事例を学ぶ」

年月日	参加者	場所	内容
H30．6.11	山口　良子 菊地　めぐみ	茨城県トラック協会	平成30年度主任介護支援専門員研修 「スーパービジョンについて」
H30．6.11	和田　智恵 松岡　淳子 塙　友美子 斉藤　敦子	笠間市役所	かさまケアマネ会総会及び第1回研修会 「ケアプラン点検から見えてきた課題」
H30．6.21	和田　智恵 松岡　淳子 塙　友美子 山口　良子 菊地めぐみ 斉藤　敦子	笠間市社会福祉 協議会	介護事業所全体勉強会 「在宅医療と薬剤師」 「高齢者の栄養と在宅の課題」
H30．6.23	塙　友美子 山口　良子 松岡　淳子	もみじ館	もみじの森フェスタ「事例発表」
H30．6.11	和田　智恵 山口　良子 菊地めぐみ 斉藤　敦子	茨城県トラック協会	平成30年度主任介護支援専門員研修 「医療との連携について」
H30．8．7	菊地　めぐみ	茂木町役場	居宅介護支援事業所研修会 「芳賀地区消費生活センター職員による講話」
H30．8．9	和田　智恵塙 友美子 斉藤　敦子	笠間市地域交流センターともべTomoa	第5回地域包括ケア会議＆ケアバーかさま 「参加者交流会」
H30．8.24	菊地　めぐみ	つくば国際会議場	介護支援専門員専門研修Ⅱ
H30．9．5	和田　智恵 松岡　淳子 塙　友美子 山口　良子 菊地めぐみ 斉藤　敦子	地域医療センター かさま	かさまケアマネ会研修会 「ユーアイ村のおはなし」 包括的な地域づくりの支援とは？
H30.10.14	和田　智恵 松岡　淳子 塙　友美子 山口　良子 菊地めぐみ 斉藤　敦子	茨城県総合福祉会館	日本介護支援専門員協会　北関東ブロック研修大会 特別講演「再考　ケアマネジメントの基本」 ランチョンセミナー　分科会
H30.10.18	菊地　めぐみ	真岡市公民館	芳賀郡市介護支援専門員連絡会研修会 「看取りケアと多職種連携」
H30.10.24	塙　友美子 斉藤　敦子	地域医療センター かさま	笠間市看護管理者会議勉強会　看護カフェ 「看取りについて知ろう」
H30.10.26 ～27	菊地　めぐみ	茨城県総合福祉会館	介護支援専門員専門研修Ⅱ
H30.10.26	塙　友美子 斉藤　敦子	地域医療センター かさま	ケアカフェかさま　「セルフケアどうしてる？」 ～より良い支援のために
H30.11．7 ～　8	菊地　めぐみ	茨城県総合福祉会館	介護支援専門員専門研修Ⅱ
H30.11．9	和田　智恵 松岡　淳子 塙　友美子 山口　良子 斉藤　敦子	豊後荘病院	認知症地域医療連携懇談会 講演会「地域連携の深化を目指して」 お多福もの忘れクリニック　本間昭管理医師

年月日	参加者	場所	内容
H30.11.20	和田　智恵 松岡　淳子 塙　友美子 山口　良子 斉藤　敦子	友部公民館	かさまケアマネ会研修会 「デスカンファレンスを学ぶ」 講話「デスカンファレンスについて」グループワーク
H30.1127	菊地　めぐみ	茨城県総合福祉会館	主任ケアマネ更新研修
H30.11.29	菊地　めぐみ	茨城県総合福祉会館	介護支援専門員専門研修Ⅱ
H30.12. 6 ～ 7	斉藤　敦子	茨城県総合福祉会館	認知症実践者研修
H30.12.11	斉藤　敦子	茨城県総合福祉会館	認知症実践者研修
H30.12.13	斉藤　敦子	茨城県総合福祉会館	認知症実践者研修
H30.12.17	斉藤　敦子	茨城県総合福祉会館	認知症実践者研修
H30.12.18	菊地　めぐみ	茨城県総合福祉会館	主任ケアマネ更新研修
H30.12.20	菊地　めぐみ	茨城県総合福祉会館	主任ケアマネ更新研修
H30.12.26	斉藤　敦子	茨城県総合福祉会館	認知症実践者研修
H31. 1. 9	斉藤　敦子	茨城県総合福祉会館	認知症実践者研修
H31. 1.15	斉藤　敦子	茨城県総合福祉会館	認知症実践者研修
H30. 1.16 ～17	菊地　めぐみ	茨城県総合福祉会館	主任ケアマネ更新研修
H31. 1.19	斉藤　敦子	石岡ひまわりの館	免災・減災ケアマネジメント「災害時の備えから地域包括ケアへのアクションを考える」
H31. 1.20	斉藤　敦子	茨城県総合福祉会館	平成30年度主任介護支援専門員研修 「ケアマネジャーのためのコーチング研修」
H31. 2.18	和田　智恵 松岡　淳子 塙　友美子 山口　良子 斉藤　敦子	地域医療センター かさま	かさまケアマネ会研修会「災害時に地域と人を守るために何をすべきか、何ができるか」
H31. 2.21	菊地　めぐみ	真岡市公民館	芳賀郡市介護支援専門員連絡会研修会　「ターミナルにおける多職種連携・私たちに何ができるのか」
H31. 2.23	菊地　めぐみ	茨城県総合福祉会館	主任ケアマネ更新研修
H31. 2.27 ～28	菊地　めぐみ	茨城県総合福祉会館	主任ケアマネ更新研修
H31. 3. 4	菊地　めぐみ	茂木町役場	茂木町居宅研修「障害サービスと医療サービスの概要」 「障害サービスと介護サービスの併用利用について」
H31. 3. 8	和田　智恵 松岡　淳子 塙　友美子 山口　良子 斉藤　敦子	笠間公民館	講演会「市民が活躍できるまちづくり」 今、私たちは地域のために何ができるか 諏訪中央病院名誉院長　鎌田　實　先生
H31. 3.22	塙　友美子	笠間市地域交流センターともべTomoa	茨城県訪問リハビリテーション協議会　事例検討会 「連携手法を考える」
H31. 3.29	塙　友美子	地域医療センター かさま	笠間市ゲートキーパー講習会

サービス提供会議（毎月４回開催）・勉強会

年月日	内容
H30．4	連絡事項・利用者に関する情報・サービス提供に当たっての留意点・ケアプランの点検 勉強会「通所介護　ADL維持等加算について」
H30．5	連絡事項・利用者に関する情報・サービス提供に当たっての留意点・ケアプランの点検 勉強会「居宅介護　退院加算の変更について」
H30．6	連絡事項・利用者に関する情報・サービス提供に当たっての留意点・ケアプランの点検 勉強会「認知症について（ユマニチュード・シナプソロジー）」
H30．7	連絡事項・利用者に関する情報・サービス提供に当たっての留意点・ケアプランの点検 勉強会「訪問介護におけるサービス行為ごとの区分等について（老計10号）」
H30．8	連絡事項・利用者に関する情報・サービス提供に当たっての留意点・ケアプランの点検 勉強会「独居家族の見守りについて　事例検討にて確認」
H30．9	連絡事項・利用者に関する情報・サービス提供に当たっての留意点・ケアプランの点検 勉強会　「通所　栄養マネジメント加算について」
H30.10	連絡事項・利用者に関する情報・サービス提供に当たっての留意点・ケアプランの点検 勉強会「軽微なサービス追加のケアプラン作成について」
H30.11	連絡事項・利用者に関する情報・サービス提供に当たっての留意点・ケアプランの点検 勉強会「地域包括ケア病棟について」
H30.12	連絡事項・利用者に関する情報・サービス提供に当たっての留意点・ケアプランの点検 勉強会「事例検討：夜間のトイレが頻回な利用者への支援」
H31．1	連絡事項・利用者に関する情報・サービス提供に当たっての留意点・ケアプランの点検 勉強会　「課題整理総括表の利用について」
H31．2	連絡事項・利用者に関する情報・サービス提供に当たっての留意点・ケアプランの点検 勉強会「事例検討」
H31．3	連絡事項・利用者に関する情報・サービス提供に当たっての留意点・ケアプランの点検 勉強会「衛生管理について」

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
予算の執行状況 【3か月平均達成率…S：100％以上・A：94％以上・B：93％台・C：92％台・D：91％以下】	A	A	A	A	A
質の高いケアマネジメントが提供できるよう、各担当利用者のアセスメントやケアプランを検証確認する機会を設けることで事業所内のレベルアップを図る。 【3ヶ月の検証確認の実施回数…S：5回以上・A：4回・B：3回・C：2回以下】	A	A	A	S	A
内･外部研修への参加等による自己研鑽を怠ることなく、専門職としての資質向上に努める。 【3ヶ月での参加の回数…S：4回以上・A：3回・B：2回・C：1回以下】	S	S	S	S	S
新規依頼の居宅支援サービス導入にあたり初回訪問を2名で行うことにより初回アセスメントの客観性と内部連携の強化を図る。 【3ヶ月で新規依頼の中の実施率…S：100％・A：90％・B：80％以下】	A	A	A	A	A

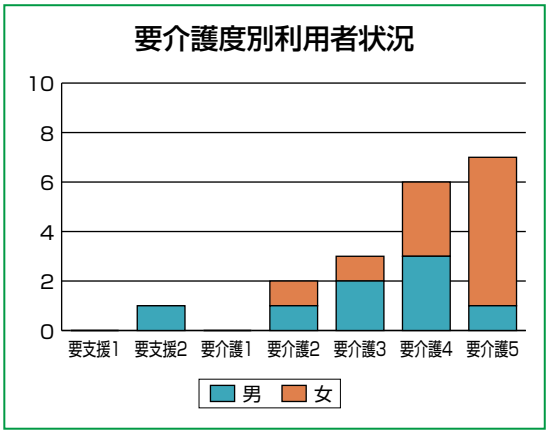
総括

利用者件数の目標に対し未達成でした。今後も新規依頼や相談に迅速丁寧な対応を行い実績に繋げていきたいと思います。引き続き、業務改善により効率化を図りつつケアマネジメントの質の向上に努めていきます。

訪問入浴介護センター　グリーンハウスとちぎ

要介護度別利用者状況

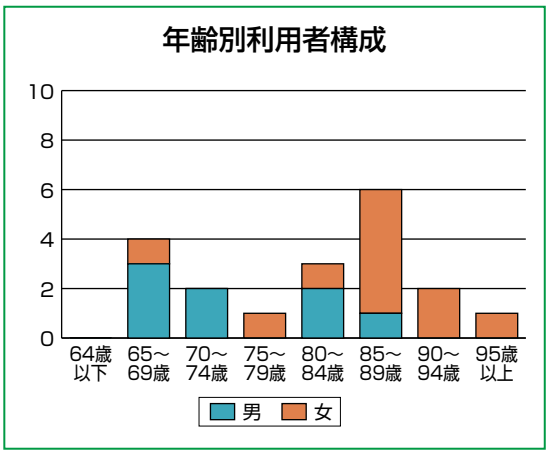
要介護 / 性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	1	0	1	2	3	1	8
女	0	0	0	1	1	3	6	11
計	0	1	0	2	3	6	7	19
平均介護度	3.9							



年齢別利用者構成

年齢別 / 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	3	2	0	2	1	0	0	8
女	0	1	0	1	1	5	2	1	11
計	0	4	2	1	3	6	2	1	19

年齢 / 性別	最高	最低	平均
男	85	65	75.0
女	101	65	83.0
全体	101	65	83.0



年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
予算の執行状況 【3か月平均稼働率…S：100％以上・A：90％以上・B：80％台・C：80％以下】	A	A	A	C	B
介護度の高い方への理解を深めるため、スタッフ全員が医療知識の向上を図る。 【勉強会への参加率…S：100％・A：80％以上・B：60％以上・C：60％未満】	S	S	S	S	S
情報共有を図るため、報告・連絡・相談（ヒヤリはっとや勉強会を活用）をする。 【ヒヤリはっと報告が3ヶ月間で…S：4回以上・A：3回・B：2回・C：1回以下】	A	A	A	B	A

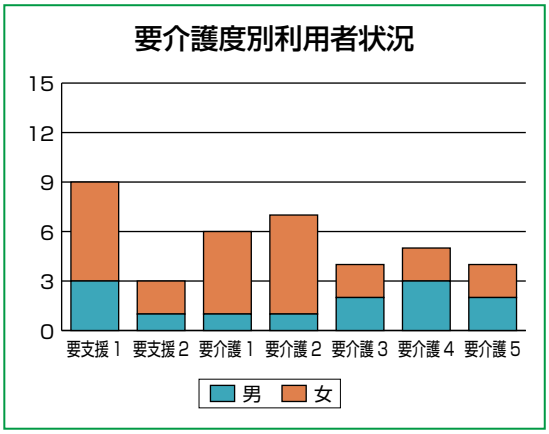
総括

訪問入浴サービスは介護保険でのご利用はもちろん、自宅でお風呂に入ることのできない障害者へのサービスも行っております。そのため利用者の年齢構成は5歳～101歳と幅広くなっております。介護度の高い方の在宅生活支援の為、吸引・褥瘡の処置・パウチの交換・摘便などの医療的処置も、看護師の同行により行っています。現在、芳賀郡内に訪問入浴の事業所は1ヶ所となっており、ご利用者やご家族様に満足頂ける訪問入浴サービスをお届けしていきたいと思っております。

訪問介護センター　グリーンハウスとちぎ

要介護度別利用者状況

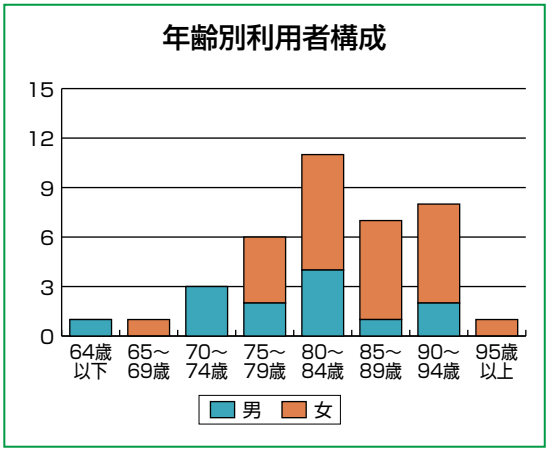
要介護 / 性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	3	1	1	1	2	3	2	13
女	6	2	5	6	2	2	2	25
計	9	3	6	7	4	5	4	38
平均介護度	2.1							



年齢別利用者構成

年齢別 / 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	1	0	3	2	4	1	2	0	13
女	0	1	0	4	7	6	6	1	25
計	1	1	3	6	11	7	8	1	38

年齢 / 性別	最高	最低	平均
男	93	48	78.7
女	97	67	85.2
全体	97	48	82.9



訪問介護利用者状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計（件）
身体介助	250	264	261	276	257	250	220	210	208	226	195	225	2,842
生活援助	310	301	297	306	271	269	288	274	259	217	203	223	3,218
訪問型みなし	65	66	69	74	76	66	78	79	71	63	68	78	853
障害者	38	38	34	30	29	29	31	31	29	28	20	23	360
移送サービス	11	11	12	8	16	9	10	7	11	9	8	6	118
自費（身体）	2	1	2	1	10	1	1	1	2	5	3	3	32
自費（生活）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	676	681	675	695	659	624	628	602	580	548	497	558	7,423

地域別登録者

地域	茂木町	市貝町	益子町	芳賀町	合計
計	28	4	6	0	38

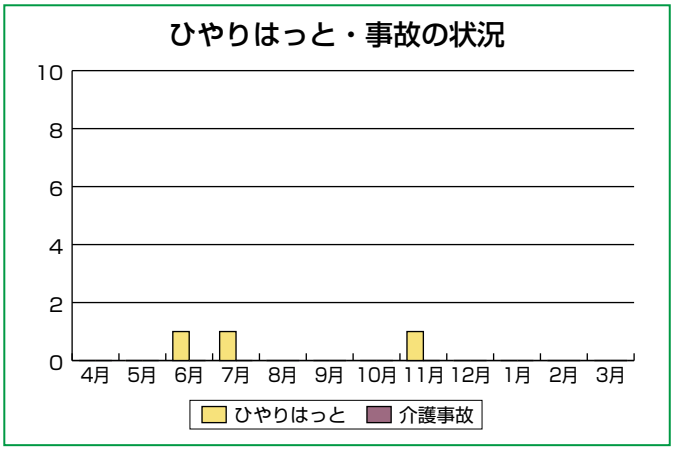
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H30. 6.20	佐々木　郁子	真岡市公民館	これからの訪問介護の在り方、サ責の役割について
H30. 7.20	髙橋　みち子	益子町中央公民館	在宅医療、介護連携推進事業第1回ネットワーク連絡会
H30.11.21	髙橋　みち子	益子町中央公民館	認知症の時代を共に生きるー予防、治療とケア、そして人生のしめくくり
H30.11.28	髙橋　みち子 佐々木　郁子 小野　順子 平野　勉	茂木町民センター	高齢者虐待防止研修会
H30.12.20	髙橋　みち子	真岡市市民いちごホール	人生の最終段階における医療の意思決定について
H31. 2.20	小森　雅代	尚生会本部	3年次研修
H31. 3. 7	髙橋　みち子 平野　勉	茨城県総合福祉会館	誰にもできない専門職の専門性
H31. 3.13	髙橋　みち子	宇都宮市文化会館	集団説明会
H31. 3.20	髙橋　みち子	栃木県総合教育センター	障害福祉サービス事業者説明会

ひやりはっと・事故の状況

月／項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	0	0	1	1	0	0
介護事故	0	0	0	0	0	0

月／項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	0	1	0	0	0	0
介護事故	0	0	0	0	0	0



職員勉強会

年月日	人数	内容
H30. 4.27	6	事業計画・介護保険について
H30. 5.25	6	緊急時の対応について
H30. 6.22	7	認知症にゆいて
H30. 7.27	6	食中毒（健康管理）
H30. 8.24	6	車両の安全運転について
H30. 9.21	6	苦情、接遇

年月日	人数	内容
H30.10.26	6	脱水症対策
H30.11.23	9	高齢者の食事について
H30.12.19	5	ヒヤリはっと､事故報告について
H31. 1.25	7	感染症対策
H31. 2.22	2	介護保険について
H31. 3.29	6	高齢者の尊厳について

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
予算の執行状況（訪問介護） 【3か月平均件数率…S：100％以上・A：75％以上・B：55％以上・C：55％未満】	A	A	B	A	A
予算の執行状況（訪問介護自費サービス） 【3か月平均件数率…S：100％・A：75％以上・B：55％以上・C：55％未満】	C	C	C	C	C
職員間の情報共有及び、勉強会、研修会への参加を積極的に行う。 【3ヶ月…S：3回以上・A：2回・B：1回・C：0回・】	S	S	S	S	S
利用者の維持向上努める。 【3ヶ月…S：5点・A：平均4点・B：平均3点・C：平均2点以下】	S	S	S	S	S
各支援事業者への訪問、空き状況の報告を実施する。 【3ヶ月…S：3回以上・A：2回・B：1回・C：0回】	S	S	S	S	S

総括

独居、老夫婦等の世帯が多く、介護度が高くなると家族の協力が難しくなってきています。その為ロングショート、施設入所の方も増え,利用者実人数は減少し全体的に目標達成できませんでした。

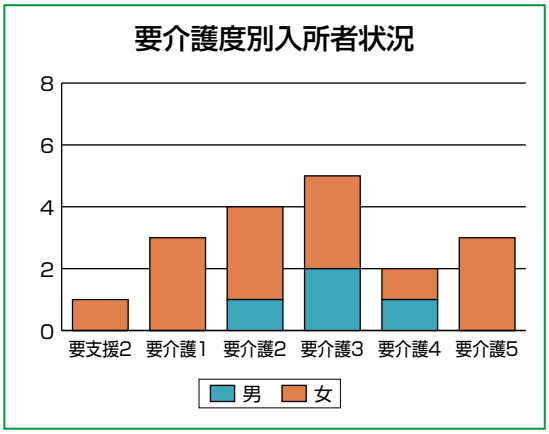
今後も利益率向上の為、身体中心の利用者獲得に努めます。

今後も職員間、他事業所との連携を密に取り、統一したサービスを提供できるよう、研修会等の参加を行い、サービスの質の向上に取り組んで支援して参りたいと思います。

認知症高齢者グループホーム（共用型認知症対応型通所介護センター）
グリーンハウスとちぎ

要介護度別入所者状況

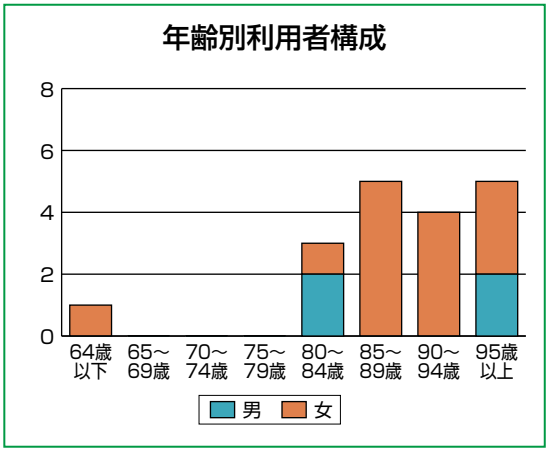
要介護／性別	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	0	1	2	1	0	4
女	1	3	3	3	1	3	14
計	1	3	4	5	2	3	18
平均介護度	2.7						



年齢別利用者構成

年齢別／性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	0	0	0	2	0	0	2	4
女	1	0	0	0	1	5	4	3	14
計	1	0	0	0	3	5	4	5	18

年齢／性別	最高	最低	平均
男	101	81	91.0
女	99	63	81.0
全体	100	72	86.0



障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）状況

自立度	障害無	生活自立		準寝たきり		寝たきり				合計
		J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	
男	0	0	2	0	2	0	0	0	0	4
女	0	0	0	7	2	1	4	0	0	14
計	0	0	2	7	4	1	4	0	0	18

認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	認知症無	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	合計
男	0	0	0	2	1	1	0	0	4
女	0	2	0	6	6	0	0	0	14
計	0	2	0	8	7	1	0	0	18

会議

内容	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
職員会議	12	59	個別ケア、勉強会、身体拘束、その他
行事会議	2	10	夕涼み会、敬老会
安全対策会議	12	59	事故、ひやり検討
とちぎ運営会議	12	72	各部署現状報告、各部署間情報交換など

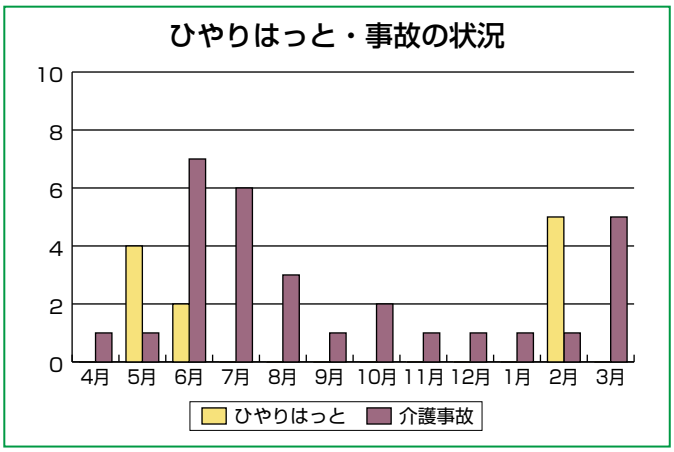
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H30. 4.25	大塚　はるみ	茨城県開発公社	自ら考え行動する「若手リーダー」養成セミナー
H30. 8.24	森田　学	茨城県開発公社	「男性脳・女性脳」に基づく職場コミュニケーションスキル
H30. 9.20	森田　学	ザ・ウエストヒルズ水戸	若手社員研修「石の上にも3年」
H30.11.14	橋本　洋子	とちぎ男女共同参画センター	結果を出すリーダーになる
H30.11.21	佐藤　洋子	益子町民会館	認知症の時代を生きる
H31. 3. 5 ～ 3. 6	大月　幸江	とちぎ福祉プラザ	管理者研修（認知症型サービス事業）
H31. 3. 6	櫻井　秀樹	宇都宮文化会館	「若手社員セミナー」

ひやりはっと・事故の状況

月 項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	0	4	2	0	0	0
介護事故	1	1	7	6	3	1

月 項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	0	0	0	0	5	0
介護事故	2	1	1	1	1	5



職員勉強会

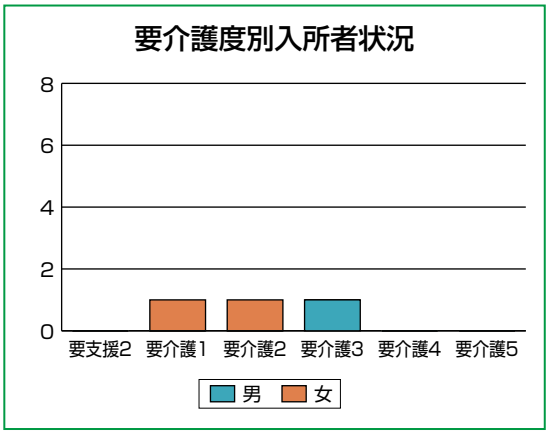
年月日	人数	内容
H30. 4.27	5	緊急時対応について
H30. 5.28	5	新人教育について
H30. 6.25	4	オムツの当て方について
H30. 7.27	5	口腔ケアについて
H30. 8.29	5	権利擁護について
H30. 9.21	6	車両運転及びリフト者の操作について

年月日	人数	内容
H30.10.29	4	認知症について
H30.11.27	4	感染症予防対策
H30.12.25	6	不適切ケアについて
H31. 1.29	5	リスクマネジメントについて
H31. 2.27	6	排泄について
H31. 3.27	4	防災について

共用型認知症対応型通所介護センター

要介護度別利用者状況

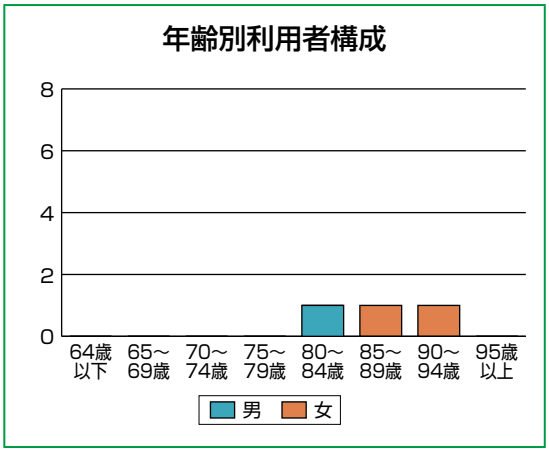
要介護 / 性別	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	0	0	1	0	0	1
女	0	1	1	0	0	0	2
計	0	1	1	1	0	0	3
平均介護度	2.0						



年齢別利用者構成

年齢別 / 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	0	0	0	1	0	0	0	1
女	0	0	0	0	0	1	1	0	2
計	0	0	0	0	1	1	1	0	3

年齢 / 性別	最高	最低	平均
男	88	88	88.0
女	92	91	91.0
全体	90	89	92.0



認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	認知症無	Ⅰ	Ⅱａ	Ⅱｂ	Ⅲａ	Ⅲｂ	Ⅳ	M	合計
男	0	0	0	1	0	0	0	0	1
女	0	0	2	0	0	0	0	0	2
計	0	0	2	1	0	0	0	0	3

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
予算の執行状況（グループホーム） 【3か月平均稼働率…S：98％以上・A：92％以上・B：91％台・C：90％以下】	A	S	S	S	A
予算の執行状況（共用型認知通所） 【3か月平均稼働率…S：88％以上・A：87％以上・B：86％以上・C：85％以下】	C	S	S	S	A
権利擁護に対する理解 【アンケート実施…S：13点以上・A：11点以上・B：8点以上・C：　：6点以下】	A	A	A	A	A
職員の研修参加 【3ヶ月間で…S：4回以上・A：3回・B：2回・C：1回以下】	S	A	A	B	A
入院者が出ないように、協力医、看護職員及び介護職員で観察、報告、連絡、相談を密接に行う。 【3ヶ月間で入院…S：なし・A：1名・B：2名・C：3名以上】	B	A	A	S	A

共用型認知通所実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
目標	45	45	46	46	46	46
実績	39	36	40	61	55	52

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	46	46	45	45	45	45	546
実績	64	62	56	54	43	45	607

総括

【グループホーム】

入居者の方々も、90歳以上が9名、最高齢の方は101歳です。ご長寿をお慶び申し上げます。しかし、ご高齢となり、予期せぬ病気や事故などの発生も考えられます。ご利用者の健康管理や事故のリスクマネジメントに重点を置き、これからも健康で安心できる施設であるように努めて参ります。

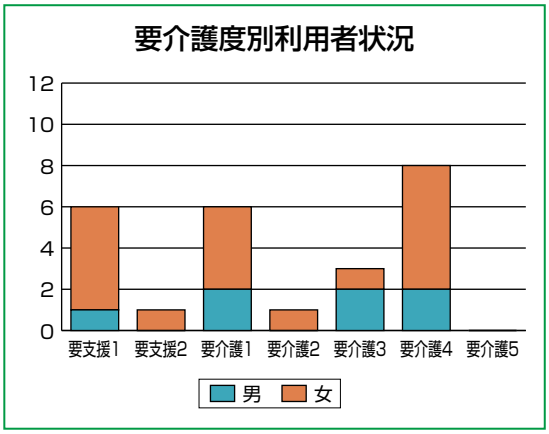
【共用型通所介護】

年間実績目標につきましては、達成できております。しかしながら、各利用者の方が週4、週5など利用回数が多い為、体調不良や入院となりますと実績が急激に低下致します。ご本人及びご家族との情報交換を密にとり、利用者の体調不良の早期発見に努めて参ります。

小規模多機能型居宅介護　グリーンハウスやまうち

要介護度別利用者状況

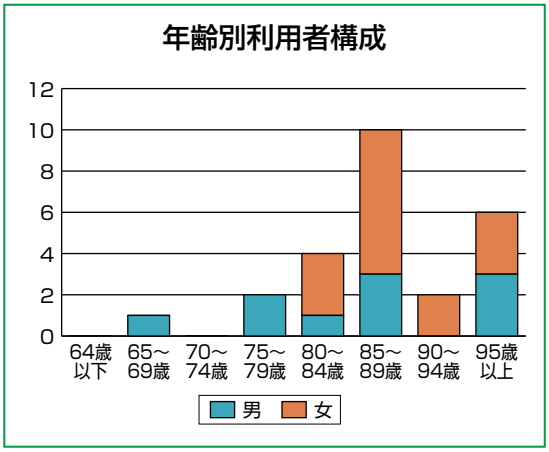
要介護 / 性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	1	0	2	0	2	2	0	10
女	5	1	4	1	1	6	0	15
計	6	1	6	1	3	8	0	25
平均介護度	2.0							



年齢別利用者構成

年齢別 / 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	1	0	2	1	3	0	3	10
女	0	0	0	0	3	7	2	3	15
計	0	1	0	2	4	10	2	6	25

年齢 / 性別	最高	最低	平均
男	97	78	86.0
女	99	81	90.2
全体	98	79.5	89.3



会議

内容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
検討会議	12	79	個別サービス、安全対策、担当者会議

研修報告

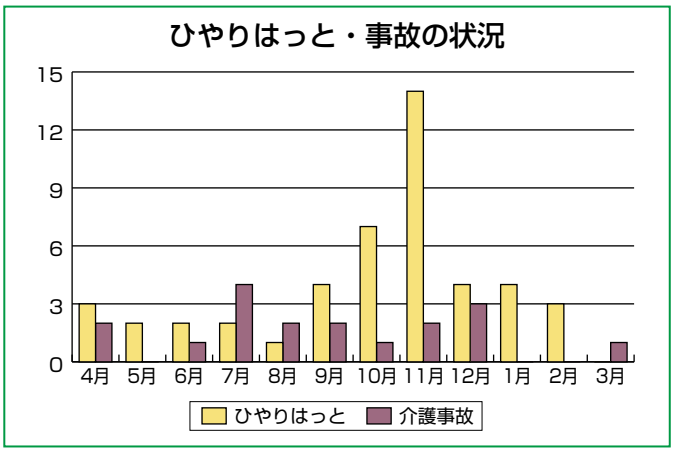
年月日	参加者	場所	内容
H30．7.11	石﨑　孝子	栃木県総合文化センター	管理者セミナー
H30．8．3	川上　裕美	栃木県青年会館	クレーム対応セミナー
H30．8.22	高野　晴香	とちぎ健康の森・とちぎ福祉プラザ	認知症介護実践者研修
H30．9.13	皆川　哲也	常陽つくばビル	クレーム対応の基礎と信頼される電話対応
H30．9.18～19	伊藤　祥永	とちぎ福祉プラザ	認知症対応型サービス事業管理者研修
H30.11.14	高野　晴香	とちぎ男女共同参画センター	中堅社員セミナー

年月日	参加者	場所	内容
H30.11.28	全職員	エリア別研修	法人全体研修「認知症について、権利擁護・高齢者の尊厳」
H30.12. 5	大町　友子	栃木県青年会館	クレーム対応セミナー（ハードクレーム編）
H30.12. 5	小堀　明美	ケアハウスかさま	管理者研修「褒め言葉でコミュニケーション能力アップ」
H31. 2.13 ～14	伊藤　祥永	とちぎ福祉プラザ	小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修
H31. 3. 5 ～ 6	石﨑　孝子	とちぎ福祉プラザ	認知症対応型サービス事業管理者研修

ひやりはっと・事故の状況

項目＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	3	2	2	2	1	4
介護事故	2	0	1	4	2	2

項目＼月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	7	14	4	4	3	0
介護事故	1	2	3	0	0	1



職員勉強会

年月日	人数	内容
H30. 4.11	7	夏祭りについて
H30. 5.29	6	権利擁護について
H30. 6.25	7	発熱時の対応について
H30. 7.27	7	接遇について
H30. 8.31	5	帯状疱疹について
H30. 9.26	6	急変・救急車対応について

年月日	人数	内容
H30.10.29	7	大腿部頸部骨折について
H30.11.21	7	延命処置等について
H30.12.31	7	インフルエンザ予防法について
H31. 1.29	7	インフルエンザ対策について
H31. 2.22	7	意識不明者の対応

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
予算の執行状況 【3ヶ月利用者登録者数平均　S：25名・A：24.6名・B：24.3名・C：24名以下】	S	S	S	S	S
権利擁護に対する理解 【確認シート20点満点中…S：19点以上・A：17点・B：15点以上・C：14点以下】	A	A	A	A	A
利用者の意思や意向を尊重し、思いやりを大切に、言葉遣い、環境整備、整容に心がけ、快適に過ごして頂けるように努める。 【S：43点以上・A：42～40・B：39～37・C：36点以下】	A	A	S	S	A

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
ひやりはっと、事故報告を基に安全対策会議を開催。利用者の事故及び車両事故の防止を図る。 【3ヶ月での実施回数…S :3回以上・A :2回・B :1回・C :0回】	S	S	S	S	S

通所介護利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
目標	25	25	25	25	25	25
実績	25	25	25	25	25	25

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	25	25	25	25	25	25	300
実績	25	25	25	25	25	25	300

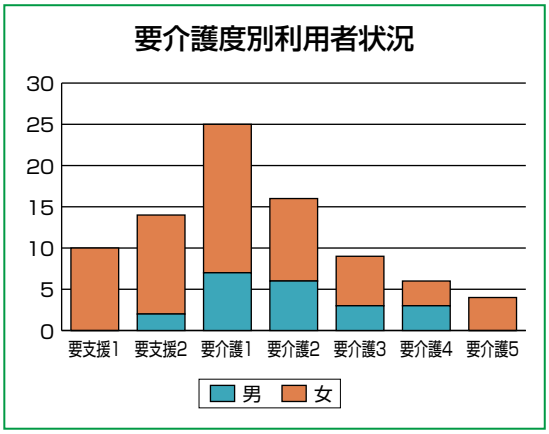
総括

目標の登録者数を維持することが出来ました。要支援の方が要介護になっている傾向にあります。平均介護度は若干低下傾向ではありますが、通い、訪問、宿泊を組み入れながら、住み慣れた地域でより長く暮らしていけるよう、状態に応じた介護サービスを提供してまいります。研修においても、全職員が研修に参加し、質の向上に努め、取り組んでおります。今後も、高齢者の尊厳を守る為に職員全体で勉強会や内外部の研修等に参加し理解を深めていきながら、地域の皆様から必要とされる事業所づくり、地域に根差した施設運営を目指し、職員一丸となり支援して参りたいと思います。

通所介護センター　グリーンハウスともべ

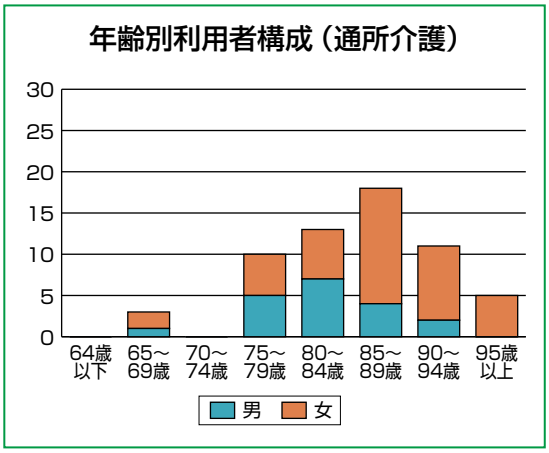
要介護度別利用者状況

要介護 / 性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	2	7	6	3	3	0	21
女	10	12	18	10	6	3	4	63
計	10	14	25	16	9	6	4	84
平均介護度	1.8							



年齢別利用者構成（通所介護）

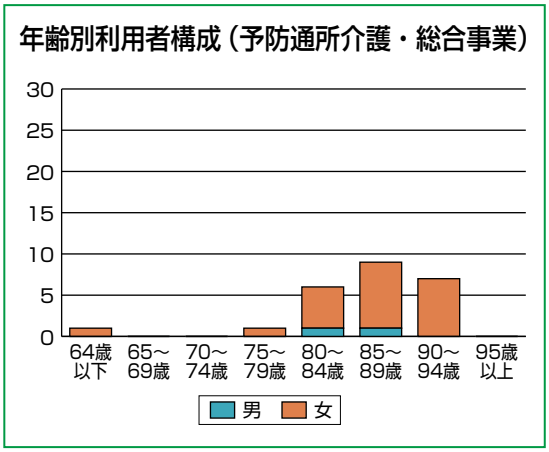
年齢別 / 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	1	0	5	7	4	2	0	19
女	0	2	0	5	6	14	9	5	41
計	0	3	0	10	13	18	11	5	60



年齢別利用者構成（予防通所介護・総合事業）

年齢別 / 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	0	0	0	1	1	0	0	2
女	1	0	0	1	5	8	7	0	22
計	1	0	0	1	6	9	7	0	24

年齢 / 性別	最高	最低	平均
男	92	69	82.4
女	100	63	86.2
全体	100	63	85.2



会議

内容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
職員会議	12	127	毎月の実績報告・個別ケア・プログラム内容について

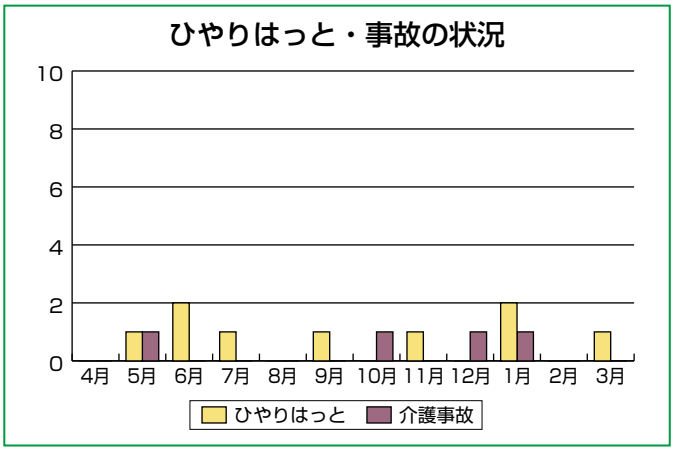
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H30. 7. 3	杉山　和代	日本笑いヨガ協会	笑いヨガ体験
H30. 7.25	鈴木　恵子 菅野　一恵	笠間市保健センター	腰痛予防教室
H30. 9.17	鈴木　恵子	神奈川県鎌倉市	ビィジョンコンディショニングセミナー
H30.10. 7	鈴木　恵子 菅野　一恵 川澄　真紀子	神奈川県鎌倉市	からだほどきサポーター養成講座
H30.11. 5	鈴木　恵子 綿引　喜代子	茂木町元気アップ館	怒りと上手に付き合う自分になろう ～アンガーマネジメント～
H30.12.16	大津　定子 深谷　明美 綿引　喜代子	神奈川県鎌倉市	からだほどきサポーター養成講座
H30.12.20	杉山　ますみ	茨城県総合福祉会館	ネイルケアを通じた脳トレ講座
H31. 1.13	鈴木　恵子	神奈川県鎌倉市	からだほどきインストラクター養成講座

ひやりはっと・事故の状況

月／項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	0	1	2	1	0	1
介護事故	0	1	0	0	0	0

月／項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	0	1	0	2	0	1
介護事故	1	0	1	1	0	0



職員勉強会

年月日	参加人数	内容
H30. 5.10	12	高齢者の尊厳について
H30. 6.14	11	緊急対応
H30. 7.12	10	夏場の生活での注意点と救急法について
H30. 8. 9	8	リスクマネジメントについて
H30. 9.27	11	認知症について
H30.10.25	8	認知症と運動について
H30.11. 2	10	感染症対策・衛生管理について
H30.12.11	11	車両の取り扱い、運行の安全対策と降雪時送迎について
H31. 1. 9	8	認知症と介護予防について
H31. 2.12	10	メンタルについて
H31. 3.19	12	事業計画と新年度の取組について

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
予算の執行状況 【3か月の実績…S：100％以上・A：94％以上・B：93％台・C：92％台・D：91％以下】	D	B	A	C	C
利用者の視点に立ち、安心、安全な支援が提供できるよう、勉強会、研修会を通して職員の質の向上に努める。 【3か月の目標達成・S：3か月・A：2ヶ月・B：0か月・D：目標未達成】	A	A	A	A	A
環境整備に心がけ、来客者にとって快適な空間及び利用者環境を整え、高齢者の尊厳について職員全体で協議し、職員のメンタルバランスを安定させる。 【3か月の実施回数…S：5回・A：4回・B：3回・C：2回・D：1回以下】	A	S	A	A	A
心・食・体をコンセプトに五感を使って感覚を磨くことで自分の体で感じる事ができるようになり、体力・メンタル面での充実を実感し、グリーンハウスともべはもう一つの家のような場所として使うことができる施設に創り上げる。 【3か月の実施回数…S：3ヶ月・A：2ヶ月・B：1ヶ月・D：目標未達成】	S	S	S	S	S
利用者の体の維持向上を目的とし機能訓練のアセスメント（体力測定）、実施、評価を3か月に1回行い、体の状態を確認しながらプログラムを進め、満足度に繋げる。 【3か月の実施回数…S：3回・A：2回・B：1回・D：0回】	S	S	S	S	S
各曜日、利用者目的別に定期的に聞き込みを行い、本人・家族・施設のバランスを確認し支援を進めていく。 【3か月の実施回数…S：2回以上・A：1回・D：未実施】	S	S	S	S	S

通所介護利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
目標	635	675	660	675	635	685
実績	571	620	607	610	609	603

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	660	635	635	610	610	610	7,800
実績	643	607	622	563	566	600	7,221

予防介護利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
プール	27	32	25	36	30	57
スタジオ	35	34	38	31	38	32

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
プール	27	53	21	0	0	8	316
スタジオ	38	32	30	4	12	12	336

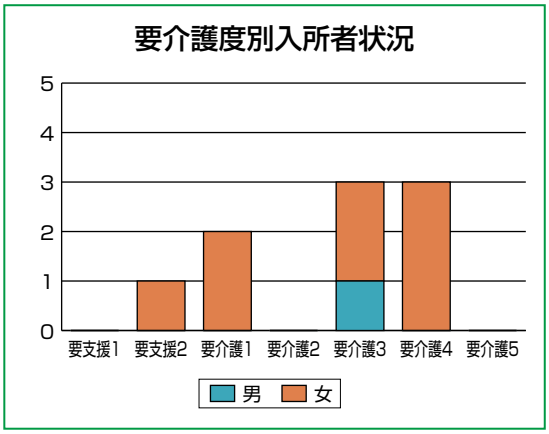
総括

30年度最終の登録者数84名。今年度は、曜日別にテーマを設け、各曜日ごとの活動に取り組んでまいりました。又、近隣住民、学童児童との交流の場を定期的に創り、世代別での認知症予防の知識の提供をすることで、介護施設・認知症とはを認識していただけたと思います。今後の取り組みとして、個々に合わせた支援の提供を強化し進めてまいります。

サービス付き高齢者向け住宅　ケアセンターいずみ

要介護度別入所者状況

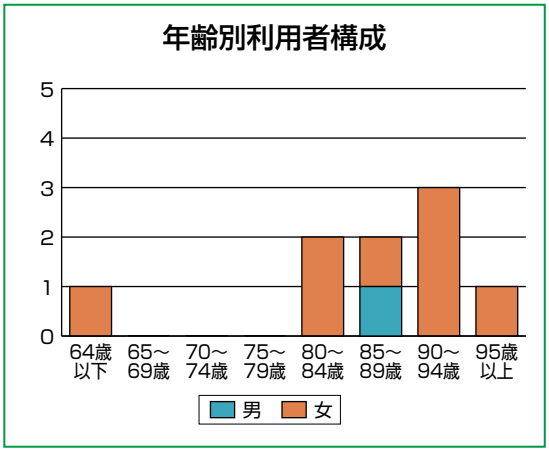
要介護 / 性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	0	0	0	1	0	0	1
女	0	1	2	0	2	3	0	8
計	0	1	2	0	3	3	0	9
平均介護度	2.6							



年齢別利用者構成

年齢別 / 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	0	0	0	0	1	0	0	1
女	1	0	0	0	2	1	3	1	8
計	1	0	0	0	2	2	3	1	9

年齢 / 性別	最高	最低	平均
男	85	85	85
女	99	64	81.5
全体	99	64	81.5



年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
予算の執行状況 【入所率…S：90～100％・A：80～89％・B：70～79％・C：60～69％・D：59％以下】	S	A	S	S	A
安定した収入確保のため、入所率向上を図る。 【入所率…S：90～100％・A：80～89％・B：70～79％・C：60～69％・D：59％以下】	S	A	S	S	A
毎月のケース検討会を通して入居者の状況を見極め日常生活での転倒事故や早期対応による入院を未然に防ぐ。 【件数…S：事故･入院0件・D：事故・入院1件以上】	B	B	A	A	B
旬の食材や地元食材を取り入れ、食事の工夫やメニューの検討をして季節感のある食材の提供に努める 【S：5回以上・A：4回実施・B：3回実施・C：2回実施・D：実施1回以下】	A	C	A	A	B

通所介護利用状況（サ高住入居者含む）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
目標	270	279	270	279	270	270
実績	270	279	260	230	230	248

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	279	270	279	279	252	279	3,276
実績	248	240	279	274	224	273	3,055

総括

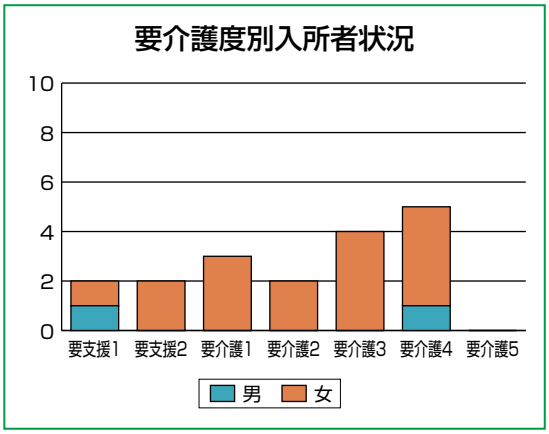
平成30年度は、定員9名満床にする事が出来ました。入居者の快適な生活が送れるよう今後も、満床を継続、維持したいと思います。

入居者状況ですが高齢でもあるため要介護者が多く日々の健康管理や感染症対策に留意し、長期で入居して頂くために早期発見にも引き続き努めて行きます。

通所介護　ケアセンターいずみ

要介護度別入所者状況

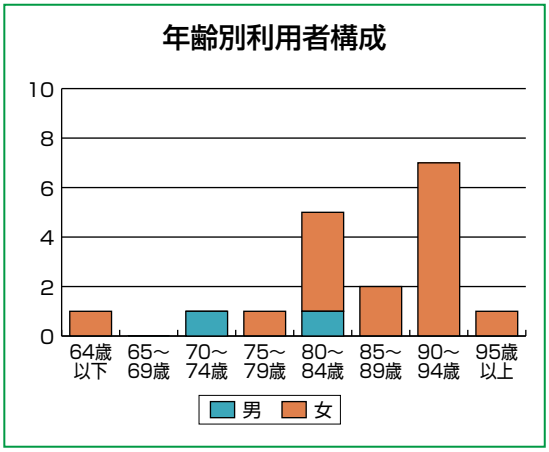
要介護 / 性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	1	0	0	0	0	1	0	2
女	1	2	3	2	4	4	0	16
計	2	2	3	2	4	5	0	18
平均介護度	2.3							



年齢別利用者構成

年齢別 / 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	0	1	0	1	0	0	0	2
女	1	0	0	1	4	2	7	1	12
計	1	0	1	1	5	2	7	1	18

年齢 / 性別	最高	最低	平均
男	84	73	78.5
女	99	64	81.5
全体	99	64	80.0



会議

内容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
職員会議	15	75	個別ケア、安全・感染症対策、業務連絡、伝達事項等
運営推進会議	2	16	活動状況、利用者状況、意見交換

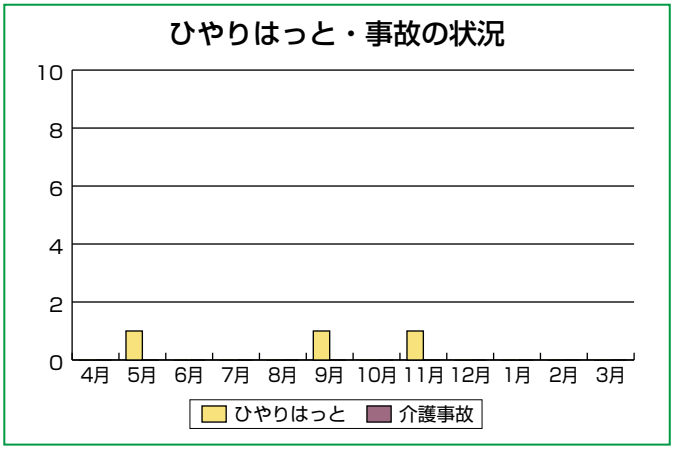
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H31．1.29	関　千春	イオンモール内原ホール	働く女性応援セミナー＆交流会
H31．2.26	関　千春	小川文化センター	福祉サービス苦情解決研修会

ひやりはっと・事故の状況

項目＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	0	1	0	0	0	1
介護事故	0	0	0	0	0	0

項目＼月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	0	1	0	0	0	0
介護事故	0	0	0	0	0	0



職員勉強会

年月日	人数	内容
H30. 4.20	5	接遇について
H30. 5.14	5	認知症について
H30. 6.15	4	救急法について
H30. 7. 9	5	服薬管理について
H30. 8.16	4	熱中症・脱水症状について
H30. 9.14	4	行事について

年月日	人数	内容
H30.10. 9	5	感染症の対策について
H30.11.19	4	コンプライアンスについて
H30.12.14	5	個人情報・守秘義務について
H31. 1.21	5	記録について
H31. 2.11	5	レクリェーションについて
H31. 3.22	5	新年度事業計画書について

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
予算の執行状況 【稼働率…S :90％以上・A :80～89％・B :70～79％・C :60～69％・D :59％以下】	B	B	B	A	B
稼働率向上を図るため、居宅支援事業所,医療機関、地域へ向けてPR活動を行う。 【稼働率…S :80％以上。A :70～79％・B :60～69％・C :50～59％・D :49％以下】	B	B	B	A	B
職員のサービスの資質向上と事故安全対策向上のため内外の研修会、勉強会に参加し職員の知識と技術の向上を図る。 【3か月間の開催回数…S :5回以上・A :4回・B :3回・C :2回・D :1回以下】	B	B	A	A	B
利用者野身体機能の維持向上に務め満足度に繋げる。 【提供品数…S :6回以上・A :5回・B :3回・C :2回・D :1回以下】	B	A	A	A	A

通所介護利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
目標	220	220	220	220	220	220
実績	175	181	168	174	155	153

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	220	220	220	220	220	220	2,640
実績	176	173	169	180	182	195	2,081

総括

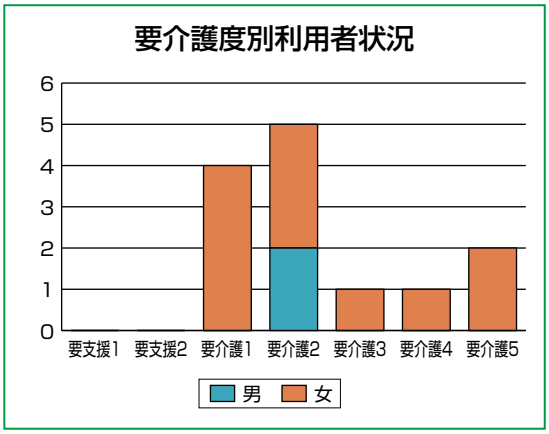
地域密着通所の特性を生かした季節行事、個別ケア、地域交流を行い利用者の満足度に繋げることが出来ました。今後も引き続き新規利用者の確保に努めて行きます。

また運営推進会議では、入居者ご家族、地域代表の皆様、笠間市職員の方にも参加メンバーになっていただき和やかな雰囲気の中、会議が開催できました。

認知症対応型通所介護センター　グリーンハウス陣屋

要介護度別入所者状況

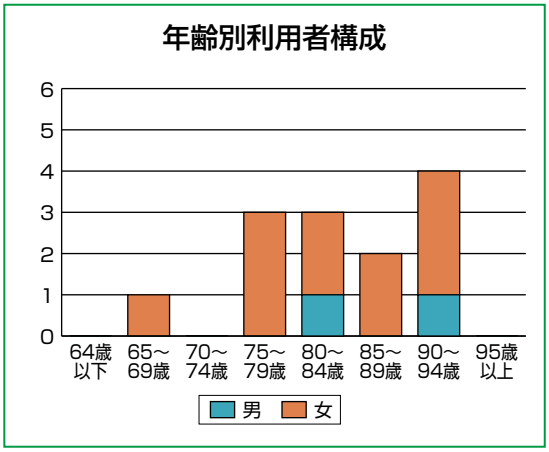
要介護 / 性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	0	0	2	0	0	0	2
女	0	0	4	3	1	1	2	11
計	0	0	4	5	1	1	2	13
平均介護度	2.1							



年齢別利用者構成

年齢別 / 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	0	0	0	1	0	1	0	2
女	0	1	0	3	2	2	3	0	11
計	0	1	0	3	3	2	4	0	13

年齢 / 性別	最高	最低	平均
男	90	82	83.5
女	93	69	77.0
全体	93	82	83.9



認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	認知症無	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	合計
男	0	1	0	0	1	0	0	0	2
女	0	0	0	1	5	1	3	1	11
計	0	1	0	1	6	1	3	1	13

会議

内容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
職員会議	12	48	安全対策、個別ケア、業務連絡、伝達事項等
運営推進会議	6	46	各事業所運営状況、ヒヤリハットや事故等の報告、出席者からの活動状況の評価・要望・助言等聴取、意見交換、質疑応答

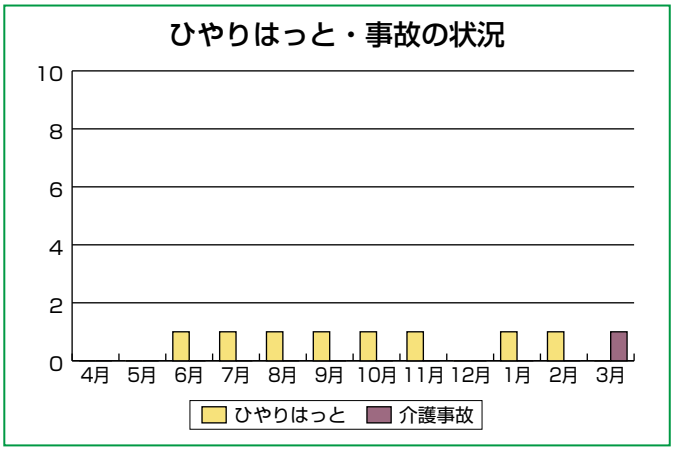
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H30. 4.23	松本　太一	筑西市総合福祉センター	筑西市認知症支援を考える会
H30. 5.17	松本　太一	筑西市総合福祉センター	筑西市認知症支援を考える会（夜カフェ）
H30. 6.21	上野　和子	茨城県精神保健福祉センター	茨城県認知症介護基礎研修
H30. 6.21	松本　太一	大和クリニック	介護予防について
H30. 7. 6	潮田　香苗	茨城県総合福祉会館	ワンランク上の接遇～おもてなしのこころ～
H30. 7.11	松本　太一	筑西市総合福祉センター	筑西市認知症支援を考える会
H30. 7.19	松本　太一	大和クリニック	シルバーリハビリ体操について
H30. 8.29	小見山　美恵子	茨城県総合福祉会館	介護職の為のアンガーマネジメント
H30. 9.13	松本　太一	茨城県市町村会館	認知症介護アドバイザー養成講座
H30.11. 9	上野　和子	茨城県総合福祉会館	通所介護機能訓練研修会
H31. 1.25	潮田　香苗	茨城県総合福祉会館	集団レク・エクササイズの質を変えよう
H31. 2.14	松本　太一	スピカビル	地域医療連携推進事業勉強会　地域で認知症の人を支える為の連携を考える
H31. 2.15	松本　太一	よこた	認知症支援の会総会
H31. 3.28	松本　太一	大和クリニック	家族志向ケアについて

ひやりはっと・事故の状況

月 / 項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	0	0	1	1	1	1
介護事故	0	0	0	0	0	0

月 / 項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	1	1	0	1	1	0
介護事故	0	0	0	0	0	1



職員勉強会

年月日	人数	内容
H30. 4.11	5	行事計画について
H30. 5. 9	5	リスクマネジメントについて
H30. 6. 6	5	認知症ケアについて①
H30. 7.12	5	食中毒・脱水症・熱中症について
H30. 8. 9	5	認知症ケアについて②
H30. 9. 5	5	個別機能訓練について

年月日	人数	内容
H30.10.10	5	高齢者の尊厳について
H30.11. 5	5	インフルエンザについて
H30.12.11	5	ノロウィルスについて
H31. 1.16	5	集団レクについて
H31. 2. 6	5	高齢者の尊厳について
H31. 3.20	5	事業計画書について

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
予算の執行状況 【3か月平均稼働率…S :95％以上・A :90％以上・B :80％台・C :70％以下】	C	B	C	C	C
権利擁護に対する理解。 【理解度…S :90％以上・A :80％台・B70％台・D :70％以下】	A	B	S	S	A
認知症高齢者のさらなる認知機能低下を予防する。 【登録者…S :20％以上維持･軽減・A :15％以上・B :10％以上・C :10％以下】	A	S	S	S	A
認知症進行予防プログラム（アクティビティ）の実施やユマニチュードの手法を取り入れ認知症専門の特色あるデイサービスを目指す。 【3ヶ月間で…S :4回以上・A :3回・B :2回・C :1回以下】	S	A	B	B	A

通所介護利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
目標	126	138	126	154	161	140
実績	86	95	110	125	123	116

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	184	176	160	180	180	189	1914
実績	123	131	118	109	127	140	1403

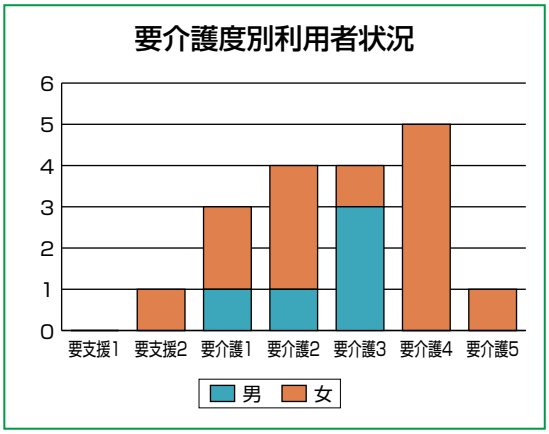
総括

30年度最終登録者は13名。今年度は桜川市からも受け入れ申請を行い、年間で3名受け入れすることができました。認知症対応型、小規模のデイサービスの強みを活かし、利用される方一人一人の症状を把握し、より密着した個別対応をすることができました。又、今年度の目標であった権利擁護を大切にする事に関しては、権利の主体は利用者にあることを理解し、利用者の「今」だけではなく、前後にもしっかり目を向け、職員間で情報を共有し一人一人の人権を尊重した支援を心がけてきました。今後の取り組みとしては、利用者だけではなく、支援しているご家族へのケアにも視点を向け、利用されている方がいつまでも在宅生活が継続できるよう努め、地域密着型施設の役割を意識し、地域に必要とされる施設を目指していきます。

小規模多機能型居宅介護　グリーンハウス陣屋

要介護度別利用者状況

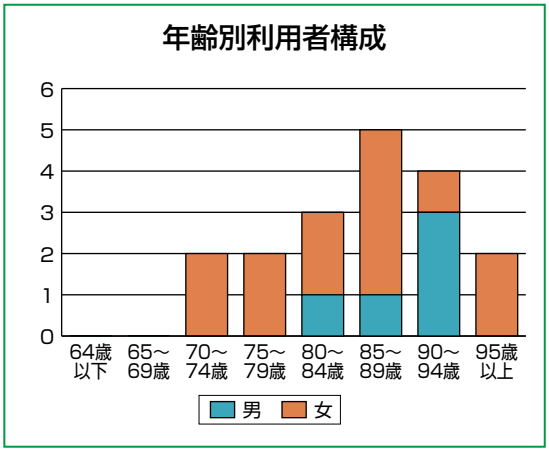
要介護 / 性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	0	1	1	3	0	0	5
女	0	1	2	3	1	5	1	13
計	0	1	3	4	4	5	1	18
平均介護度	2.7							



年齢別利用者構成

年齢別 / 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	0	0	0	1	1	3	0	5
女	0	0	2	2	2	4	1	2	13
計	0	0	2	2	3	5	4	2	18

年齢 / 性別	最高	最低	平均
男	92	73	86.6
女	98	71	84.6
全体	98	71	84.5



会議

内容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
運営推進会議	6	46	入所者近況報告、サービス内容報告、地域との意見交換
スタッフ会議	12	72	個別サービス　安全対策　勉強会
カンファレンス会議	6	30	利用者状況・サービス計画及び変更
安全対策会議	8	26	要因分析・安全対策・再発防止

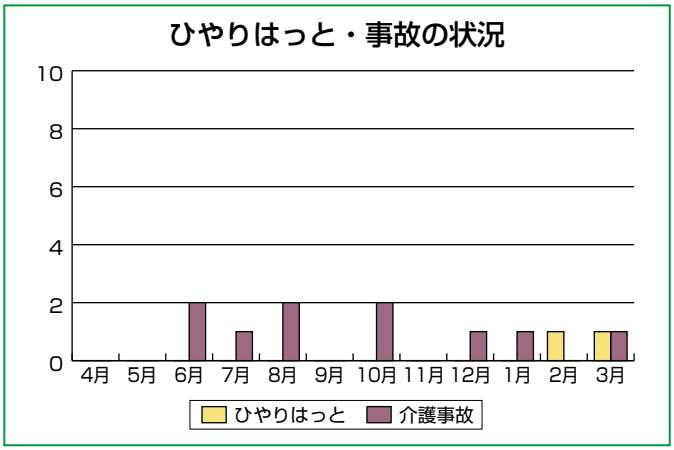
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H30. 2.14	白取　由紀	筑西市スピカビル	地域で認知症の人を支えるための連携を考える
H30.11.27	増渕　せつ子	筑西合同庁舎	感染対策研修会
H30.12.14	白取　由紀	県西学習センター	エルダーメンター養成研修
H30.10.17	鈴木　尋美	県総合福祉会館	接遇・コミュニケーション技術向上研修会
H31. 2.13	白取　由紀	筑西市総合福祉会館	ケアマネジメント研修会
H31. 3.20	白取　由紀	県総合福祉会館	茨城県小規模多機能ケアネットワーク

ひやりはっと・事故の状況

月／項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	0	0	0	0	0	0
介護事故	0	0	2	1	2	0

月／項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	0	0	0	0	1	1
介護事故	2	0	1	1	0	1



職員勉強会

年月日	人数	内容
H30. 4.14	7	緊急時の対応について
H30. 5. 4	5	高齢者の身体の見方、情報の整理について
H30. 6. 8	6	接遇について
H30. 7. 6	4	身体拘束・権利擁護・虐待について
H30. 8. 3	5	高齢者の摂食・嚥下について
H30. 9. 7	5	高齢者緊急時の対応について

年月日	人数	内容
H30.10.25	6	口腔ケアについて
H30.11. 6	6	認知症ケアについて
H30.12.25	6	感染症につて
H31. 1.16	7	介護技術・リスクマネジメントについて
H31. 2.14	8	自己評価
H31. 3. 6	7	振り返り・事故発生について

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
予算の執行状況 【3か月利用登録者…S :100％以上・A :94％以上・B :88％台・C :82％台以下】	B	B	A	B	B
権利擁護に対する理解 【アンケート実施…S :13点以上・A :11点以上・B :8点以上・C :6点以上】	A	A	A	A	A
利用者の意思や意向を尊重し思いやりを大切に言葉使い、環境整備、整容に心がけ快適に過ごし頂けるように努める。 【評価45点満点…S :43点以上・A :42点～40点・B :39点～37点・C :37点以下】	A	A	A	A	A
利用者の五感を刺激し、地域との関係を深める行事への参加、季節感を味わっていただけるように外出支援を行う。 【3ヶ月間で…S :4回以上・A :3回・B :2回・C :1回】	A	A	A	A	A

通所介護利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
目標	17	17	18	18	19	19
実績	15	15	16	15	17	18

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	20	20	20	20	21	21	230
実績	19	19	19	19	19	19	210

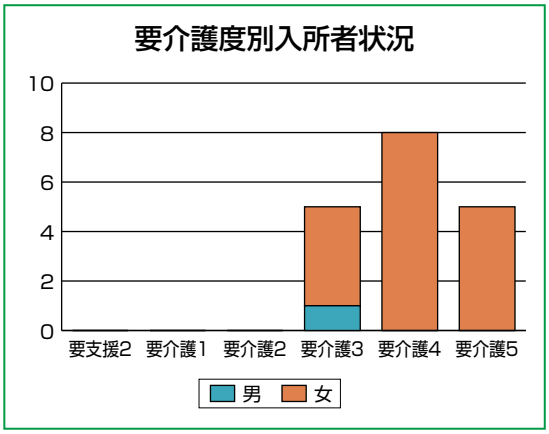
総括

利用者の尊厳に配慮し個別での対応により、その人らしい生活を支援する。地域とのつながりを大切に、事業所の行事に地域住民と共同で取り組む。近隣の学校との交流、運営推進会議や地域住民の協力により、災害時等の支援体制も協力的です。近隣の利用者が増加、要介護度が上昇しショート利用者が増加していますが、住み慣れた在宅での暮らしが維持できるように支援をして行く。

認知症高齢者グループホーム　グリーンハウス陣屋

要介護度別入所者状況

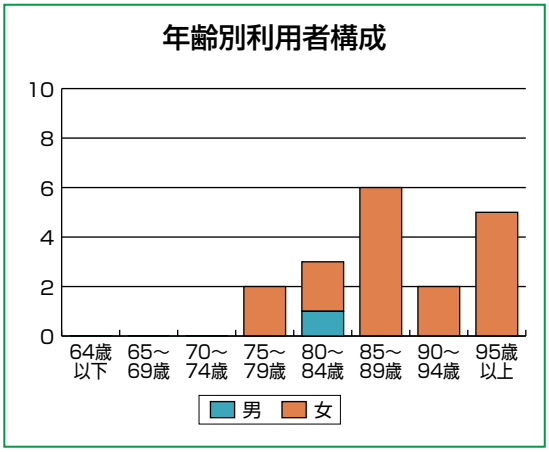
要介護 / 性別	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	0	0	1	0	0	1
女	0	0	0	4	8	5	17
計	0	0	0	5	8	5	18
平均介護度	4.0						



年齢別利用者構成

年齢別 / 性別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	0	0	0	0	1	0	0	0	1
女	0	0	0	2	2	6	2	5	17
計	0	0	0	2	3	6	2	5	18

年齢 / 性別	最高	最低	平均
男	84	84	84.0
女	99	79	88.9
全体	99	79	88.6



障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）状況

自立度	障害無	生活自立		準寝たきり		寝たきり				合計
		J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	
男	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
女	0	0	0	3	7	2	4	1	0	17
計	0	0	0	3	7	3	4	1	0	18

認知症高齢者の日常生活自立度

自立度	認知症無	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	合計
男	0	0	0	0	0	1	0	0	1
女	0	0	0	0	12	2	3	0	17
計	0	0	0	0	12	3	3	0	18

会議

内容	年間 実施回数	年間 延参加人数	実施内容
職員会議	12	101	個別ケア・連絡事項・行事検討他
サービス担当者会議	12	96	サービス計画の見直しと評価・検討
運営推進会議	6	46	入所者状況報告・事業計画・事業実績他
安全対策会議	12	78	事故報告書等による検討・今後の安全対策

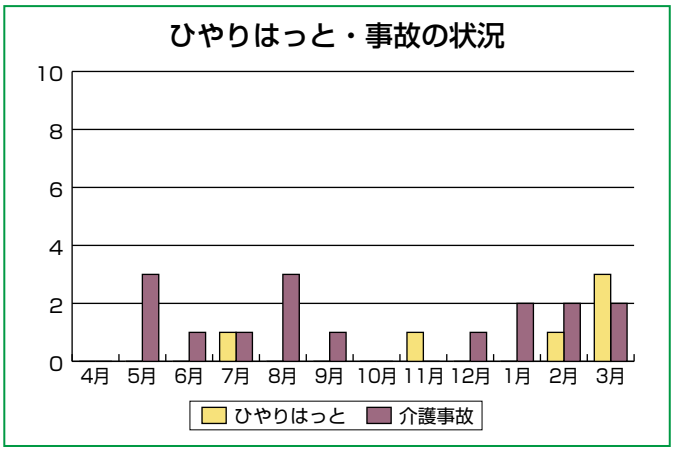
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H30. 7.20	石塚　啓子	筑西合同庁舎	高齢者の身体の見方、情報の整理、伝え方
H30. 8. 8	大和田　弘子	茨城県総合福祉会館	認知症介護実践者研修
H30. 9. 4	石塚　啓子	筑西合同庁舎	高齢者の摂食嚥下ケア
H30. 9.11	矢嶋　清子	下館地域交流センター	認知症疾患医療センターの役割について
H30. 9.18	野澤　文子	茨城県総合福祉会館	看取りケア
H30.10. 4	深谷　洋子	筑西合同庁舎	高齢者の急変時の対応
H30.10.10	深谷　洋子	〃	認知症ケア　　ー基礎編ー
H30.11.22	塚本　智美	下館地域交流センター	筑西市認知症の取り組みについて
H30.11.27	矢嶋　清子	茨城県総合福祉会館	身体拘束廃止職員研修会
H30.11.29	飯田　美代	〃	自信をもって寄り添う看取り期のケア
H30.12. 6	大和田　弘子	茨城県総合福祉会館	認知症型サービス事業管理者研修
H30.12.19	矢嶋　清子	県西生涯学習センター	エルダー・メンター養成研修
H31. 1.30	宮﨑　文子	水戸プラザホテル	医療依存度の高い利用者へのケアに携わる介護職員等
〃	矢嶋　清子	〃	養成研修参加事業所の　管理者研修
H31. 2. 2	宮﨑　文子	筑西コミュニティプラザ	平穏死のすすめ
〃	矢嶋　清子	〃	〃
H31. 3.13	岩島　美恵	筑西市総合福祉センター	ケアマネジメントプロセスの全体像

ひやりはっと・事故の状況

月／項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと	0	0	0	1	0	0
介護事故	0	3	1	1	3	1

月／項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	0	1	0	0	1	3
介護事故	0	0	1	2	2	2



職員勉強会

年月日	人数	内容
H30．4.22	2	オムツの当て方・臥床姿勢
H30．5．7	9	身体拘束について
H30．6.17	7	看取りについて
H30．6.22	9	看取りについて
H30．6.22	7	身体拘束・虐待防止
H30．8.24	8	口腔ケア（高齢者の口のトラブル）
H30．9.28	7	身体拘束について
H30.10．6	8	看取りについて

年月日	人数	内容
H30.10.25	7	感染症対策（手指衛生の重要性）
H30.12．4	10	身体拘束廃止について
H30.12.12	9	看取りについて
H31．1.24	8	口腔ケアの方法
H31．3．8	7	身体拘束について
H31．3.16	9	看取り（デスカンファレンス）
H31．3.28	7	口腔機能回復ケア

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
予算の執行状況 【3か月平均稼働率…S：98％以上・A：96％以上・B：94％台・C：92％以下】	S	S	S	S	S
権利擁護に対する理解（月1回アンケート実施） 【3ヶ月平均…S：13点以上・A：11点・B：8点・C：6点以下】	B	A	A	A	A
職員の研修参加 【3ヶ月で…S：4回以上・A：3回・B：2回・C：1回以下】	C	S	S	A	A
看取り介護に対する知識・勉強会・実技指導の実施 【3ヶ月で…S：4回以上・A：3回・B：2回・C：1回以下】	S	S	S	A	A

総括

現在、待機登録者11名･満床維持継続をしておりますが、平均年齢88歳、平均介護度4.0（3月末現在）と利用者様の高齢化・認知症の重度化に伴い、更なる介護技術・知識の向上が必要となっております。職員の研修参加や勉強会の充実を図り、安心・安全に統一したケアを目指していきたいと思っております。

看取りについては、医療機関との連携を更に密に図り介護技術向上を目指し、また歯科医師・衛生士の協力のもと　新たな加算取得にむけての勉強会・研修会の実施をしていきます。

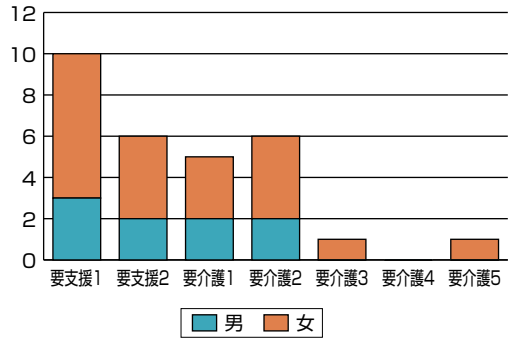
居宅介護支援センター　グリーンハウス陣屋

居宅介護支援、介護予防支援利用者

地区＼月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延人数
市町村	筑西市	2	4	5	9	10	10	14	17	21	24	26	29	171
	桜川市	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
	その他県外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		2	4	5	9	10	11	15	17	21	24	26	29	171

要介護度別利用者者状況

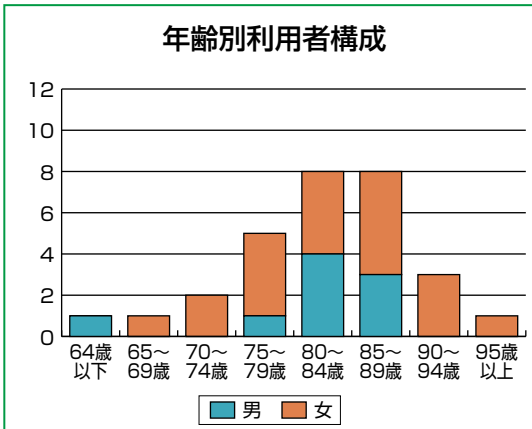
性別＼要介護	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	3	2	2	2	0	0	0	9
女	7	4	3	4	1	0	1	20
計	10	6	5	6	1	0	1	29
平均介護度	1.2							



年齢別利用者構成

性別＼年齢別	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	合計
男	1	0	0	1	4	3	0	0	9
女	0	1	2	4	4	5	3	1	20
計	1	1	2	5	8	8	3	1	29

性別＼年齢	最高	最低	平均
男	89	64	80.8
女	96	66	83.6
全体	96	64	82.7



研修報告

年月日	場所	内容
H30．6.22	筑西市総合福祉センター	筑西市介護支援専門員連絡協議会総会
H30．7.21	栃木県小山市商工会議所	関東1地域部会　事例検討会
H30．9.11	しもだて地域交流センター	認知症疾患医療センターの役割、事例検討会
H30．9.14	明野いきがいセンター	生活圏域地域ケア会議・困難事例検討
H30．9.14	筑西市総合福祉センター	主任介護支援専門員/在宅医療とケアマネジャーの役割について
H30.10.14	水戸福祉会館	主任ケアマネフォローアップ研修（北関東ブロック研修大会inいばらき）

年月日	場所	内容
H30.11.22	アルテリオ1階集会室	地域医療連携/筑西市認知症の取り組みについて
H30.12. 1	水戸福祉会館	主任ケアマネフォローアップ研修/多職種チームの為のケア会議の手法
H30.12. 5	笠間市民会館	尚生会法人/リーダー研修
H30.12.19	水戸福祉会館	主任ケアマネフォローアップ研修/ネゴシエーション
H30.12.21	明野いきがいセンター	地域ケア会議/圏域における困難事例
H31. 1.18	筑西市総合福祉センター	筑西市介護支援専門員連絡協議会研修
H31. 1.21	水戸福祉会館	主任ケアマネフォローアップ研修/コーチング
H31. 2.14	コミュニティプラザ	認知症の現状と展望　認知症疾患医療センターの取り組み
H31. 2.16	総合文化ホール　ベルフォーレ	主任ケアマネフォローアップ研修/医療介護職向け専門
H31. 2.27	協和ふれあい健康プラザ	主任ケアマネ研修会（生活圏域の実情等）
H31. 3.13	筑西市総合福祉センター	ケアマネジメントのプロセスの全体像
H31. 3.20	コミュニティプラザ	指定居宅介護（介護予防）支援事業所集団研修

講習会・勉強会

年月日	内容
H30. 4.16	高室成幸先生「ケアマネージャーという仕事」等、ディスカッション
H30. 4.23	認知症を考える会　会則、認知症サポーター養成講座等々について
H30. 5. 9	認知症を考える会「第1回認知症支援の会について」
H30. 5.24	認知症を考える会「第2回勉強会」夜カフェ　日常生活自立支援事業・成年後見人について等
H30. 6.10	真壁医師会　認知症ファーラム2018
H30. 6.20	認知症を考える会「第3回認知症地域支援」RUNともについて
H30. 6.21	大和クリニック合同カンファレス「介護予防について」
H30. 6.25	尚生会法人内　居宅事業所勉強会真壁医師会
H30. 6.29	認知支援の会「第1回RUNとも」について
H30. 7.11	認知支援の会「RUNとも2018 in 筑西」ケアパスについて等
H30. 7.15	認知症カフェ「笑福」にて勉強会
H30. 7.18	尚生会法人内会議/管理者（ワイズマンUSB）
H30. 7.19	大和クリニック合同カンファレス「シルバーリハビリ体操（在宅患者向け）」
H30. 8. 2	認知症支援の会「RUNとも」について
H30. 8. 6	認知症支援の会「RUNとも」について
H30. 8.13	認知症支援の会「RUNとも」について
H30. 8.29	認知症支援の会「RUNとも」について
H30. 8.30	大和クリニック合同カンファレス「離床センサー・見守り器械についての基礎知識」
H30. 9.12	認知症支援の会「RUNとも」について
H30.10.12	認知症を考える会「RUNとも2018inちくせいの実績報告、認知症介護アドバイザー養成講座等」
H30.11.27	大和クリニック合同カンファレス「エンシュアを飲みやすく　味の工夫」
H30.12.16	認知症カフェ「笑福」にて勉強会

年月日	内容
H30.12.20	大和クリニック合同カンファレス「仏教から見た『死』について」
H31．1.30	認知症サポーター養成講座「古里小学校」
H31．2.15	認知症を考える会「1年間の実績報告等」
H31．2.17	認知症カフェ「笑福」にて勉強会
H31．3.17	認知症カフェ「笑福」にて勉強会

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
予算の執行状況 【3か月平均達成率…S :100％以上・A :94％以上・B :93％台・C :92％台・D :91％以下】	D	D	D	D	D
質の高いケアマネンジメントが提供できるよう、各担当利用者のアセスメントからモニタリングの流れを検証確認する機会を設けることで、ケアプランとニーズの整合性を図る。 【3月ごとの検証回数…S :5回以上・A :4回・B :3回・C :2回以下】	A	S	S	S	A
認知症の理解と地域へ普及が出来るように活動や行事への参加をする。 【3ヶ月での参加の回数…S :5回以上・A :4回・B :3回・C :2回以下】	S	S	S	S	S
内・外部研修への参加等による自己研磨を怠ることなく、専門職としての資質向上に努める。 【3ヶ月での参加、実施回数…S :5回以上・A :4回・B :3回・C :2回以下】	S	S	S	S	S

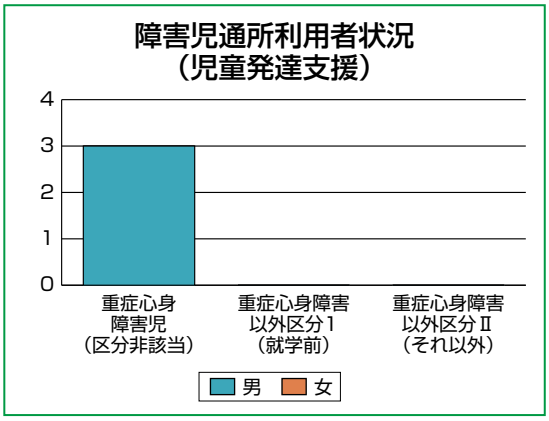
総括

昨年度は事業所設立し事業所周知や受け入れ利用者数を目標に取り組んでまいりました。それにより包括、医療関係者、他事業所等に認知され利用者数も増えております。今後は収益をも考慮し、又、引き続き研修や勉強会等で自己研鑽に努めて取り組でまいります。

多機能型重症児デイサービス　グリーンハウスおおつか

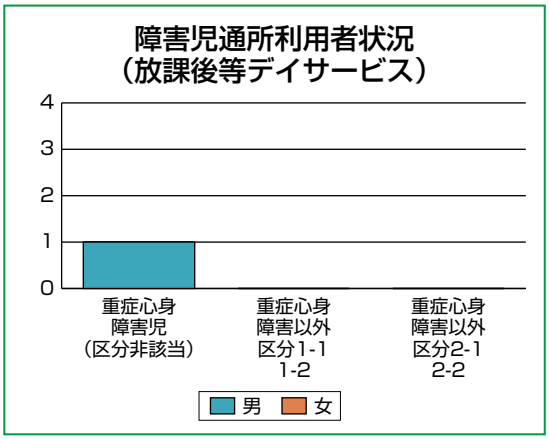
障害児通所利用者状況（児童発達支援）

区分／性別	重症心身障害児（区分非該当）	重症心身障害以外区分1（就学前）	重症心身障害以外区分Ⅱ（それ以外）	合計
男	3	0	0	3
女	0	0	0	0
計	3	0	0	3



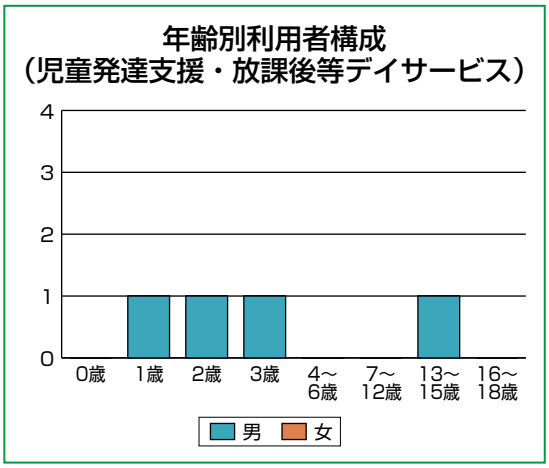
障害児通所利用者状況（放課後等デイサービス）

区分／性別	重症心身障害児（区分非該当）	重症心身障害以外区分1-1 1-2	重症心身障害以外区分2-1 2-2	合計
男	1	0	0	1
女	0	0	0	0
計	1	0	0	1



年齢別利用者構成（児童発達支援・放課後等デイサービス）

年齢別／性別	0歳	1歳	2歳	3歳	4～6歳	7～12歳	13～15歳	16～18歳	合計
男	0	1	1	1	0	0	1	0	4
女	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	1	1	1	0	0	1	0	4



会議

内容	年間実施回数	年間延参加人数	実施内容
スタッフミーティング	7	28	本部会議報告、利用者情報共有、業務について、感染対策等
個別支援会議	5	20	新規利用者情報共有、個別支援計画について、評価等

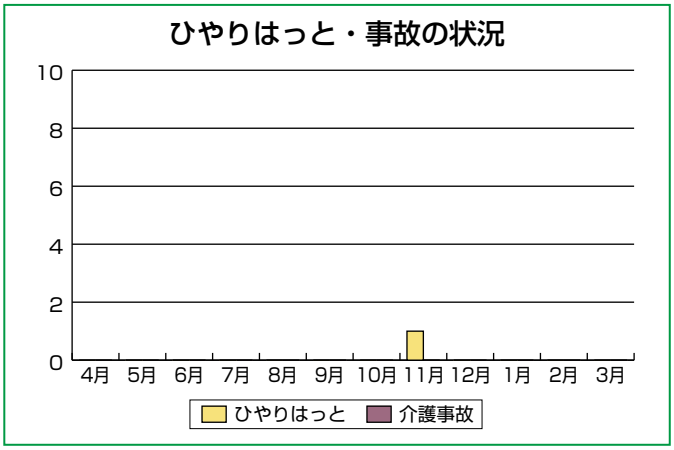
研修報告

年月日	参加者	場所	内容
H30．8．6 ～30	海老名　恵子 草刈　久美子 河野　幸子 小坏　久美子	ふくら夢	ふくら夢へ現場研修
H30.11.17	海老名　恵子 草刈　久美子 河野　幸子	イオン内原	シンポジウム「重症児だって楽しく暮らしたい」

ひやりはっと・事故の状況

項目＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ひやりはっと						0
介護事故						0

項目＼月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	0	1	0	0	0	0
介護事故	0	0	0	0	0	0



職員勉強会

年月日	参加人数	内容
H30．8.27	4	新規採用者オリエンテーション 多機能型重症児デイサービスについて
H30．9．4	4	18トリソミーについて 二分脊椎について
H30.10.11	4	第13番染色体父親性ダイソミー症候群
H30.10.29	4	急性脳症について
H30.12.14	4	個別支援計画の評価について
H31．3.13	4	個別支援計画評価と次期目標について

年間サービス実施目標

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
予算の執行状況 【3か月平均稼働率…S：90％以上・A：88％以上・B：86％以上・C：86％未満】		C	C	C	C
利用者とその家族が安心して利用できるよう職員のスキルアップにつながる研修に参加する。 【研修参加回数…S：3回以上・A：2回・B：1回・C：参加なし】		B	A	B	B
地域の対象者の現状を把握し、相談支援事業者への情報収集から利用者確保につなげる。 【契約者数…S：定員以上の契約者・A：定員数の契約者・B：定員以下の契約者・C：契約者なし】		B	B	C	B

目標	6月評価	9月評価	12月評価	3月評価	年間評価
個々の障害、身体状況に合わせた個別支援計画を作成し、計画通りサービスが実施できているか6か月で評価及び見直しを行う。 【見直し数…S：利用者全員・A :95％以上・B :90％台・C :90％未満】		S	S	S	S

通所介護利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
目標						30
実績						4

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
目標	40	50	60	70	80	90	420
実績	10	31	24	29	26	27	151

総括

平成30年9月に開所となりました。障害福祉サービスの障害児通所支援事業所です。主に重症心身障害児を対象とさせていただいておりますが、医療的ケア児にも対応させていただいております。今後も利用者様の確保に繋がるような情報発信に努め、安心と責任をもってお子様たちに楽しい時間を提供していきたいと思っております。